京城日報
夕刊
六月十五日（金）

京津の安定次第 更に東三省に前進

全軍を四隊に分けて

十四日の最高幹部會で決定

【奉天特電】北軍を北京より掃蕩した南軍は天津を攻略しこれが鎭定の曉には山海關より東三省に進撃すべく十四日の國民政府最高幹部會議において決定せられその時侵の方法は全軍を四集團に分ち第一集團の蔣介石軍は北京より京奉線に沿ふて山海關に、第三集團閻錫山軍は一部を北京に殘き主力を察哈爾古北口を經て熱河に、第四集團白崇禧軍はその時の情勢をとり通化より喜峰口に出で熱河に出づるはずにてこの運動開始は北京、天津の安定次第一齊に開始するはずである

天津の危機去る？

方軍廿支里外に駐屯

【天津十四日發電】方振武軍は南京政府の命により天津より二十支里以外に駐屯すること、なり山西軍との對抗狀態緩和されこの儘事態は落つく模樣でこれにより天津の危機も去つたかと見らる

衝突は虛傳か

方軍の一部が入津

【天津十四日發東方通信】十四日朝來天津西北地區において保安隊が張宗昌軍及び直魯軍を掃蕩したのを、山西軍と方振武軍と衝突した如く傳へられたが方軍は一部を入津せしめただけで、主力は楊柳青および韓家墅附近にゐてまだ山西軍と衝突した事實はないと

北京と天津は特別市とする

直隷政府は保定に

戰地委員紹作斌氏語る

【北京十三日發聯合】北京に到着した戰地政務委員一行は同日行政事務全部の引つぎを了した右に付き同委員長紹作斌氏は左の如く語つた

戰地政務委員の任務は省政府成立までの過渡期間の占領地の民政財政などを統轄するにあり既に委員會は『十三日』より執務を開始した將來北京、天津はいづれも特別市とし直隷省政府は保定に置かれる筈である

京津間列車 漸く開通す

【北京十四日發電】北京天津間鐵道は去る三日來不通となつてゐたが十四日朝天津發の鐵道修繕列車は午後六時半無事北京に到着した途中北倉鐵橋下にて未發の爆彈を發見したが右は北軍撤退の際爆破不成功に終つたもの、如くすでに修繕を終つたので十五日から普通列車運轉のはずである

一日一往復 京津線運轉

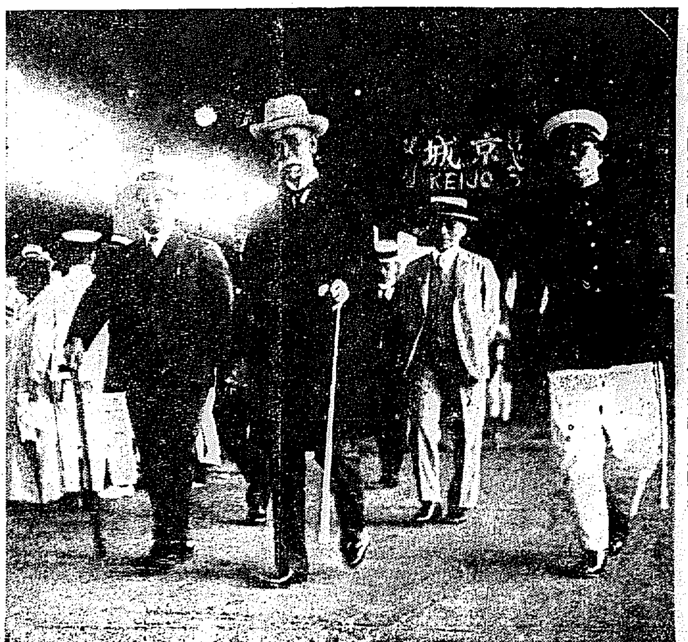
【北京十四日發聯合】三日以來不通となつて居た北京天津間の鐵道はいよ〳〵十五日から開通することになつたが車輛不足のため一日一往復の運轉をなすことになつた尚は鐵道運輸材料を殆ど奉天軍に徴發された爲で、國際列車の運行に關しては列國軍側で警備して居るが、北京公使團の要求あるまでは運轉し能はざる運命にある」

在米支那公使館 青天白日旗を掲揚

【ワシントン十四日發電】アメリカ駐劄支那公使は國務省に對し公文を送つて今後支那國民政府を代表すべきことを命ぜられたと聲明したなほ當地支那公使館は十四日より青天白日旗を掲揚した

芳澤公使微恙

【北京十四日發電】芳澤公使は連日の過勞と暑氣のため腸を痛めた外交部の會議には出席せず靜養中である



東上した山梨總督（けさ京城驛て）

總督東上

けさ京城發

山梨總督は政務打合せその他の要務を帶びて十五日午前十時十分發列車で東上した、驛には池上政務總監、外多數の朝鮮貴族池上政務總監、各局部長、寺内軍參謀長、民間有力者等百數十名の見送り非常に賑やかであつたなほ淺利警務局長と尾間秘書官は大阪まで總督を見送つて同車した

臨時教育審議委員會設立

規定、委員發表さる

總督府では教育第一次計畫の遂行を期し教育上の重要政策を審議するため臨時教育審議會を設けることゝなつた、この會は臨時に總督の諮問に應じまた重要事項を審議するもので委員長に政務總監をいたゞき委員には各局部長をはじめ官廳各方面、學校關係者、民間有力者十余名が十六日附任命され會規は左の通り總督府訓令で發表された

第一條　朝鮮總督府に臨時教育審議委員會を置く
臨時教育審議委員會は朝鮮總督の諮問に應じ朝鮮に於ける教育に關する重要の事項を審議す

第二條　臨時教育審議委員會は委員長及委員若干人を以て之を組織す

第三條　委員長は朝鮮總督府政務總監を以て之に充つ委員は朝鮮總督之を命じ又は囑託す

第四條　委員長は會務を統理す委員長事故あるときは委員長の指定したる委員其の職務を代理す

第五條　朝鮮總督は必要あるときは朝鮮總督府及所屬官署の高等官又は適當と認むる者をして會議に出席して意見を陳述せしむることを得

第六條　臨時教育審議委員會に幹事を置き朝鮮總督府高等官の中より朝鮮總督之を命ず
幹事は委員長の指揮を承け庶務を整理す

第七條　臨時教育審議委員會に書記を置き朝鮮總督府判任官の中より朝鮮總督之を命ず
書記は上司の指揮を承け庶務に從事す

委員

十六日附任命された臨時教育審議會委員の顏觸は左の通り（不順）

總督府學務局長　李軫鎬
同　內務局長　生田清三郎
同　殖產局長　今村武志
同　財務局長　草間秀雄
同　事務官　白銀朝則
同　中村寅之助
京城帝國大學總長　松浦鎭次郎
總督府判事　橫田五郎
同勸業模範場技師　加藤茂苞
同中樞院副議長侯爵　朴泳孝
同　中樞院參議　張憲植
同　師範學校長　赤木萬二郎
臨時教育審議委員會委員を命ず
朝鮮軍參謀長伯爵　寺內壽一

同　高橋濱吉
同　福士末之助
同　事務官　高尾甚造
同　玄○
臨時教育審議委員會幹事を命ず

慎重に審議する

李學務局長談

臨時教育審議委員會の任命に當り李學務局長は語る
過般發表した教育第一次計畫は發表以來各方面で種々御批判を仰いだ政務總監を委員長とし委員は各方面の意見を聞くといふ意味からあらゆる方面を網羅し第一回委員會は本月二十七日開くことになつてゐるしかしてこの會合は度々會を重ね愼重審議を仰ぎ朝鮮教育施設の根本について諮問して行くことになつてゐる

如才ない代議士振り

四年振りで守屋さん けさ釜山に上陸

【釜山特電】官界生活から議員生活へのりだした朝鮮とは馴染の深い守屋榮夫氏は四年振りで十五日朝釜山上陸朝鮮の土を踏んだが關水、伊藤、矢野各部長その他知人々の歡迎を受けて驛ホテルに休憩のうち午前九時半發列車にて京城に向つたが如才ない新代議士振り

京城に開かれる中央朝鮮協會の總會に參列するのと朝鮮人の內地渡航問題は現在の狀態ですゝめば容易ならぬ問題でおほいに對策を講究する必要があるのでその點も出來るだけ調査したいので約二週間を各方面の視察に費したいと思つてゐる、渡航鮮人のために中央官憲で取締るのもよいが更に根本的の方法がありはせぬか、北支に達する渡航鮮人の生活狀態からみて頗る注意すべきものがある、

さすがに朝鮮生え拔きの人だけに適切な意見を述べ猶記者から今後も政治的生活をつゞけるお考へですか、現在の黨を以て理想的としますかの二質問には

勿論今後も代議士生活を以て押しとほす考へである、現在の政黨政治については賛同が出來ない、資本政治もいけない點がある、自分としては社會大衆の生活安定を第一條件として立脚せねばならぬと思ふ、わかぎり日本將來の新時代にふさはしくない生活である、この點からして既成政黨は落伍である

と如才ない政界の人らしい意見を述べて出發した

恐怖の都……奉天から

物騷な中の滑稽感 田吾作にカミシモ

まことしやかな日支開戰說

鳥栖特派員

奉天城內外は頻發する爆彈事件に益々不安に襲はれ、日支人を問はず安き心もない有樣である。しかも支那人間には依然として日支開戰說が行はれそれを又すつかり信じ切つてゐるので、城內における

在留邦人 は極度の不安に驅り個人經營の商店は勿論のこと、鮮銀支店、滿鐵公所などすべて城內における邦人は家族をとつくに避難せしめ男子のみ居殘つて不安のうちにも業務を續けてゐる。七日より軍武に戒嚴令下に入つたといふので昨今の物々しさは實に凄じいもので先づ城內に入ると右と左にズラリ十名づゝ位の官兵がつけ劍した銃を小脇にして並んでゐる。つけ劍だけは滑稽味はないがこれがすべて紺黒め兵だから軍服の似合はない事おびたゞしく

田吾作に 裃着せた譯な格好それにヒヨンに長い奴が居るかと思ふと四尺八、九寸位の小人島の軍隊みたいなものがありそれがことごとく營養不良の顏を天日にほしてすまし返つてゐる樣は不氣味ななかにもふき出し度くなる。街路上にはカーキ色の服をつけた巡警が何れも白地に赤の文字で『戒嚴』と書いた腕章を左につけて交通整理につとめてゐる。外觀だけは物々しいが商館の家はほこりまみれの灰色をした建物であり街路上に堆く民家は一寸つゝいても直ぐこぼれ落ちさうな看板を濟た商働者だから生氣のないことおびたゞしい『灰色の都』！白日下の奉天城內は

灰色の都 である、これが日沒と共に『死の都』に變る。大平原のかなたに落ちる太陽が名ごりの光りをサット投げる、宵やみがしのびやかに城壁に迫ひよる、そうすると武裝した巡警が商埠地の入口に立つて通る人を一々誰何る。城門ともなればこの誰何方は一層嚴重だ。一人の男は銃劍をつきつけてヂロ〳〵誰何をなさめる。一人の男が近づいて來て異常なしと見れば通してくれる、夜の十時以後城內がピタリと閉され街路上の通行は一切禁止される。そこで猫の子一匹通らない死の底にと沈むのである。そこにもつて來て隔日位に爆彈騷ぎがある

大音響が 尤もこの爆彈は大てい城外の商埠地におこるのだがはるかにこの天地にとゞろく あると城內の邦人は一もみとなる、一昨々晩の商埠地特別爆彈事件は〇〇〇と今でも支那人は信じてゐる。然し信じてゐるよりそうだとして仕舞つてゐる。だから彼等は日支開戰をかたく妄信してゐるのである。その後頻々として起こる爆彈騷ぎに對する彼等の流言ぶりが面白いさすがに流言では本場だけあつてそれが本當にたつてそれをいひふらすものもいひ觸らす方だが信ずるものも信ずるものである。あの爆彈は張學良氏が最近ドイツから購入した優秀な飛行機を買込んだ行機で山海關方面からその夜のうちに飛んで來て奉天の これはプロペラーの音がしない飛行機で

日本街に 爆彈を投じ張返していつたといふのである。

兩顧問

秦皇島へ急行

【奉天十五日發】土肥原儀我兩顧問は張大使命を帶び十四日十時四十五分奉天發旅順に急行本日同地より軍艦に乘じ秦皇島に向つた これは楊宇霆張學良と張大帥につき打合せの爲でこの會見の結果第三、四方面軍の主力が直に關外に撤退するか否かゞ決定する大事な會見とされてゐる

全鮮稅關長會議

今十五日から開會

全鮮稅關長（六名）會議は六月十五、六の兩日總督府財務局長統裁の下に總督府第三會議室で開催されるが總監の訓示、諮問事項日程は左の通りである

總監訓示

茲に各位を會同し親しく所懷を述ぶるの機會を得たるを欣幸とす

朝鮮の輸移出入貿易は異常の進展を遂げ客歲に於ては其の額七億四千萬圓に上り之を歐洲戰前に比すれば輸出入に於て五倍移出入に於て十倍の增加を示し其の發達の趨勢著しきものあり是れ一面朝鮮經濟界の反映に外ならずと雖も亦當局の施設の宜しきを得たるに依るものにして將來其の發達は益々期待すべきものあるは勿論なるも海陸運輸の關門に在りて直接貿易行政に當る各位の協力に俟つもの亦頗る多し各位は單に徵稅機關としての職務を完うするを以て足れりとせず常に內外の財政經濟の狀況を精察し制度の運用を誤らず且貿易の指導機關を以て任じ之が助長を圖り以て其の實績に貢獻せんことを一層せられんことを期す

關稅法は本年貿易所長の制度改正等の改正保稅倉庫法及保稅工場法は一段の進步を示したるものにして其の成績に付ては特に期待せられしも其の利用未だ充分ならずと謂ふを得ざるを遺憾とす朝鮮の經濟事情に因ると雖一面本法の趣旨未だ徹底せざることも亦其の一因たるを以て須らず仍て各位は本法の趣旨を一般に理解せしむるに意を用ひ之が利用を促進し以て其の所期の目的を達成せんことを要す

密輸入の實狀は稅關取締機關の整備と共に漸次其の影を潛め不正輸入品も亦著しく減少するに至りたるも近時國境方面の貿易の消長と共に貨物の交錯益々激しく此の機に乘じて不正の徒の密輸入を圖らんとするもの亦少からず各位は念を此に致し施措宜しきを得以て取締の十全を期せらるべし

貿易統計は國家諸般の施設及經營の參考資料にして商工業者亦之に依りて夫々營業經營をなすべきを以て宜しく之が精確を期して遺漏なからしむべし

官紀の振肅に付ては各位の常に留意せらるゝ所なるも往々瀆職者を出すは洵に遺憾とする所なり綱紀肅正の事に在る各位は率先部下の執行職務の指導監督を嚴にし之が策を講じ且實踐躬行を部下に示し公明清廉の風を馴致し以て官紀上萬遺憾なからんことを要す

諮問事項

一、貿易振興の方策として關稅行政上施設すべき事項如何
二、改正保稅倉庫法及保稅工場法實施狀況並之に對する意見
三、稅關官吏の執務狀況並之が改善に關する意見

會議日程

第一日　六月十五日（金曜日）訓示、諮問事項、打合事項
第二日　六月十六日（土曜日）打合事項
會場　第三會議室
時刻　午前九時より午後四時迄

東北帝大 總長更迭

【東京電話】十五日の閣議で左の如く決定した
東北帝國大學總長　小川正孝
依願免本官並兼官
任東北帝國大學總長（一等）
東北帝國大學教授　井上仁吉

神宮參拜

（十四日）總數七二一人▲內鮮內地人五五二人▲朝鮮人一六六人▲歐米人三人▲慶秩京城府參拜二一人▲龍山步兵第七十八聯隊第三小隊五六人▲同第六小隊一四人

人

◇鶴尾東邦氏（朝鮮及滿洲社々長）北鮮及國境方面旅行中の處十四日歸城
◇伊藤憲郎氏（高等法院檢事）十五日夜半頃へ十八日歸城
◇西村又三郎氏（群山府尹會社支配人）▲若狹信氏（內國通運釜山支店長）▲北村吉次郎氏（同上）▲田中信早氏（步七七聯隊附少佐）▲山根操氏（同一等主計）▲增見準助氏（羅南道立醫院長）十五日朝入城御旅館へ

會

◇府民會總會　同民會では十八日午後三時朝鮮ホテルで會合開催、會務報告、役員改選等を行ふ
◇西本願寺講演會　若草町本派本願寺では十六日午後八時から桃山遠方藤樂天、村上健太郎兩氏講演會開催
◇中央朝鮮協會一行歡迎會　馬野府尹渡邊會頭發起となり目下入城中の中央朝鮮協會一行（丸山、尾崎、阿部、入江、海原、中島）及守屋榮夫氏の歡迎會を十七日午後七時より朝鮮ホテルにて開くことになつたが參會希望者は十六日正午までに府總務に申込むべしと會費五圓は當日持參のこと

捕物奇譚 紫頭巾（むらさきづきん）【八】

楠田敏郎作　小寺耕耘畫

白刃の光り

『その方、相模屋宗吉と申すいぬだの』

闇の中の聲がまださういつた。白刃で襟首をぴたりと押へられたほどにひやりとして、宗吉は、思はず後へ退いた。

『いえ』

『これ、返事をせい。宗吉だの』

咄嗟に、宗吉はさういつてしまつた。ある考へが、稻妻のやうに胸の中を走つたからであつた。

『へえ』

『宗吉ではないといふか』

これではまるで逆である。調べる方がとつちめられて居るのだ。

『では、貴樣は何者だ』

ずいと、聲が寄つて來た。

『芝口二丁目和泉屋と申します呉服屋で御座います』

『ふむ』

『親類に急病人が御座いまして、急ぎますのでございますが、え、何御用で御座いませう』

『何處まで參る』

『品川新宿まで行くので御座います』

『へい』

『たしかに、違ひないの』

『だが妙だな、相模屋宗吉と申すものが、駕籠で出るのを見屆けたのだが……』

『一向にどうも、私は』

『ふむ！』

またらなつて、何やら思案をしてゐる樣子だつたが、

『町人！』と呼んで、また一步近づいた。

『へい』

『闇がりで、貴樣の顏を見ることが出來ん。それでな、手探りで調べる、好いか』

『へい、よろしう御座います』

『疑ひが晴れたら、通して遣はすぞ』

『何分、お願ひをいたします』

言ひながら宗吉は一步ひいた。そして、十手を振上げると、暗に呼吸をはかつて、相手の寄るのを待つた。

手さぐりで調べられたら、化の皮は一度に剝げる。町人にしては長い脇差、それに、十手捕繩が懷中にひそんで居るのだ。

相手にも油斷はない。暗の中で刀の柄を摑ふ音がした。そして拔き身を突きつけながら寄つて來た。

『では、好いの』

『へい』

眼には見えぬが、手が、首筋のところへ來たのを感じた。

その時だ。

宗吉は、右の手に、相手の袂がせて來た腕を摑むと、ぐいと強く引いた。

『曲者、御用だ！』

凜とした聲が、寂とした山內の樹にこだました。

『御用だ、騷ぐな！』

口では激しくいひながら、しかし宗吉は、こゝで侍と一騎討ちをしてゐる場合でないことを考へてゐた。

自分を相模屋宗吉と知り、南佐久間町から跟つて來たからは、敵もなか〳〵用意が周いて居るに違ひない。何れは自分にうらみを抱く一味。とすると、或は紫頭巾の仲間かも知れない。

それなら、生命を棄てゝも爭ひたい。だが、向ふから逃げするからは、一人ではないだらう。仲間が隱れてゐて、いざといふ場合には躍り出すかもわからぬ。大敵を恐れるのではないが、自分は大事の用事を控へてゐる。

思ひまどつて、宗吉、離すべきもなかつた。

あすの天氣（16）

高氣壓は支那北部から朝鮮に擴つているから全鮮一般に天氣はよく氣溫は昨朝より稍々下つた明日は天氣がよい

豫報　晴一時曇
氣溫　十五日正午 [illegible]　十四日最高 [illegible]

國立工業試驗所に於て耐熱試驗の結果類例なき好成績のレコードを作れる

佐藤製特許エース金庫

定評赫々

大阪遞信局　名古屋遞信局　廣島遞信局　熊本遞信局　京城遞信局　大阪府廳　其他官衙　各銀行　會社　納品

天下一品

（カタログ進呈）

特許エース金庫は獨逸式製造の實施機を有し本邦にて未だ曾て見ざる十數年不斷の研究を積み其の粹を極め專門工場が苦心の結果品質本位を以て國產品名譽の爲めに許多の特長を備へたる優秀品にして絕對他の金庫の及ぶ處に非ず候

如此優秀國產品あり 其品の信用は永遠に渝らず

安全無比 御眞影奉安庫

（絕體保證附）

御大典記念大特賣

品質ト價格ト他ノ工場ノ出來ヌ大勉強

學校諸官衙に於ては保存用製品の御奉戴の節は尙永久に記念品として此の際特別の御便宜を取計ふ

營業科目　特許エース金庫　高級ペイント式金庫　事務用エース金庫　鐵扉　御眞影奉安庫　耐火庫

總本店　大阪市南區安堂寺橋通二丁目　佐藤金庫製作所

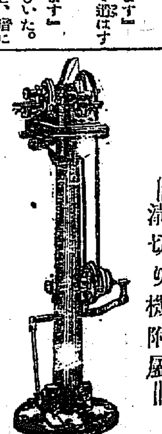
朝鮮大邱支店　電話一六

九州總代理店　福岡市博多下東町　吉田善平商店金庫部

能率の増進は生産費の低減である!!

輕便 フローバ靴底出シ縫機

—滞切り機附屬—



（動力用機）

手縫作業が遂に一掃せらるゝ機運が到來しましたフローバは一般靴工業者渇望の堅牢輕便實用低廉の四大條件を完備した機械です。

本機は動力用と手廻用の二種あります。

輸入元　神戸市三宮町一丁目一八〇　株式會社 村田梅谷商店　電話三宮（一五二四・四五四三）

代理店　京城府黃金町一丁目一六五　ペンシラ洋行　電話本局三六三九番

假政府と連絡をとり大規模な鮮銀券の僞造
京城を中心に活躍す
犯人悉く逮捕さる（本日解禁）

在外の朝鮮人と連絡をとり不良團體の軍資金を募集せんとし其上、朝鮮銀行券などの僞造をはかつた驚くべき一團が京城を中心に活躍せる事實あり、これを探知せる本町署は窓識警察部指揮の下に一網打盡に檢擧すべく、先月三十日一切の新聞記事掲載を禁止し大活動の結果、紙幣僞造、拳銃、爆彈などの締まる犯罪が暴露し、大事件を未然に防ぎ、犯人全部の逮捕を見て大手柄をあげたが、十五日午前十時記事解禁警察部長室において左の如く事件經過が發表された

本籍 江原道春川郡西下面安保里百卅ヽ番地　住所 不定　（前科一犯）無職理淑こと　金祐天（四六）

先づ資金を得て勢力の挽回を策す
僞造券や武器多數を押收
危ふく實行に着手

（前科二犯）無職洪九李成浦こと　劉範圭（三八）　本籍 黄海道鳳山郡沙里院面沙里院里　住所 京城府安國洞六十七番地

（前科三犯）無職通稱、允鶴こと　金成萬（三七）　本籍 京城府社稷洞二百三十六番地　住所 不定

（無職）羅明同こと　白順和（三六）　本籍 平安南道价川郡中西面新興里百十六番地　住所 京城府貞洞一番地の八號

（前科一犯）無職　玄昌鳳（三十）　本籍 平安南道价川郡中和面新興里百九十八番地　住所 同右

（前科一犯）無職敎植こと　金錬（四三）　本籍 平安北道寧邊郡龍山面球場洞百二番地　住所 同右

（前科一犯）無職　蔣舜鳳（四一）

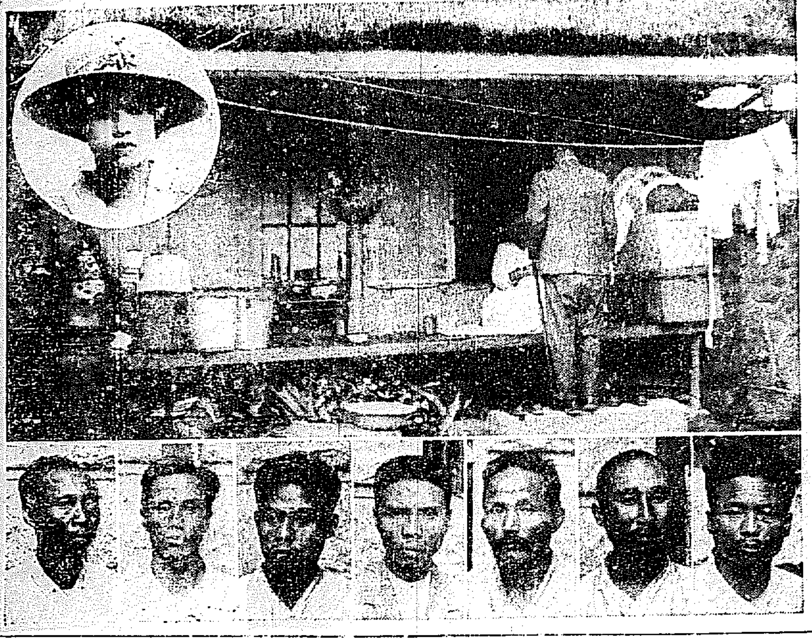
支那間島延吉縣頭道溝第十二號洪九は李成範は數年前までハルピン、北京、上海方面に居住し常時いはゆる上海假政府要路者と

親交 あり最近假政府が資金缺乏し、有名無實の狀にあるを遺憾とし、この際國外不逞の徒と連絡を取り鮮内において軍資金の徴集をなさむと企て同志金成萬、白順和、玄昌鳳と協議の上、府内安國洞六十七番地劉範圭方において上海假政府公債券および朝鮮銀行十圓紙幣の僞造をなしつゝあるを本町署において探知し、去る五月廿七日一味に對し檢擧の手を下し徹底的なる家宅搜索の結果、假政府公債證書一萬圓、一千圓券等のもの十數枚並に僞造用機械類品類等を

押收 し更に武器用の爆彈およびピストルをも發見したるのみならず、なほ取調べの結果同志玄昌鳳は在外同志を誘ひ爆彈、ピストル等を入手すべく平安南道价川郡に出張したる事實判明せしをもつて本町署より刑事數名を价川郡へ急行せしめ、同地警察署の應援を得て玄昌鳳が金錬、蔣舜鳳、金祐天の三名と共にひそかに武器入手の方法につき密議中の處を逮捕したるものである。しかして金錬、蔣舜鳳および金祐天はいづれも獨立團新民府並に大韓獨立新聞會等に投じ國外において不逞運動に

奔走 したるのみならず、かつて同府より軍資金募集隊として鮮内に派遣せられ强盗行爲を敢行し、官憲に逮捕せられ制令第七號違反および强盗等の前科數犯を有する者で彼等が僞造紙幣および公債券をもつて近く鮮内において大々的に軍資金の募集に着手せむとする處を未前に檢擧したるものである。所轄本町署においては制令第七號違反および强盗、僞造紙幣行使、詐欺等の罪名として一件書類を檢事局に送致した。犯人の住所氏名左の如し

本籍 支那間島延吉縣頭道溝二十二號　住所 京城府安國洞六十七番地



陰謀の家（圓内は主犯劉の妻、下は右より金成萬、蔣舜鳳、金祐天、劉範圭（主犯）玄昌鳳、白順和、金錬）

未然に防止
本町署の大手柄
田中警察部長語る

「この檢擧は本町署の大手柄といふべきで、事件内探の結果、意外なる大事件と見、徹底的取締を行ひ、これが一齊檢擧を行つたものであるが、彼等のうちには在外不逞團の統義府、咸南靑年に根據のある大韓獨立新聞會などに投じ軍資金募集隊となつて入鮮し大正七年に制令違反で檢擧されたものもあり、軍資金募集には有力なる者どもであり、この檢擧が遲れゝば、軍資金を集め本物の武器を入手し、又、鮮銀紙幣の僞造券や公債も流通しだすといふ大事件になるのを未然に防止した事になつた譯である」

發覺の端緒は本町署員の内探
うす闇をついて安國洞の根城を襲ふ

事件發覺の端緒は本町署員の聞き込みで、一切の内探を行ひ意外なる事件なるを知つて同署では嚴秘裡に

大活躍 をなし、五月二十七日の未明、うすやみをついて刑事隊は安國洞の劉の家を襲つて檢擧し鮮銀の紙幣十圓券の僞造多數と上海假政府公債額面一萬圓券十數枚その他を押收し、この第一段の檢擧に力を得て更に同署は嚴探し、劉の同志玄昌鳳が現金百圓をもつていづれへか旅行せるを知り、その行先を搜査中平安南道价川郡方面に在外不逞團と連絡のあり往來してゐた不逞團の部落を根城とし、同處の玄昌鳳と玄基鳳が親族關係ではないかと

探査の 歩を進めた處、玄基鳳は在外不良團より爆彈ピストルを入手すべく、玄昌鳳に依頼すべく旅行せるものなるを知り、刑事數名が价川郡へ急行し价川警察署と共力して同地で、玄が金錬その他と武器入手の協議をしてゐた

美しき妻の思ひ惱める姿
戸も深く閉ざして無人の樣な靜かさ

見張の劉は長く上海假政府に投じ盛んに軍資金を集めて該假政府に金をつぎ込んでゐたもので、四年前に入鮮し、七つの變名を巧につかつて鮮内を轉々したのち安國洞に居を構へ昨年春京城在住の林鐘根(?)、金昌涮をかたらひ

鮮銀券 の僞造を計畫、兩人から資金二千六百八十圓を提供せしめたが、兩人は只だ無く僞格の鬪いのを見てをり、これは事業を共にすべき人間でないとみて遂に變名をもつて、兩人の紙幣僞造をあばき、兩人は目下收監されてゐたのは白順和、金成萬の兩人で、兩人は非常な印刷工をしてゐたもので、そのつくつた僞造紙幣は本物と似て見わけのつかぬ精巧なもので、巧な印刷技術をみせてゐるが、僅かに一枚も流通してゐない。劉の檢擧された安國洞の家には劉の妻宋氏（三七）が一人寂しく人目を避けてくらしてゐるが、同人の仲は劉が上海にゐた當時同地で看護婦をしてゐた

同人と 戀におち同棲し

教界の鬪士
トフト少將昇天
福音を説けるその生涯
葬儀は十八日營む

朝鮮救世軍司令官トフト少將は兜膜炎で病氣療養中の所、京城府太平通り救世軍本營で永眠した

昇天 した、享年六十二歲であつた。少將はロンドンに生れ廿二歲にして同地救世軍士官學校を卒業して直にスエーデンに赴任し非常な熱心を以つて國語を研究し數年を出ずして通譯を附せず說教を說し得るに至つた當時同地方では救世軍に對する理解がなかつたため官憲の誤解を買ひ三十五日間投獄されたこともあつた程であるが少將の意志は毫も屈することなく益々同國人の間に神の福音を說き進んでスエーデン人を感化しその後少將はノールウエー、フインランド、デンマーク、米國、印度、ビルマ等の各地を經て大正十五年八月朝鮮軍司令官として來鮮し爾來

寢食 を忘れて朝鮮人の間に神の道を說き來たつたのである。葬儀は十八日午後二時より西大門通り救世軍本營にて同軍葬を行ふ

久宮樣の御百日祭
豐島ケ岡に

【東京電報】第二皇女故久宮祐子內親王殿下神去りまして早くも百日に相當するので十五日午前九時から赤坂離宮內稻舍および豐島ケ岡御墓地において百日祭が行はせられた。

事件の

から糸をたぐるが如く一切を暴露せしめたもので、劉の家には紙幣僞造の器具一式を入れた石版三個、印刷機械等があつた。紙幣僞造にあたてをり、劉は巧にのがれて今回の犯罪をなしたもので、この事件の端緒は近澤商店から石版を買ひとり、これを谷商店に寶却し更に近澤より石版を買ひこんだが、近澤商店の小僧が劉の家に配達するのを本町署員が怪しとにらみ、これから糸をたぐるが如く

發見の端緒

龍山から慰問袋を送る

龍山町洞總代會は十四日京城府廳館山部隊に派遣されてゐる部隊に慰問袋の送付を行ふことにした。なほ龍山の不動隊其他沐浴所にも千個を送ることになつたが總額は本月末である、なほ龍山の不動隊は大谷を弾丸よけのお守り三千個をして三千個を送る慰問の派遣隊への送附と

内部は印刷工場
目を晦ます彼等の巣窟

京城の北郊、安國洞の李家別邸の奥で大たんにも紙幣の僞造をなした劉範圭の家は世間を欺きせる本町署の刑事が踏み、檢擧と共に證據物件一切を押收したが、見かけは低いオンドル屋であるが、內部は堂々たる印刷工場の如く整備されてをり、上海假政府公債の印刷したのは石版機械で、これは長谷川町の近澤商店から買入れたものであり、すでに同機械によつて公債の印刷をなして、上海に送らせる形跡あり、外に劉等多數と組織があつたが、これは本町で調査の結果、劉等は勤務と施設を逃げ出して渡ったものであり、劉等も行蹤不明である事が判明し、何れも同志であるものと判明したが、更に天非道で朝鮮銀行紙幣の僞造を行つてゐるといふ功勞さであり、軍資金と本物の武器を手に入れた曉きはいかなる大事件を惹き起すやも知れず、ざすがの刑事連も そのやり方に驚愕したほどであつた

たもので、劉の逮捕のためか、美貌に愛ひさして檢擧後は戸を深くとざして無人のやうなつめたい家となつてゐる

學校記念式　府內黃金町西四丁目明進學校創立十週年記念式は十日午前十時より同校講堂にて擧行、古城龜之助氏...（寫眞は式場）

富士山頂で氣象觀測

【東京電報】富士山頂氣象觀測所は昨年の觀測に引つゞき今月末から十一月まで觀測を行ふことゝなり近く中央氣象臺佐藤技師以下が登山するはず

自轉車で大怪我

十三日午後三時頃京城府嘉會洞一七九番地の次男李鳳直（一三）は嘉會洞一四九番地附近を自轉車で疾走中、附近に遊んでゐた嘉會洞一六七番地の一女兒甲（六）を車輪にかけ左腕を滅茶々々にへし折つた、被害者は直に嘉會洞弘濟病院に收容手當をしてゐるが重態である

坑夫三名即死
寶山炭坑で

【平壤電報】平安南道大同郡大寶面三菱炭礦經營寶山炭坑では十三日午前八時頃坑內の一部崩壞し下敷となつた坑夫三名即死、數名重輕傷を負ふた

三千圓の懸賞募集

今秋の御大典を紀念する爲め、大日本雄辯會講談社では三千數百圓の特別大懸賞を募集して居る、締切は豫定昭和三年七月末に

儆新學校の盟休長びく
十四日も大半盟休

盟休中の儆新學校生徒は學校側の勸告に耳も藉さず十四日も一年生二十四名、二年生四名、四、五年生各一名計三十名が登校してゐるだけで四百八十二名中四百五十二名が缺席してゐる當局ではこの結束の裏に何者の手かうごいてゐるのではあるまいかと嚴重査察中である

リンゴカステラ
名物　大田　忠國大田　中田堂

京城名物　文化まんぢう　大和町

神宮前で送別會
宮田氏の爲に

京城師範學校講師宮田信氏は、今回總督府朝鮮總合會本部幹事をしてゐるので同氏が今回渡歐するにつき送別會では十五日午前五時より朝鮮神宮前廣場において送別會を擧行した

兩氏送別茶話會

京城師範學校講師

時疫病院開く

【東京電報】コレラ流行期が近づいたが今年は例年より各地の發生が非常に早く五月中にすでにカルカツタ、サイゴン、ランゲーン等に續出の情報を得たが去る十日には早くも上海に下痢患者を出し十四日には上海のコレラ患者診察の時疫病院が開院した旨内務省衛生局に通知があつた

佛水上機救助に向ふ
十三日に巴里を發す

【パリー十三日發合】北極探險飛行船イタリア號乘組員救助のためドルニエー水上飛行機一臺は十三日パリ出發スピツツベルゲンに向つた

初代梅ヶ谷
角界稀に見る高壽

【東京電報】明治初年東京大角力に雄名を謳つた初代梅ヶ谷藤太郎翁は角界稀に見る八十五歲の高齡を保つて十五日朝死亡した翁は福岡縣出身で近代角界の權といはれた人である

て送別茶話會を開催する

女房殺しの公判
懲役四年言渡さる

江界郡化面林娥(?)（三〇）は年上の女房に恋難題にされてゐるのを憤慨し昨夏遂に女房を毆打死に至らしめ死體を江界川の畔に埋めたがその後死體は犬によつて掘り出されたが犬が上半身を食ひ盡くしたので被害者が容易に知らず當局も手古ずつてゐたが苦心搜査の結果若い良人の所爲であることを確め犯人を逮捕するに至つたが去る十二日新義州地方法院で懲役四年の判決言渡しを受けた（新義州）

北中面事務所全燒
公文書燒失

龍川郡北中面事務所は十五日午前六時出火全燒公文書も大部分燒失す（新義州）

▲ 札食堂の料理 西鮮地方に興行中の大相撲のため先月廿日から同所に直營した都食堂は味がよく、ブリで評判を受けて居る。

京日コドモ會入場券（一枚二人まで通用）
とき 六月十六日（土曜日）午後二時一回 午後八時二回
ところ 京城日報社來青閣
本券持參者は一人金五錢で入場出來ます
主催 京城日報社

難症治療の大革命
ジシンパスタ
木下博士創製 强力消炎塗布劑
肺炎、肋膜炎、腹膜炎、盲腸炎、乳腺炎、腫石症、睾丸炎、痔疾等に病む人は先づ本劑の偉效を知れ
價 四圓七十錢 一圓 七十錢 二圓五十錢
詳細說明書送呈
大阪市北區 猪飼史郎藥房 (21)

干餛飩 冷麥 干麥麵 素麵 干蕎麥
⑧印 干麵類一式
大量生産 價格至廉 在庫豐富 地方ノ御用命ニハ 出荷迅速
京城黄金町五丁目 達光商會製麵部
電話本局 三七八〇 三六五〇 振替京城 二六七五

呼吸器科
鳥潟保養院
醫學博士 鳥潟隆三 醫學博士 八代春雄
別府市朝見町 自動車五分間に達す

各紡績會社製品
廣巾綿布及加工品
東京日本橋通旅籠町二
株式會社 宮崎商店
電話浪花（特長）二〇五〇番 二〇五一番 二〇五二番 二〇五三番 振替口座東京四八一〇番 電信略號（ミ）又は（ミヤ）

E. 95
ミルクの王は
ワシミルク
車中人氣者
小さい花子には總てが愉快であり驚異でありました、外界の刺戟に對し活潑な而も美しい表情を與へました、天使の樣な彼女は車中の慰藉であり母親の誇りでした。
花子は完全に健康であります、何故ならば彼女も最良の煉乳ワシミルクで育つたからであります。
いつも變らぬ新らしいむらのない此の品のみが持つ純良豐富な品質が彼女に健康の基礎を與へたからです。

特價白セルズボン
颯爽たる夏の男性洋裝美を發揮する白セルのズボン！
流行の縞柄さ獨特の特價
×　×　×
英國製白及縞セル 特價 八圓五十錢ヨリ 十一圓五十錢
同 無地及縞セルとネル 特價 十二圓五十錢ヨリ十三圓五十錢

京城南大門通
株式會社 丁子屋洋服店
東京・大阪・京都・釜山・元山

本社々長中川石松儀豫て病氣にて療養中の處養生叶はず本日午前七時三十分死去致候に付此段謹告仕候也
昭和參年六月十三日
忠北無盡株式會社

內科 眼科 小兒科
本田病院
京城黄金町三丁目永樂町通り
院長 本田建義
入院隨意
姉妹 京城肛門病痔疾療院
電話本局 二四二三 二〇九三 二〇八一

洋釘、平浪板 銅鐵線、亞鉛板、針線 木工、土工用具 機械工具、鑄造品 建築、家具金物 世帶器物、ロープ類 御相場表御申越次第送呈（但シ御商業者ノ方ニ）
卸商
近藤安吉商店
京城本町三丁目
電話本局 一五六二 三六一二番
振替京城 三四七四番

弊商會多年の研究による特製の投網御試用下さい
投網 四分目 一尋半 拾六圓五拾錢 五分目 一尋半 拾五圓 極上絹糸製 前金送料五十錢代金引換九十五錢
霞網 高さ六尺三尺二棚横幅五間 極上絹糸製 小鳥捕獲用 高さ六尺三尺二棚横幅三間 前金送料代金引換拾五錢
漁釣具一式
京城明治町一丁目交番所前
秋岡商會
地方の御註文には郵小爲替御申越次第定價表進呈仕候
振替口座京城一二 五六番

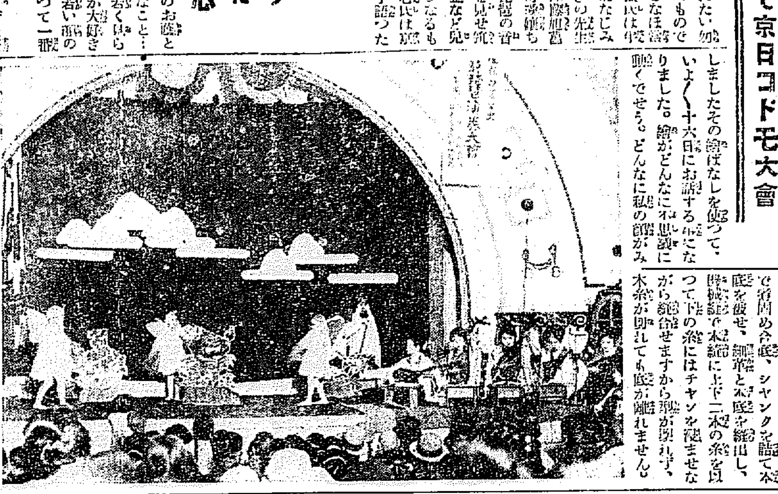
新妻を携へて

『いやすぐ來ます』『今日出迎へのためハルビンまで行こうと思ひます』『旅券の都合でヘイテイが來られないと今日電報が來ました』京城になじみ深いセロリスト高勇吉氏がドイツのダンサー、ヘテイウイッケルさんの手をおもつて心配してゐたのはついさき頃であつた。旅券のために新妻の通過不可能と知るや高氏はわざわざドイツまで迎へに行き萬難の手續きをすまして今十四日午前九時五十分の第八列車でヘイテイさんと共に北鮮から入城した『ヤー』『ヤー』と出迎へた渡部氏と堅い握手が交される。ヘイテイさんはお人形の樣なひとみをパチクリさせてニッコリ微笑んだ。新婚の二人は京城に二三日滯在のはず（寫眞はけさ京城驛で）

澄宮様の御前でお話し申上げた繪噺の先生が來た
明日本社で京日コドモ大會

京城全市の少年少女諸君に一般父兄の間に非常な人氣をもつて迎へられて居る澄宮殿下の御前において繪噺の榮をになつた野口龍心氏の『民の心』が催される第四回京日コドモ會はいよ／＼明十六日午後二時から兩回にわたつて本社來青閣で開かれる。氏の繪噺はその繪に各目の動作がはつきりとあらはされ一見活動寫眞に接すると同樣飽きることのない不思議なものである府内の各小學校よりは續々と團體申込がある當日は二回にわたつて完全に收容しきれないかも知れないので入場者は[illegible]より入場されたい。繪噺入場者は兒童に限られたものでなく一般父兄をも歡迎するなほ當日特別に出演する佐田至弘氏は京城における童話家としておなじみであり兒童達よりはおとぎの先生といはれており、余興の京日旭舊會の琵琶舞踊は可憐な娘さんたちが作曲をとほし琵琶の音につれて舞ふ美しい舞踊を見せ第二席の童話は更に大ひなるものがあらう。なほ野口龍心氏は京城の兒童達にむかつてこう語つた

しましたその繪ばなしを使つて、いよ／＼十六日にお話する事になりました。繪がどんなに不思議に動くでせう。どんなに私の繪がみ[illegible]



京日コドモ會餘興旭舊會の琵琶舞踊

皆さん　明日―來青閣で　お目にかゝりませう
はじめて東京から來た　野口龍心

京城の坊ちやん、孃ちやん、こんにちは…わたくしはネ嬉しくてしかたがありません。しと／＼降る十二日の夕ぐれに京城へつきました。初めて京城の顏を見ました。そしてあまり立派な建物にビックリしましたイヤ建物ばかりかそこに住むみなさんも立派な方ばかり。私が東京へのお土産を買ひに行きますとネ、京城の子供がそのお店を大變丁寧に教へて下さいました。マア親切なこと……早速、東京の子供へ『京城の子供は親切な子供ばかりです』とエハガキに書いてやりましたョ、だから私はこゝの子供は大すきです。汽車の一等や二等にのると子供が居ないのでなるべく三等に乘ます、そして汽車で學校へ通ふ子供に色々な話を聞きます。御禮にポケットからキャラメルを出して上げますョ。私もうれしい。みんなもうれしい。朝鮮に來て殊にうれしいのはみなさんの親切なことゝ、汽車の大きい事です。いやなことはチョロ／＼のはげ山と町の臭いことですが、京城へつくとはげ山も街もあまり見らけませんこれはみなさんのお陰と思ひますうれしくていやなこと…！は私が年よりも十二も若く見られる事です、きつと子供が大好きだからでせう。サアこの若い私がフロックコートといつて一張羅の洋服を着まして澄宮様にお話申上げた姿のそのまゝで、ヤッパリ[illegible]

なさんに若く見られますかしら……秘元氣のよいみなさんにあへるので、うれしくて／＼たまりません。では、明日みなさんと來青閣で、きつと、おあひ致しませうネ

おはなし

兎の贈り物（五）
及川亦太郎作　櫻井紅風畫

何のお土産も持たないで兎がしよんぼり歸つて來た時、お猿さんと狐と狸は枝火に暖まりながら御馳走をたべてゐました。

ぼんやりそこに立つてゐる兎を見ると意地の悪い狸が頓つ先に聲をかけました。

『兎君、君の贈り物は何だいきつと珍しいものに違ひなからう、早く見せ給へ』

すると狐も後から、

『今までもかゝつたんだから、きつと飛び切りの上等だらう。何だ、何だ』と尋ねました。

兎は泣き出しさうになりました。しかし、やつとのことで、

『僕は何もないんだ』と小聲でつぶやきました。すると狸はいよいよ面白がつて目を丸くしながら、

『何も贈物はない？それはうそだらう、そんなことをいつて驚きながらいきなり贈物を驚かす積りだらうそんな手にはのらないよ』

と、からかひました。

『さあ、出しなり、出したり。そんなに氣を持たせるものぢやないよ』

そういつて狐までがはやし立てました。

兎はさうなるといよ／＼居たゝまらなくなつて恥かしさうに顏をふるはせながら、

『ほんとに何もなかつたんだよ』

といつて、面目なさゝうにさしうつむいてしまひました。

『これは驚いた』

『いやはや』

猿と狐は大袈裟にわめき立てました。

『何も持つて歸らないといつてもまさか本當とは思はなかつた』

『今まで君はどこをほつゝきあるいてゐたんだい、夜になつてるぢやないか』

『大方晝寢でもしてゐたんだらう』

『うん／＼、それに違ひない』

猿と狐は、勝利者のやうに、この正直な兎をからかひました。

靴
複縫底が一番丈夫

文化の進展と共に今や洋服の時代となつて參りましたが、それには當然履物も靴でなければならなくなりました。その靴には手縫のそれと機械縫のそれとがありますが機械縫は大へん耐久力その他の點においてすぐれてをります。

西洋では既成品店で好みのそれを求めて歸るといふ手輕さでありますこの方法はすべからく日本でも眞似てよいと思はれますが、どうも日本では六つかしい注文をつけなければ承知しないのは甚だ好ましくないことであります。

耐久力のあるのは複縫の靴が一等です。即ち掬縫と出し縫の二つを用ひてこしらへたものであります先づ中底は綴に二つの底をつくり掬縫機械で中底の二つの底と胛革と細革との三つを縫つけるのであります。

次ぎにキルクの粉をチャンと松脂で着固め合底、シャンクを詰て本底を被せ、細革と本底を縫出し、機械縫で本縫に上下二本の糸を以つて下の糸にはチャンを滲ませながら縫合せますから型が崩れず、木糸が切れても底が離れません。

終りに靴は二足以上を穿く事は耐久力に大きな影響を來たします、即ち、一足を交替に穿けば、一足づゝ三足以上の耐久力があります。

使用しない靴は手入れしたる上で木型を入れて保存すれば皺が出たり、型がくづれるやうな事がありません。」

とき　六月十六日（土曜）午後一時二回
ところ　京城日報社來青閣にて
第四回　京日コドモ大會
但し本紙二面刷込みのコドモ會入場券切拔持參者は金五錢
場内整理金拾錢
講師　繪ばなし　野口龍心氏
童話　佐田至弘氏
余興　おとぎ琵琶　琵琶舞踊　江藤旭舊會

阿波鳴戸（京劇天勝一座の替り…十五日から上演）

家庭の副業に　園藝趣味の普及
政府の奬勵が欲しい　◇…ダリヤは最も有望

趣味の上から見ても、草花栽培は誠に好ましいものであるが、なほ一般家庭および學校教育として奬へてもこれが最も手近でありかつ收益も多い。しかしながら園藝として現在大々的にこれが

栽培　をなしてゐる處はまだ／＼澤山ない狀態である、そこで日本でももつと園藝の普及と奬勵をはかり、西洋の良種を栽培してよりよいものを作り出す事が必要である。草花の中にも特に流行に次ぐ一般觀賞花としてのダリヤはそのバラエティーの多いのと栽培の比較的容易な點において他を凌駕し觀賞界の寵兒となつてゐる處であるが、英國ストリッド會社においても優秀品は引續き本邦へ輸入せられて愛好家を喜ばせてをり

内地　の栽培家によつて發生せられた新花も優に舶來品に匹敵されるものとダリヤ會の品評會を通じて續々紹介されて居る、かうして一部の愛好家に見捨てられて居ないダリヤは一面極めて有望なものになつて來てその栽培の如きも年々大規模生産に傾き一反步二千五百球位の栽培の出來る輸出用は國外に見られて居るので花の出盛り期になると國際市場への輸出高は大したものになつて來た。これら優秀花に對して

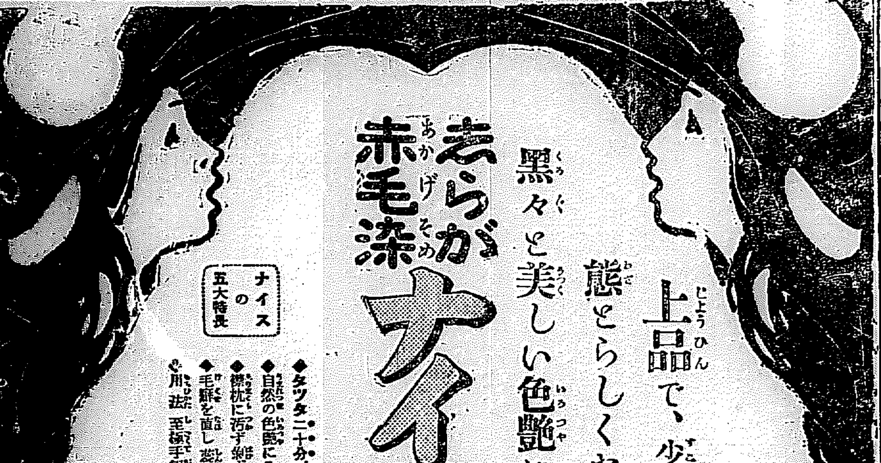
適當　なる奬勵法が講ぜられてゐないので國家當局あたりで留意したらまだ／＼優秀な本邦産新花が輩出される事と思ふ。（東京園藝協會主事淺氏談）

中央館（十六日から四日間）パ社特作喜活劇『北米勇敢へ』全七卷、レイモンド、グリフイス主演△時代劇『仇討殉情録』全六卷マキノ智子、山口俊雄主演△パ社特作戰爭悲史『帝國ホテル』九卷ポーラ、ネグリ孃主演

浪花館（十六日から）浪曲（大會）落語舞踊（橋本文枝）義太夫（豐竹巴升）落語手踊（桐亭慧路）講談（宮脇華山）

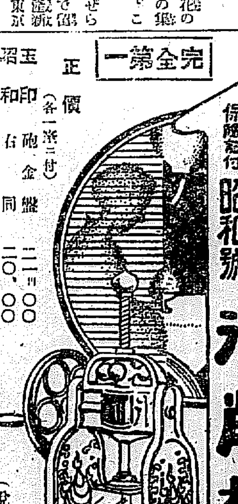
JODK　プログラム
六月十六日（土曜日）

午前一〇、〇〇　氣象概況各地天氣概況
同一〇、三〇　料理獻立及日用品値段
午後〇、三〇　獨唱　園、ピアノ　ソコロスケ
渡米の途同胞慰安の爲上演せし珍曲本邦にて初めて發表する珍曲『阿波の鳴門』子別れの場
役　お弓　天勝
おつる　妙珍　天遙子
演　妙珍　遠山
浄瑠璃　太夫　竹本　迎中
同三、四五　ニュース
同六、三〇　女聲合唱　校歌紹介（鄉際側）
女子商業學校
同德女子高等普通學校
梨花專門學校
梨花女子高等普通學校
京城女子高等普通學校
培花女子高等普通學校
淑明女子高等普通學校
南道短歌　曹　學珍
同八、〇〇　邦語ニュース　鮮語ニュース
講演『歐米人の生活』
淸元玉屋『おどけ戦爭休戦』　殖銀　守屋　德夫
三味　秀小松　秀小松
唄　秀小文　秀小文
時報　連絡音響八代豐町上演　氣象概況、翌日プログラム發表



◉どうしても……頭痛には………ノーシン◉

完全第一　正價（各一臺ニ付）
玉印　昭和　右　砲金盤　二二、〇〇
全　同　二〇、〇〇
ニツケル盤　一六、五〇
（但シ當店渡シ値段）

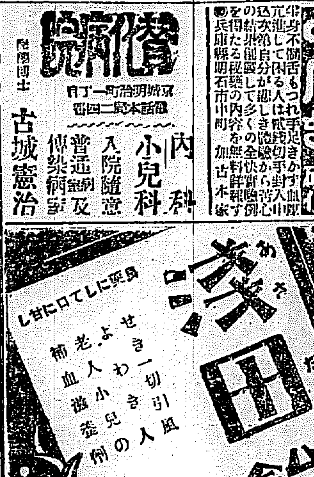


（說明書進呈）
合名會社　田島商店　大阪市西區南堀江通二丁目

千客萬來繁昌の秘訣は目下京阪神で最も評判の本機を店頭に備ふるにあり
特長
一、原料意のまゝに削られる
一、女子供でも平易に使へる
一、削氷迅速で最も多く澤山なる御客にも間に合ふ
一、堅牢で而も優美

醫學博士　古城憲治
京城明治町一丁目　電話本局二四二番
賛化病院
内科　小兒科
入院隨意
普通室　優等室
傳染病室

中風ぢき　動脈硬化
半身不隨舌もつれ手足きかず血元逆上して困る人は試驗切手封入の上次第自分が認め得た全快實例を込の結果確證して多くの秘藥の内容を無料報告す
兵庫縣明石市中町　加古本家



指定旅館　朝鮮窒素肥料株式會社　赤田屋　咸南内湖驛前

モーターサイレン
朝鮮ニテ御採用先　大阪伊吹工業所（平壤府　北鮮咸興府　京城府西大門　昌慶仙…）
（電動發音時報器）
朝鮮總代理店　京城永樂町二ノ七鈴木

粉末純乳　ラクトーゲン
牛乳煉乳に優る　夏の滋養品
ラクトーゲンは牛乳の樣に腐敗し易くはありません
煉乳の樣に胃腸を刺激する蔗糖を含みません、ラクトーゲンを構成する成分は母乳に最も近似し消化吸收極めて良好であります
更に又過去育兒にも保健にも最も優れた成績を收めて居ります
お乳の御撰擇を必要とする夏季特に皆樣の御家庭へ御常用下さる樣御奬め申します
定價　大罐　6.50　中罐　2.40　小罐　1.30（郵送料ハ別ニ申受ケマス）
發賣店　全國藥店　食料品店
乾卯食料品株式會社　本店　大阪市　支店　東京

海運業と世界海運界（四）

船舶一ケ年間の經常費より一ケ月トン當りの經常費を算出すると次の如くで古船の經常費が最も低率である。但し一年の內平均一ケ月は船體檢査、修繕等の爲め休航するを以て、稼ぎ日數十一ケ月トン當りの經費とす

（單位圓銀トン）

	古船	中古船	新造船
二千トン級	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五千トン級	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一萬トン級	[illegible]	[illegible]	[illegible]

而して金利及び保險料算出の基礎たる船價は最近の平均相場にたる左表を基礎としたのである。

（貨物船・船價は重量トン）

	古船	中船	新造船
二千級	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五千級	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一萬級	[illegible]	[illegible]	[illegible]

海運振興策

前述の如く古船は經濟的船舶ではある。然し將來世界海運市場に於て大に各國と競爭せんとすれば勢ひイギリス、ドイツ、イタリー等に劣らないだけの優秀船を建造せねばならない。而も我が國の造船費はイギリスなどに比して非常に高い。例へばイギリスで貨物船重量トン當り八十圓位の新造船を我が國で建造すれば百二三十圓を要する。而もこれが輸入に對しては船齡十五年以上トン當り二十圓、十五年以下トン當り十五圓といふ高率の關稅が課せられてゐる。即ち國內で建造すれば船價に非常に高く、外國から輸入すれば高い關稅を支拂はねばならぬ。故に何れにしても我が國海運業者は外國の當業者より船價の非常に高い船を運用せねばならぬ破目に陷つてゐる。船價が高ければ經常費たる金利保險料が高くなる。殊に我が國は金利高の國である。故に我が國海運事業の發達を計る爲には安い船を運用し得る方策を立てねばならない。最近船齡五年以下の新船の輸入稅を撤廢せよと唱へてゐるものがあるが誠に當然の議論である（完）

行惱んだ明年度 製糖協定成立す 朝鮮も區域に編入

【東京電話】來年度製糖協定は十四日左の如く決定し、調印を見た

一、協定加盟社は從來の加盟會社並に大正製糖、南洋興發、北海道製糖三社とす

二、協定地域は內地、臺灣、朝鮮、沖繩、大東島、北海道、樺太、南洋群島

三、協定地域內に於ける加盟會社の砂糖供給數は一千二百六十萬ピコル但し白下糖、黑糖を除く

四、協定供給數量以上の砂糖は糖上げ又は輸出す

五、協定地內供給砂糖原料としては加盟社の原料糖を使用す但し第三項の數量以下に減產せる時は其の數量に限り外糖を使用す

六、原料糖賣値段はジャワ中ザラを標準とす

七、協定期間昭和四年一月一日より一年間とす

落潮の糖價回復 協定成立て

【京城支店着】確報によれば左の通り供給數は總數一千二百六十萬ピコルとなつてゐるから黑糖と白下糖とを除き生產協定し、これを超過するときは糖上げ又は輸出をなしこれに對して外國糖の輸入を阻むることになつてゐる。而して期限は昭和四年一月以降十二月末までとする

製糖協定の成立を見たので、數日來落潮氣配を示した糖價は十五日回復し前場現物共一圓に四、五十錢方反騰し、不安にかられてゐた當業者は安堵の胸をなでおろした。即ち、十六日の市況は大阪先限十二圓十一錢と前日より三錢方反騰し、現物エステイーザラ月四十五錢高〔ママ〕これは十二日來の最高値を示した。而して前年協定破棄後の總ての糖價はこの協定成立の報で持ち直した。〔以下不明瞭〕をたどるものと觀測されてゐる

確實性がある 三井にも入報

右は昨年前協定破棄後しばしば協議されてゐたのが、遂に纏まらないので精糖販賣に區分して一時協定したものであるしかして協定期間は來年一月から十二月末までの一ケ年となつてゐるが前年朝鮮糖の參入で物議を醸したに鑑み、今回は朝鮮をも區域內に編入したので從來の協定より確實性あるものといはれてゐる。右について三井物產

二十六電氣會社の電氣料金引下げ その內九社は認可さる

朝鮮內電氣會社の料金改訂期は二ケ年目になつてゐるが、全鮮六十四社中二十六の電氣會社は改訂期になつたので各社では遞信局に新料金認可の申請書を提出し、遞信局ではこれを査定中の處、公州電氣外八社は認可されたしかしてこの內料金の引下げをしたものは公州電氣、晉州電氣、慶州電氣、西山電氣の五社でほかの五社は創業淺く、經營不振であるため現狀据置きとなつた。認可後の九社の新料金引下げについて示せば左の通り（單位圓）

會社名	新料金	舊料金	引下額
公州電氣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
象三浦電氣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
南原電氣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
統營電氣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
濟州電氣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
晉州電氣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
慶州電氣	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山支店	[illegible]	[illegible]	[illegible]
全州支店	[illegible]	[illegible]	[illegible]
裡里支店	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金堤支店	[illegible]	[illegible]	[illegible]
井邑支店	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山瓦斯	[illegible]	[illegible]	[illegible]

なほ殘る十七社の電料改訂もこの方面の新規認可は近く それ〴〵決定を見るはずであるが遞信各地は電氣料金の値下げを熱望して來てゐるのでその値下程度が興味視されてゐる

鮮銀券增發傾向 滿資金貸出て

月初め發行高一億二百九十三萬九千餘圓から逐日減少し、七日九千九百卅四萬圓（一億圓臺を割つた）鮮銀券は八日更に卅萬圓近く減少されたが、例年より約一週間位遲延した滿資金の貸出開始につれて九日以降左のごとく增發に轉じて來た（單位千圓）

九日	九九、七四四
十一日	一〇〇、六二三
十二日	一〇一、〇五七
十三日	一〇一、一一〇
十四日	一〇〇、九五二

昨年同日に比し四百萬圓の中に三百二十萬八千餘圓の增減を見た際で、鮮銀は總じて要請減退期に入り、この方面の新規需要は殆どない折

朝鮮對內貿易

五月中朝鮮の內地貿易額は移出二千二百八十七萬四千餘圓、移入二千五百九十三萬六千餘圓合計四千八百八十一萬一千餘圓であつて前年同月に比して移出二百四十六萬九千餘圓の減少、移入二百二十七萬二千餘圓の增加で出入計十九萬六千餘圓の減退である。而して一月以降累計額は

移出一億四 千三百四十一萬二千餘圓、移入一億一千五百五十七萬三千餘圓合計二億五千八百九十八萬六千餘圓であつた移出超過二千七百八十三萬八千餘圓を計上し、之を前年同期に比すれば移出三百九十二萬八千餘圓の減退であるが、移入六百四十三萬一千餘圓を增加した結果出入總額に於ては二百五十萬三千餘圓の增進で出超一千三百五十萬九千餘圓の減退を示し、昨年は六月から通例は六月から十月までが入超期でまつたのに今年は本月既に三百六萬二千餘圓の入超を示した、隨つて本月中重要品の移出入額を前年同月と比較すると移出は魚類、生糸及鐵等增出好調を呈し、米も數量は五萬一千餘石の增進であるが價額は二百十五萬餘圓の減退で大豆、麥、石炭、木材、海藻及肥料等亦減少を告げて居り、移入では米十五萬六千餘石、三百二十八萬四千餘圓の激減を示し、生金布類、石炭等の數品亦不振の狀態であつたが他は概ね入荷好調で就中肥料、機械類、鐵材（セメント）等の非常材料を初め麥酒、綿糸、金巾類、絹織物等の諸品が著しく增加した

三南解散し 商銀と合併 十五日限り

副頭取更迭 朴榮喆氏就任

朝鮮商業銀行對三南銀行の合併は愈よ進捗し、いよ〳〵本日限り三南銀行を解散し十六日から朝鮮商業銀行全州支店、裡里、釜山兩支店として營業を續けることになつたが右合併の結果三南頭取朴榮喆氏は商銀副頭取に就任し、商銀現副頭取は辭職することになつた、しかして和田頭取は合併事務のため、十八日京城支店の支配人は全州支店は山崎信一氏、裡里は中村章一氏と何れも三南銀行員がそのまゝ留任することゝなつた。なほ合併報告總會は次ぎの定時總會に併すことに內定してゐると

正金建値上 一ポイント方

【東京電話】正金銀行は十五日爲替建値を英米とも一ポイント引上げ左の如く對米電信賣四十六弗八分五對英電信賣一志十片十六分の十五と變更した

振替貯金增加

五月中に於ける郵便振替貯金の受拂高は京城、釜山兩管理所を通じて受入二千五百七十四萬四百圓、拂出二千六百八十八萬二千二百四十三圓であるが、之れを前年同期に比較すると三割一分の增加であるが何れ近く期米決濟資金の關係もあり、今後なほ增加されるものと觀測されてゐる

內地行き海產物 船腹不足で 釜山に滯貨

本年の慶南海產漁獲は不作であると傳へられて居たが昨今の釜山海岸倉庫內はさすが南鮮の海產國だけあつて鯣、鯖、魚肥其他と共に鰮は明太のつかぬ程山積し北鮮海產物と第二穫に積まれて居る內地行き海產物のみでも約一萬俵一千二百萬斤以上に達する滯貨が船腹不足のために積みだしも出來ず更に滯貨地方より販路向き相場が出元高にて取引が高ね積集釜山へ來て低落する狀態で三百乃至五百內外の積みだしはあつても到底この大量的滯貨を消化することが出來ずこれが爲に海產倉庫場が飽滿ならに積み打撃と經濟の損害は甚大なものあり海產商組合、漁業組合等では對策を講ずる必要がありと問題視して居るが內地相場が有利に轉換せぬ限り荷動きも少く從つて當分はこの滯貨狀態を續けるとみられて居るが當業者の打擊甚大の模樣である（釜山）

慶南棉花良好

慶南道における陸地棉は早播物の分はすでに四五寸位に發育したが、本年は最近に至り降雨なかつた爲め發芽なくこれ等は追播したが十二日より十三日にわたつての降雨で追播の分も一齊に發芽した。しかして今後の天候順調ならば豫想通りの收穫をうる見込であると

慶南春蠶增收

慶南道における春蠶は全部上簇を了し、收繭に入つてゐるが、本年は掃立以來天候順調であつたため蠶兒の發育發達の伸長等申分なく、自然收繭成績も掃立蠶種に歸照して良好なる成績を收め、約一萬石の收繭を得る見込みである。

商況

鮮魚保合

京城鮮魚市中相場は昨十四日と保合であるが仁川よりは出廻り薄に昨日より水揚高三千四百六十四圓十八錢貫數二千〇七十貫（單位十貫錢）▲タイ二七▲チヌタイ二〇▲ベニタイ二七▲小タイ三五▲サハラ三五▲ヒラス一五▲サバ八▲モエビ四五▲メバル一〇▲ボラ六▲アジ一四▲ヒセ一二▲メ一〇▲イカ一八▲スマキ二〇▲アワビ五五▲ニベ一三▲サヨリ一〇▲イワシ七▲ヒザツ六▲カマボコ一六

海外砂糖市況

キューバ粗糖 二弗一六分の七
ジャワ糖六七月渡 一三ギルダ四分の三
倫敦糖同 一四志二片四分の一

大阪市中外棉値へ

		前日比較
ストリクトミッドリング 六七月	[illegible]	[illegible]
ブローチ 同	[illegible]	[illegible]
ベンガル 同	[illegible]	[illegible]

株式（十五日）

京取 寄付 大引 高値 安値 — [illegible]

算定と日步

[illegible]

大株長期

[illegible]

短期 出來高

[illegible]

海外經濟電報

紐育	對外國爲替（十五日）	四十六弗十六分七
倫敦		一志十片十六分十三
上海		[illegible]
紐育米棉		[illegible]
同銀塊		[illegible]
スチール株		[illegible]
アナゴンダ株		[illegible]

鮮銀帳尻（十四日）

發行高	一〇一、六六〇	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

綿布活況

米棉四十五錢高に伴ふ鐵揃ひ八分一二萬、棉製品二十五錢高に伴ふ安値不一二萬高値へ、天候不良のため引良かヤリ氣配、天候市況不振のため爲替ながら綿取引市場中現物界も出來し氣味に三品も整方にて動かず種々保合然活況であつた。（十四日）▲京城錦合會▲三二二一▲大二八六▲人參一二〇七▲細二〇七▲金剛山一九一▲長鼓一七六〇▲團雪七六▲飛鴨一三〇▲扇面一五〇▲双女二二四

落穗

京城した太郞杉村逆男氏は杉村商店は何れもゴルフに興味を持つてゐる▲京城中顯を盜んで濃厚な遊のリンクに出かけたものだ▲その腕前たるやはかり知るべきでないが、僕によつて若杉村君は腕はいよ、ゴルフと柏つてやるよ▲しかし僕とやつたが矢張り僕の方が一枚上手だつた▲杉村さん此の間內地で味を覺えたばかり目下ゴルフに夢中の時であつたのだ▲ゴルフといへば、目下その道のプロの中上川氏議城時とある▲漢城の大天狗、申、小天狗と此の折りを失しては、出來るたけ暇をぬすんで練腕を受けるに努力▲逍で忙しい任務を持つて暇がない▲で相當議議の紹介、本社鶴來商店でゴルフ縮練習をしようと鐵まりかけてゐる

株式 伸惱みの風情

前場 昨十四日後場不動の模樣で今朝は內地の硬調を移して當所も堅りに始まつたが、アト大新のみ閑合に堅いのに對し東新は一般に伸惱みとなつての後場は內地も閑散であつてかくて昨後場止に比し大新五十錢安東新十錢高であつた

底堅い保合

後場 前場伸惱みの模樣が後場も相變らず無活氣閑散作ら相場は案外底堅く昨後場止に比し大新十錢安東新三十錢高に引けた

大新相場來か 大期待は出來ぬ

昨十四日は前場商狀停滯で可成り渋合み商狀を見せたが今朝は小堅く始まりアト冴えの風情作ら大引において底堅い成行きを示した。殊に東新は前日の前場に上げただけを昨引下げた恰好であるが大新は昨日以來新高値を持續し大新相場來るかの感を一般に與へるに至つたが、かくの如く大新相場來の感を與へるやうになつたのは、今回公表された大株の資產並にその整理內容が新しい順調の足取りを以て推移せるため大新から東新との開きが擴大せるためであらうと期待が持たれるやうになつた所へ大新大商三人の手持株が新材料の買ひを招き上大きく利いた。そこで小口筋もこれに追隨の態度を採つて來たためであるし、殊に今の調子では東新大商の稍は漸く減少して來るらしいが、さりとて既に大新人氣は株式においては未だ冷却しきつて居り、只目下東新株が冴えない點も稍なので弱い大新を動かす迄に使用したまでと思はれるだけ、大新相場の將來に對しても左程大きな期待を持つ譯には行かぬ模樣である

煎れ投げの辛棒て一相場 煎れ退が先か

相場は動くと見せて只近く保合餘れを演じそうだ。この人氣を培養するに止まり依然保合圈の小頭合を演じてゐるに過ぎぬ狀態で、目下半期における沿銀利下問題が益々具體化の機運を濃厚にしつゝあるに拘らず、これを動機として花々しい動き足をつけるには風もなく、依然双方互角の縺れた値頭となつて來た以上、賣買双方何れかの辛棒が強くかと云ふことによつて此一相場かも知れぬ形勢であるが賣方の煎れ退きが先か又は買方の投げ退きが先かといふ

東新は本日步に復歸す

今朝の代引狀況を見るに前日遠日步となつた大新は立會三百枚に増加して三十七錢の遠日步を續けた東新は大口の手仕舞で又六十三錢の本日步に復歸し早くも六十三錢の本日步に復歸した東新の渡株は前日遠日步となつたため賣株筋が引出されたものらしく、當地賣方の內地における買い控もない模樣であつた。次に京取の代引も少量の增加であつた

今日の手口

今朝は仲惱み風情で冴えなかつたゝめ商內も閑散であつた、併し大新に對する新田買と金潤買が目立つた。かくて昨日後場の東取一九〇枚に對し今朝は京取一八〇枚大新一五〇枚で新八〇枚合計二八〇枚で寂しかつた今朝の二〇枚以上の手口左の如し

大新 賣方金潤一〇〇正帳三〇 買方新田一三〇正帳三〇田中遺三〇

東新 賣方金潤五〇▲買方新田六〇

金秀賣新田買

今朝の手口中目立つたのは新田の大新買で殆ど一人買の觀があつたが、これに對し賣方は金秀が目立つた位で大新共賣方だけは金秀が伸惱みはマバラであつた、即ち新田が依然買で突張つてゐるのに對し金秀は賣で固執してゐる譯である

つよきよわき

株式 ないものは賣けぬがからなると双方辛棒が第一。先にシビレをきらした方が負。▲といふが、煎れ退きの一下げは大したものでなく、投げも亦左程大きく期待し過ぎてはならぬ▲大新中心の相場となつて居る一局面は持續の買物が內地に賣えなくなつた譯だ、と證券は買つて身代りを內地に求めてみたプラ〳〵▲シカモ澤

期米 鮮米の繰船不足で思はずの擡頭を凝つたものが多い▲現に或荷主は前月廿八日頃として買取した品を未だに積まない、でその間の値下りと荷主の契約損として四圓からの損失となりしかもそれが小荷主と來たので堪まらない▲前けば今の繰船不足は大荷主より小荷主の方が甚だしいとか▲如何に繰船方が大荷主の機嫌を取らねばとはいへ▲餘り差別的取扱ひをし過ぎると今に問題がおこらないとも限らない

期米 堅調を示す 先物八圓臺復活

前場 今朝取引所は更に下放て寄付いたが當所は天候の快晴で押目待の買氣強く、當限廿七圓七圓丁度中限廿一錢五錢先限廿八圓〇三錢と前日の止値より四錢高に寄付き節は更に五錢と小締つた、併しその後賣り方のアトは再び、一錢と落ち小持勢を繰り返したが、引けは前場不足の買物に十錢と跳ね返し手堅く前場を終つた

不冴えの商狀

後場 前引際一跳ねした後場も先限廿八圓十二錢と利鞘に始まつたがアトはヂリ〳〵押され二節の〇八錢から五節〇四錢と冴えかねる商狀であつた

賣方は警戒す

賣方は目先の米價は問題にならぬと云ひつゝも正米より固安を叩いて居る、定期として是れ以上深追ひする事は未だ今後の天候かどうなるか分らないので買い躊躇する向が多い、現に今朝再び二十八圓臺に盛返した時は從來の如く賣方が續くで此の早天か續く間は先づ此の邊一服商狀でないかとも觀測されてゐる

當分は伸惱みの儘か

一時廿一圓八十錢臺に下げ止つた阪地が前日來再び軟調を示すに至つた原因に付き朝鮮米氏の報する所に依ると東京方面の高値に嫌氣させめの賣物に依るは勿論、而に朝の強氣が蠶び出した

買過ぎの咎めを蒙るか

正米としては過般上げた切り大して安くならない依然持物に手堅い狀を續けて居るが定期は其の正米高を無視して動もすると叩かれんとする潛勢力をなす。市は要するに仕手關係に落ぐものと見るより外はない現に先物の利に依つて居る方は米を中心とせる京城の浮野勸を根據とする內地筋が大手へと賣つて居る形勢向つて居るのに反し買方側には小口筋の的玉が細つて居るのだけで大手筋と目すべき手口は一人もない是れは先物のみでなく當中にも對しても間斷の不二興菜か幾場米を當限いたまゝ頑として動かない、斯くして人氣が買落ひとなつて居る以上仕手の向背に依つて動き易き相場として仲惱むのは當然で或は過般の正米との割高に依つて市場なく何れも正米との採算に依つて去就するに過ぎない、從つて市場は何時も仕手筋を以て推移されてゐる。是れでは大きな變動は到底期待されない、時りが本年の如く內地米の豐作で商人の思惑的買納みは一つもなく農家の平均賣りに依つて日々の供給が滿されてゐると云ふ狀態では米自體としても動きやうがないから迂か目に小掬手に乘ると用心が直ぐ行き詰つて足底を掬み拔き剝しのならぬ破目に陷るのは當然でも少し景氣が直り世相の人氣が投機界に目を注いで來るまでは小掬主義を取るのが賢明な策だと云ふ玄人筋が多い

世相から見て 小掬か賢明

相場は詰り人氣の作用と力金の如何に依つて波瀾に多大の相違を生ずるものである。現に大正八、九年度の如き世間の好狀態にかられて投機熱が勃發した際は市中に遊金がザブつくと共に取引は意外の增大を示しサイの勁機に人波の如く現れた當年丁の變動は朝廠前に逐返したものである。然るに今日では不良氣の極に達し投機熱の冷却と相俟つて誰一人無鐵砲な米を張る者は此邊第二買過ぎ反動を惹起するやも知れないと見られてゐる

東京現株

[illegible]

期米（十五日）

仁川 前場 當限 中限 先限 / 後場 — [illegible]

東京 前場 後場 — [illegible]

大阪 — [illegible]

大阪期米喰合 賣方 買方 取組高 — [illegible]

下關 先限寄付 止め — [illegible]

桑名 先限寄付 止め — [illegible]

鮮內延べ（十五日） — [illegible]

釜山 大邱 群山 — [illegible]

大阪棉花 — [illegible]

（二十五センチメートル）大阪綿絲

[illegible]

京城手形交換高 十五日

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

市中米價

丸キ 先物	一一六圓八〇
玄米（百キロ）	一二二圓五〇
白米仁川（百キロ）	一二九圓八〇

各地の天氣 十五日午前

東京 曇天　大阪 曇天　神戶 曇天　下關 曇天　福岡 曇天　釜山 曇天　大邱 晴天
木浦 晴天　群山 晴天　仁川 曇天　京城 晴天　平壤 晴天　元山 晴天　城津 曇天

京城穀物組合建値

▲外米 ミートン當地着二〇〇、▲栗 一〇〇▲小豆 ▲大麥 ▲胡麻 ▲小麥 — [illegible]

仁川正米

[illegible]

京城正米

又方共步勢跳めに手控へ風情で市況は一服狀態乍ら相場は十錢安氣配であつた — [illegible]

大豆

大豆市場出來不申 後場休會

延米株式 は商店 群山本町

薩摩義士傳（89）

中村兵衛作 神保朋世畫

內藤忍耐

他人の罪にはかられて、この身はかゝる運命に成行くと、あきらめた內藤十左衛門は、國に男らしい決斷力があつた

『兩度か御調べに相成りましても、輕命ありしを、恐つて五寸の士に申上げましたるは、決して主、申す處は一目明らか、一尺以上との聲、かくいふ內藤十左衛門が御調の罪、唯今と相成つて愈々をお調べになるにもおよびますまい。何卒この十左衛門を大罪人として、縛り首など嚴刑なと、或きお所刑を御附け下さりませ』

又しても嚴敷なたは、腕から口を出した。

『オヽ好い覺悟だ。畏れ入る藤木嚴兵衛と夜叉でない郎は拂郷つた。これからの上は最も重きお所刑に處せられるぞ。覺へば〳〵今まで殴勝嚴士にいらざる味方をして、江戸役人の殿の憎しみ受けた身が拂つたであらう。これと申すも天罰……イヤナニ益々天罰の恐ろしい事を思ひ知つたであらう。わざ〳〵御出張の公儀役人をめくらにして、斯様な細工を致した罰に……アッハヽヽハヽヽ、ざまをみろい』

これを聞くと郡代竹木次郎九郎は再びとがり聲で叱りつけた

『拂ト、先刻より話した事、未だ判らんか、その方の申すは筋が違ふ』

かういつて更に、江戸役人に向つて所存を述べた

『御分流路の事なり、既に致しはこれまでと致し、お引上げ下されたる上、明日都奉行役宅において、御吟味致しませう』

『オヽ左樣致さう。內藤十左衛門は己が罪と白狀致してゐる。この上同類の出ずべき筈もあるまい』

『左樣〳〵、全く十左衛門一人の罪、明日白洲において取ただし、少しも早く處刑致されは薩摩武士への見せしめに相成らん』

一明日の吟味は、一同立會ふ事として、今日はこれにて退散』

この一言に一同和泉新田を去らうとした。その中に普請方下奉行は嚴敷を頭にくぐ。なほへらず口を叩くぐ。

『ヤイ內藤十左衛門、明日は愈々白洲において吟味だぞ、若し、いつはりなど申す時は、明細の稽古いたがそちらの頭といはず、體にも斬れるまでの痛め吟味におよぶぞ。畏くも申し上げ慣れて知れて下ると勝手な方に致すがいゝ』

十左衛門は瞑目して、これを聞いて頭を下げた

傍へにあつた船小屋の蔭に、齒を挽をする若い武士があつた。

それには氣付かぬ嚴敷は十左衛門へ立去る、木次郎九郎はじめ、目附役は裝のお方へ歩るを、なほ足を止めて十左衛門の狀態せる立姿を見て

『よく〳〵これまで御遊にはて驚嗟殿、諸君の殿下にまで疑を殿いたな。今ぞそ恩ひ知つたであらう。ウワヽヽヽ、好い氣まだ……カーツ、プッー』

口に含んだ痰を、十左衛門の面體向つて吐きかけた。そして捨手を振つて過ぎ行くのであつた。

五十人余の薩摩も、チッと舌打で手向ひさへせぬ心の中、氣の毒にも又哀れであつた。

懷紙を取出した十左衛門は、顏のけがれをぬぐつて去らんとする尾張より手かよつてるた若い武士は腕を振つて走り出た」

通信教授 バイオリン尺八 マンドリン及ハーモニカ琴三味線 以上各別規則書進呈（郵券拾錢） 福岡市二番丁 七大日本家庭音樂會

京城本町 朝鮮物產館

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

明治大正 先覺婦人全集 全十八卷

豫約募集

我が明治大正婦人文化の畑から取り入れた貴くも得がたき最初の一大收穫！其の質の優秀卓拔と其の量の豐滿充實とは即ち一般婦人が生命力を養ふ盡きせぬ一大資源！

本全集卷別

1 鍋島榮子篇 詠草
2 奥村五百子篇 書翰、詠草
中島湘煙篇 小品、日記、漢詩、演説
3 矢島楫子篇 談話、書翰、詠草
津田梅子篇 英文
4 棚橋絢子篇 論文、訓話、隨筆
5 棚橋絢子篇 處生修養訓話註釋
6 中島歌子篇 紀行、詠草
江崎牧子篇 意見、詠草
7 三輪田眞佐子篇 意見、訓話
8 三輪田眞佐子篇 處生修養
9 跡見花蹊篇 書畫、詠草、漢詩
10 鳩山春子篇 翻譯、論文、論説
11 鳩山春子篇 訓話、隨筆、其他
12 三宅花圃篇 創作、小品、日記
13 三宅花圃篇 隨筆、趣味談
14 三宅花圃篇 詠草、其他
15 嘉悦孝子篇 論文、訓話
16 嘉悦孝子篇 感想、隨筆
17 吉岡彌生篇 醫學論文、思想問題意見
18 吉岡彌生篇 感想、其他

▲内容見本 申越次第進呈
▲豫約申込 七月五日限

略規 ▲申込金參圓▲毎月會費金參圓分拂全額金五十七圓▲前金一時拂金五十四圓(申込金不要)▲外に送料を要す▲八月より毎月一册宛刊行十八ヶ月完了

體裁 ▲全十八卷四六判天金總布裝紙口繪コロタイプ挿入極美本毎卷紙數五百餘頁

東京市麹町區内幸町一丁目六番地
國民圖書株式會社
電話銀座七八三番 二一八八番 三六八六番 振替東京五二二九八番

ゐのくち式 渦卷ポンプ

大阪市北區堂島ビル内 大阪出張所
京城府竹添町二丁目 京城出張所
東京府荏原郡南品川 株式會社 荏原製作所

ウヰスキー ヘルメス

カクテル類
ジン類
ベルモツト類
等々
其のなかに
第一等
ヘルメス類

H257

洋銀鋼。鋼管。鉛鉑。
土木建築材料
パイプ。器械。工業用付屬品
釜山府幸町二丁目
角野商店
電話長二三三番 振替口座京城一三三九番

朝鮮總督府專賣局製
蔘精
發賣元 京城本町二丁目 貴生堂
浴用二円 内用一円半
電本三三八番・振替京城二六一番

現代ユウモア全集

一册一圓 全十二卷
内容見本 は書店又は本社に
極めて短期の全集、愉快な全集
愈々配本開始

現品出來！これは素敵、これこそ男も女も現代人悉く讀むべき、萬戸必備の大全集だ……と狂喜の笑聲、殺倒する申込み。

ニコ〱の募集に 微笑の應募

これこそ本當に明るい人生の招來だ。

明るい人生

佐々木邦 生方敏郎 編輯

坪内逍遙集
堺利彦集
戸川秋骨集
長谷川如是閑集
生方敏郎集
佐々木邦集
正木不如丘集
岡本一平集
大泉黑石集
近藤浩一路集
高田義一郎集
牧逸馬集

東京神田表神保町 (小學館集英社内)
現代ユウモア全集刊行會

素晴しい内容と裝幀の第一回配本佐々木邦集は申込順により配本開始しました。此際締切前の御申込に對しては特に急配致します。現品は各地の書店へも配送済み。まだ御覽にならぬ方は即刻御一覽の上御申込み下さい

〆切 六月二十八日

縣政物語

朝日新聞社通信部編 (最新改訂)
下村海南序・岡本一平裝
四六判總クロース上製頗る美本 堂々六百三十六頁
定價金貳圓五拾錢(送料金拾八錢)

内務次官潮惠之輔氏は本書の上梓成るや即日書を寄せて曰く「明治維新より昭和新政の今日に至る過去の六十年は、新日本の建設と其の長足の進歩とに於て眞に驚異に値すべき歴史を有するのである。此の間全國府縣に亘りて波瀾曲折能く今日を致せる地方政情の跡を訪ね、其の發達變遷の狀を一目の下に瞭然たらしむることは、極めて意義の深い企畫である。朝日新聞社通信部の編纂に係かる『縣政物語』は實に此の間の機微を闡いて身を當時に置くの思あらしむるものと謂ふてよい。念ふに地方開發の爲に竭くせる先人の苦心と努力とは、長く他山の石として後人の之に學ぶべき所少からざるものあるべく、本書は斯くの如くして多大の感興を與ふと共に、之に依て資補する所蓋し尠少ならざるものあるを信ずる。」と。敢て必讀を江湖に薦む!!

發行所 東京市牛込區市ヶ谷田町三丁目二十一 世界社 振替東京七五一三八番 電話牛込五八六八番

自修英文法講義

法政大學講師 國際通信社記者 相良佐先生著
四六判總クロース函入美裝八二〇頁 定價金貳圓八十錢 送料貳拾八錢

最新刊 英文法の難關突破!! 英學生へ天與の靈藥

著者は人も知る多くの時事實際の經驗を有する國際通信社記者にして法政大學の講師たり曰く「英文法と云へば六ヶ敷きものとされて來たる事は文法の罪でなく今までの文法書の責任である」云々。本書はこの缺點除去に全力を盡し英學生が實際に知らんと欲して知り得なかつた點を比較せる近頃稀な絶好の良參考書にして殊に日・英・漢・三ヶ國の文法を比較せるは本書の特長とす。正に類書中の白眉として疑はず。

御待ち兼ねの英文法の書が愈々出來ました。卓越せる内容を最寄り書店で御覽下さい

英文界に光明を放つ快心の名著!!

發賣發行所 東京市神田區錦町一ノ一九 振替口座東京六四〇五九 文行社書店

定本 エスペラント捷徑

財團法人日本エスペラント學會理事 小坂狷二先生著 四六判一六〇頁

我々は最早外國語を學ぶ必要はありません。萬國共通語として既に實用されてゐるエスペラント語を熟知してゐれば何の不自由なく全世界を濶歩出來ます。

エスペラント語を初めて學ぶ方には定本として名聲ある「エスペラント捷徑」及「新撰エス和辭典」をお薦めします。捷徑は自他共に許すエスペラントの世界的權威小坂狷二先生が全力を傾注して著はされたものでエスペラントを研究する方は是非とも必要な書であります。新撰エス和辭典は財團法人日本エスペラント學會が歐米各國エス辭典の粹を蒐めて編纂せし日本唯一の最新最良の實用的エス語辭典で今や各方面より注文殺到しつゝあります。

新撰エス和辭典 日本エスペラント學會編 ポケット型二六一頁 價七十五錢 郵六錢

發賣元 ◇エス小册子贈呈◇ 振替東京七五〇番 北隆館

太田三郎著
鉛筆淡彩 スケッチの描き方

四色原色版寫眞版數十葉挿入 四六版函入裝幀著者自裝 定價壹圓八十錢 送料八錢 大好評重版

凡て視覺に映ずる自然界の森羅萬象悉くスケッチならざるものなし、試みに畫帖へ印象を描寫せんとする時本書は新らしき描法によつて實習に便ぜしむ、興味と研究の資料満載。

繪畫は無聲の詩歌也、左右兩著は畫道の解放

橋本春陵著
誰にも出來る 日本畫の描き方

三色版寫眞數十面入 四六判函入行文簡明 定價壹圓八十錢 送料八錢 定評重版

斯道は難にして易なるもの、一度本書を讀み進むに從ひ、誰でも繪筆を持ちたくならぬ者はあるまい、花鳥風月千山萬水、意のまゝ行くが如く容易に初心者の解り易い指南書。

發行所 東京神田表神保町三 振替東京七九三〇番 崇文堂書店

立憲民政黨總務 中野正剛先生監脩
明治大正昭和 政界名士大雄辯集

(上製美本四百餘頁) 定價壹圓六十錢 送料二十錢

最新刊

昭和現代の青年必讀書!!! 近來の快著!!!

本書は明治より現代に亘る政界名士の代表的大雄辯をあつめた名著で、議會に於ける演説、政談演説立候補演説等を居乍らに知られ且つ雄辯家の寫眞、題字等を卷頭に添へ、尚卷末に「雄辯術の要領」を附して雄辯家たらんとする青年の好參考とした。普選實施に當りて、まさに昭和現代青年の必讀すべき快著、乞ふ……本書を求めて我國政界雄辯家の雄辯に觸れられむことを一讀血湧き肉躍るの感あらむ！

發行所 雄辯研究會(斯文書院内) 發賣所 東京神田駿河臺西紅梅町十三 振替口座東京五三三二九番 斯文書院

大自然の神秘と技巧

岡田建文著 (最新刊) 四六判全一册・二八四頁・上製 定價壹圓七十錢・送料十錢

自然界や人生に於る、幾多不思議な現象や疑問を捉へて、其の理源眞諦を說くこと縱横無礙、無神的進化論や、機械的本能論に含まれたる誤謬を指摘して、宇宙靈の實在性を高唱し、生物は何故に發生したるか、狐、狸、鼠等家食動物の面貌は何故に可憐無邪氣なるか、匪から覺むるに何故眼より耳が先なるか、火や人血は何故に赤きか、花は何故に騷術的情味の豐なるか、水は何故に無色透明か、時間空間とは何か、力とは何か、生命とは何か、心靈とは何か、物質と心靈の太母は何か何處にあるか、科學者は之等に向つて何と答ふるや、又宗教家は神は愛なりと云ふが、その造つた世界に天變地異があつて、ときに多くの生物を殺傷するは何か等、數十項を豐富の資料と明快の觀察と趣味の筆致とに依つて、天地微妙の道理を精述せる新著なり。

發行所 東京市麹町區麹町三丁目 振替口座東京七八四七番 丁未出版社

建築技師 内山太市氏著
圖解本位 各種建築構造

新刊 四六判、背布上製 挿圖百五十餘個 定價壹圓八拾錢 送料十八錢

本書は木骨造を初め煉瓦造、石造、鐵骨造、コンクリート造、鐵筋コンクリート造に於ける最新に行はるゝ各部の構造法を主とし材料の撰定法を從として之れを分類的に記述し、以て構造法を實際に便覽たらしむると共に材料便覽たらしめたり。挿圖五百五拾餘個はよく本文の說明を助け、平易簡明を旨とす、建築に志す初學者の好指南書なり。

富山工業學校教諭 永原與藏著 新らしき建具圖案と其構造 (圖面五十餘 及說明) 定價二圓五十錢 送料十八錢

同 氏著 新らしき欄間圖案と其構造 (圖面九十餘 及說明) 定價二圓五十錢 送料十八錢

發行所 東京市日本橋區檜物町七 振替東京貳萬貳千七番 (電話日本橋二五六五番) 鈴木書店

東京大妻高等技藝女學校教諭 林たま子先生著
てがるな 和洋一品料理

四六判上製美本 紙數五七六頁 定價二圓五十錢 送料十八錢

思ひのまゝ、日本・支那・西洋のお料理が本書さへあれば誰にも出來る素人も玄人も必らず備へ置くべき御料理界の虎の卷であります。

奥川咲子先生著 美くしいレース編物と圖案 定價二圓四十錢・送料十五錢

林博士著 通俗産婦人科の智識 定價一圓八十錢・送料十五錢

家庭顧問 西洋料理法 定價二、一〇 送料〇、一〇

發行 東京麹町元園町一の二九 振替東京七四三六一番 啓明社

文學博士 市村瓚次郎著 (四六判全一册) 定價十二圓 送料八十錢
增訂 東洋史要 附支那歷代史觀

數千年を經とし幾百萬方里を緯とせる東洋民族の盛衰及び文化の消長は收めて一卷の中にあり敍事の簡明と內容の豐富とを以て知られたり今や訂正增補し竣行するに至れり東洋史實の綱領を知らんとするもの支那現勢の淵源を究めんとするものには暗夜の探照燈たらん

發行所 東京日本橋 振替東京二三七一番 六合館

醫學博士 竹內讓著 中型美裝三三八頁 特價壹圓參拾錢 送料八錢
異國秘話 人肉異香

▼地上に淫蕩的歡樂の妖境あり。これ歐米各都市の夕闇に咲き亂れる人肉の市場。雪白の肌も露はに身を投げかくる女の甘き呼吸づかひとやはらかき乳房の搖らぎ。あゝ紅き灯影よ、玉の腕に抱かれし一夜よ。實に歐米人肉市場は人類を破滅に誘ふ性的歡樂劇幕切れの華々しさではあるまいか。

發行 東京市神田區表神保町二番地 株式會社 南海書院 振替東京 一二二二八番

特に學生に對し排日行動を嚴戒
奉天戒嚴司令部で嚴重に取締る

【奉天電報】濟南事件勃發以來奉天當局では排日行動その他につき極度の警戒をなしてゐるが最近學生間に排日運動を醸成せんとする氣配あり、一方爆彈事件頻發するに鑑み、奉天戒嚴司令部は十四日協議した結果左の如く嚴重取締をなすことゝなつた
一、學生の輕擧盲動を戒め排日行動に出るものは嚴重に處罰す
二、學生を煽動し排日的行動を爲す公私立諸學校はその責任を問ひ閉校處分に附し職員は嚴罰す
三、各縣警察保甲隊は全部戒嚴司令部附屬となし新に一千名の警察を官營線沿線に增派し便衣隊並に〇〇〇〇を監視せしむ

有力な統一政府の樹立を促進する
國民政府全責任を帶ぶと 閻錫山 記者團に聲明

【北京十五日發電】京津衞戍總司令閻錫山は午前十一時二十分外交部において外人記者團と會見し左の如き聲明をなした
今回第三集團軍が國民革命に參加したるは永久の平和と有力な統一政府の樹立を促進する目的のためである。今や國民の一致により京津地方が國民政府統治下となつたのは欣快に堪へぬ。余の直接任務は治安維持と交通の回復にある。全力を盡して京津地方內外人の生命財產保護に當る。京漢線は既に全線開通し京津間の交通も又本日より開通したから近く平時狀態に復歸すると期待さる。軍事方面では全線よりの報告に依れば各地とも克復され奉軍は灤河一帶にあるのみ、北京以東の各地に漸次復興しつゝある東三省の問題の如きは地方的の小部分に過ぎぬ單に時期の問題である。政治問題に就いては戰地政務委員會既に北京に成立し戰時の政治問題は同會にて處理すべし戰時期間經過せば國民政府國內治安は全責任を帶び內外貿易の回復と繁榮との新時代實現に努むべし

大連から十六キロの地點に列車轉覆の裝置
幸ひ未然に發見す 大連市民不安に怯ゆ

【大連特電】十五日朝七時頃大連驛を距る十六キロの地點線路に列車轉覆の裝置ありしを未然に發見した。このことはその筋でも人心の動搖を慮かり否認して居るが今や大連市民は刻々に迫り來る不安におびえつゝあり當局は極度の警戒裡に危險防止に苦心しつゝあり

國民政府が蔣氏を慰留
誠意と功勞に對して 十四日正式命令で

【上海十五日發聯合】國民政府は十四日命令で正式に蔣介石を慰留したこれによれば、蔣介石が兵を止め民を安めんとする誠意と功勞に疑ならないことは政府軍人の熟知である、北京、天津を治めたとはいへ、軍事の善後その他は一時に終るべきでない、この際再び當り大局を定められたしといふ理由で辭職を許さないと

支那軍と各國軍の衝突
支那側からの情報

【奉天十五日發聯合】支那側の情報によれば十四日以來天津附近において日本軍を初め列國軍は支那軍と衝突したとの說ありしかし軍部方面には何等報告がない

鉢合せの狀態
天津の各長官が二人以上づゝ出る

【天津十五日發電】天津各機關の長官は全部逃走したゝめ警察廳長警察北京が居殘つてゐたが南京政府成立後は實力者の推擧で新職員を名のるもの五名に達して事務の混亂を誘致するため警察も遂に英租界に避難つたこの外電信電話局長は四名武器及電報局鐵路局長とも二人づゝの主任者が出來て至るところ鉢合せの態である

一氣に奉天へ
馮玉祥の發表

【大連特電】馮玉祥は一氣に山海關

地方巡視の收獲と教育施設の要點
東上の途にある山梨總督 釜山で氣嫌よく語る

【釜山特電】東上の途十五日釜山通過の山梨總督は三浪津驛より殆ど車內に聊を通じた記者に對し機嫌よく左の如き巡視談を試みた
最近北鮮方面を巡視したが北鮮は概して順調地方と震災に於いても快活にてもその他の點においても今後大いに開發せねばならぬものが多くあることを實際に觸れて來た。貿易港の如きは特に留意する必要がある平北は比較的穡模事業も盛んで水利の關係もよいがそれも電源開發の上から見て肝要の水が頗る乏しいことは遺憾なことで民度においても或程度の點においても未だ開けておらぬといふことは、それだけ將來において充分な施設が出來るといふことで、北鮮の開發は有望である初等教育の普及も大體においても四ケ年を標準として實行する方針であるが、全部完成するには百年の大事業でこの教育充實計畫によつて、全鮮の四面に達すれば普通であると考へてゐる現在においては面一校として僅に二面の程度であるから、四面に達することはまづよいとせねばならぬ。朝鮮教育施設も目下の處では普通教育の普及をはかることが先決問題であつて內地同樣にレベルを引上げる意見をよく聞かされるが時期尚早で、それよりも普通教育の徹底を期することが肝要である。朝鮮人側より段々八十錢の月謝を引下げて六十錢にせよといはれるが、月謝の引下げよりも寧ろ白なノートブックを買つて算術を練習する必要はない、石盤でも勘辨ではないか。習字をするのに何故白い紙に書かねばならぬか、半紙で手習ひする必要はない。他にいくらも經費を節約する事が出來るのであるから朝鮮人諸君もこの點を氣をつけてもらひたい。教育のみならず萬事この心得で仕事をすれば、朝鮮事業は益々はかどるものである地方巡視に際し、陳情を聞くがこれも多くは他力主義で頭を働かさんのでいかん。朝鮮民衆が根本的に異り內地同樣にの充實問題も軍事施設に對する見解を弄んで朝鮮を知らぬから困るのである。釜山、仁川の築港の希望も同樣である」と語り釜山第一棧橋ホームへ無事上陸についた列車より下車した總督および佐光秘書官以下一行は水口知事以下藤原內務部長その他の出迎への中に藤木釜山府長の先導で直に連絡船に乘船し船內官民の挨拶を受けて釜山を出發した」

芝罘に掠奪始まる
各國在留民引揚げ中

【青島十五日發電】十四日午前十一時チーフ益文中學生が青天白日旗を掲げ爆竹を鳴らしたのが動機となつて軍隊市民間に市街戰勃發せるものとなし隨所に亂射掠奪起り各國軍とも危險地の在留民引揚げ中

青天白日旗の掲揚回答を保留
昨日の定例閣議で 田中首相の報告

【東京電報】十五日定例閣議は午前十時開會、白川陸相より北支戰況につき
一、天津は張宗昌の撤退と傅作義の侵入に依り山西派の手に歸し十三日來敗走兵の掠奪ありしも租界は列國軍の警備に依り安全なり
二、膠濟沿線の殘留奉軍は十日頃より逐次青天白日旗を掲げ南軍に投ずるものを生じ諸所に小衝突を行つてゐる
と報告し岡田海相は長江一帶の情勢に關したる旨を報告し次いで原法相より十四日樞密院特別委員會における治安維持法改正勅令案の質問應答の旨を報告し十六日の第二回審查委員會を經れば大體質問も終了し通過の模樣であると述べた次いで田中首相は十四日支那公使館より青天白日旗掲揚を通告して來たがこれを認める時は南方政府を承認する事になる爲回答を保留し置きたりと報告し次いで臺灣總督上山氏の辭意を認め川村氏を後任に奏請する旨を報告して午後零時半散會

奉軍移動
灤州から永平方面へ

【天津十五日發電】灤州の第三、四方面軍主力部隊と司令部は十四日永平に移動した、これは同地が北京山海關の要地であると共に奉軍の退路が玉田街道によるものと見て戰略上移動したものらしい

夏津縣の暴動
紅槍會の煽動

【青島十五日發電】山東省夏津縣騷擾した

國境治安の我が要求
支那側で大體承認 派遣隊近く歸還か

國境派遣軍司令官中村孝太郎少將と臨江縣知事張維周氏および輯安縣知事兪樂毀氏との間に取り交された文書(國境治安保障の件、關係責任官吏の處分等)は十四日奉天省長および東邊道尹もこれを承認した、從つて國境派遣軍の目的は大體において達成されたので、滿洲方面に大なる變化なき限り、又國境方面の治安維持が確保されることになれば國境派遣部隊は追つて近く自主的に原隊に復歸するものとみられてゐる

遣外艦隊一部歸還

【東京電報】十五日閣議で岡田海相は長江一帶の形勢が平穩に歸し第一、第二艦隊の內から二等巡洋艦驅逐艦を歸還せしめることゝし十四日上海を發航した旨および、臨時派遣の驅逐艦隊も適宜歸還せしむる方針であると報告しこれを承認した

郎をつき直に事實に關し嚴重抗議したとの入電あり
の紅槍會は濼州の人民を煽動して暴動を起し官吏を虐殺したので縣の租稅同員も恐れをなして逃走した」

「太平洋問題に就て」
守屋榮夫君講演 十七日午後七時半‖來青閣にて

朝鮮に關係の深い代議士守屋榮夫氏は久方振のけふ午後七時四十分京城著列車で南より入城する、氏は何人も知る如く今春行はれた衆議院の總選擧の折內務省社會局第三部長の要職を捨て郷里宮城縣より打つて出て候補にたち、遂に中原に鹿を射とめた新人である、我朝鮮にあること久しく外遊し世界各地を遍歴したこともある、同氏入城を機とし十七日午後七時半より本社來青閣で現在世界各國の耳目を集めてゐる「太平洋問題」に就て講演を依頼する事になつた、入場は無料一般聽講を歡迎する

大統領候補にフーハー氏を指名
共和黨全國大會で

【カンサスシチー十四日發聯合】十四日午後七時より開會された共和黨全國大會第五次會議は遂に商務長官フーバー氏を共和黨大統領候補に指名した

三、樞密院は右案に關する措置に於て深く反省すべし
四、支那出兵費に付いて臨時議會を召集すべし

臺灣總督親任式
けふ午前に

【東京電報】田中首相は十五日午後四時赤坂離宮に伺候し上山臺灣總督が台中不敬事件に責任を感じて辭表を提出した顛末を上奏して御聽許を仰ぎ後任として川村竹治氏の親任を奏請して退下したが親任式は十六日午前宮中の御都合により行はせられるはずである。

農相伊東伯を訪問

【東京電報】山本農相は十五日午後一時半伊東伯を私邸に訪問して治安維持法中改正緊急勅令案につき政府の意見を述べ諒解を求めた

通貨膨脹に備ふ
民間遊資を押へ ◇……大藏省の對策

【東京電報】大藏省は民間の遊資を押へ將來の通貨膨脹に備へる爲差あたり左の方策をとる事となつた
一、償還期到來公債の借替
本年度內に償還期到來の臨時國庫證券、つ號五分利國庫債券、つ號五分利國庫債券十三回、の三種合計二億六千二百三萬圓は償還せず全部借替へる
二、本年度資金殘行公債未發額三千二百四十一萬二千圓、預金部引受豫定の公債七千八百五十六萬圓は公募方針を採る
三、減債基金による公債償還は見合すこと
四、特別融通による固定額は損失

戊辰同盟臨時委員會

【東京電報】戊辰同盟は十五日臨時委員會を開き尾崎行雄、長島隆二氏以下十余名參集して時局問題を協議し左の項目につき申合せを行つた
一、政府は國難三决議實行の誠意に缺くるところあり
二、治安維持法改正緊急勅令に關する政府の措置は違憲にして議會は事後承諾を與ふべからざるものと認む

東電外債を政府買入る
在外正貨補充のため

【東京電報】政府は今回成立した東電外債中米貨債二千四百萬ドルを買上げる事となり本日手續きを了した、政府はこの買入れ外貨を在外正貨補充に充當したので在外正貨總額は一億八千余萬圓となつた。

膠濟線視察

【東京電報】膠濟線視察のため鐵道省運輸局鐵道課長佐原憲次、同建設局工事課長樫本駿之介氏以下六名は十五日朝東京驛を出發した

守屋代議士來城

「そうですね、もう四年になりますよ」と新代議士の守屋榮夫氏は十五日午後七時四十分京城著列車で入城、懐かしげに構內を埋めた總督府各關係者、一般有志、知人百余名の出迎への人々の前に現す。「朝鮮も變りましたね、いろんな事がおもひ出されますよ、何んにも話せない程感激してゐます」と眦をあからめながら旭町の自宅に自動車で向つた。滯在期間約二週間、なほ同列車で總督府東京出張所長から大學病院事務長に榮轉した今野長三郎氏も着任した(寫眞は右守屋氏、左今野氏)

幹部の態度に不滿
森田氏等から一矢を放つ

【東京電報】民政黨幹部は現內閣の對支政策殊に山東派兵に對して內心こゝろよからずとしてゐるが事重大問題なるがゆゑに愼重を要すと稱し政府を監視するに止まり黨議決定を躊躇してゐるので黨員中には幹部の手ぬるき態度に反對意見があるが十四日同黨政務調査會において森田茂、小山谷藏、佐竹三吾諸氏等から現內閣の對支政策は失敗の跡歴然たるものあり從つてこれを攻擊すべきは當然であるがそれに先立ち我黨は先づ自己の對支政策を明確に國民に示さねばならぬと幹部の逡巡的態度に一矢を放つた右に對し江木翼、町田忠治氏等は對支問題は目下考究中で將來のこともあり急に黨の態度を決することは困難である

治安法案審査會

【東京電報】治安維持法改正緊急勅令案第一回審查委員會は十六日午後一時半より五時に至る三時間半にわたつて開かれ十六日午後一時半より第二回審查委員會を開いて質問を續行する事となつたが政府の同勅令案提出理由說明後左の如く質問應答が行はれた
富井顧問官 共產黨陰謀事件檢擧後發生の新事實內容を示されたい
原法相 次回に材料を提出する
江木、久保田兩顧問官、(一)政府は何故特別議會を延長して附議しなかつたか(二)檢擧後新に發生せる事實は憲法第八條の條文に適應する程度の緊要事實なりや(三)政務官與黨側に猛烈なる反對があつたと聞くが如何
田中首相 原法相、望月內相(一)特別議會を延長しなかつたのは當時議會の空氣に鑑みて之をなし得なかつたものである(二)政府はしかく信んずるも新事實の內容は次會に說明する事とする(三)政務官及與黨の一部は一時反對であつたが今や政府當局の意見とは完全に一致してゐる

李王職の櫻井女史
御用掛辭任

【東京電報】李王職御用掛櫻井鍋子女史は豫て辭表提出中のところ十五日附けを以て依免の御沙汰があつた、畏き邊りでは同女史が梨本宮家に奉仕して以來二十有余年御養育に盡し方子女王殿下御誕生後は女王殿下の御養育に專心し大正九年女王殿下が李王殿下と御成婚以來御側を離れず今日まで御奉公申上げた功を錄せられ御紋章つき手箱一個を御下賜あらせられた、なほ後任御用掛としては歐洲御巡遊中隨時御用掛として御隨行の三浦女史が任命された

蜂谷奉天領事

【東京電報】奉天蜂谷領事は近く辭職し米大使館二等書記官として赴任の筈

朝鮮教育代議員會
七月五日から平壤で

平壤山手小學校において朝鮮教育會代議員會および朝鮮教育會總會を開催され教育會には池上政務總監も臨席することになつてゐる、總監出席の關係でその日取決定してゐなかつたが漸く十五日に到り左の如く決定した
代議員、七月五日教育會總會、七月六七八の三日間

民政總務會

【東京電報】民政黨は十五日午後臨時總務會をひらき支那特派員山道一代議士より山東附近はじめ支那各地の最近事情を聽取した。

全鮮運送組合總會

全鮮運送店組合總會は十五日午後三時から朝鮮ホテルで開催、出席者百余名、議案の審議後役員改選にうつり組合長に河合治三郎氏(國際通運京城支店長)副組合長に太田忍(仁川)張鍾熙(元山)の兩氏當選し、なほ大會決議として無貨乘車證下付手續きの改正方を鐵道局に要望することに決定し同七時半散會した

外相の激勵
局部長と會見

【東京電報】田中外相は十四日午後五時半外務省において出淵次官以下各局部長と會見し滿洲鐵道附屬地の治安維持策並に同地方にある我居留民の保護に關する政府の方針を詳細說明した後流言に惑はさることなく政府の所信斷行のため一層の奮勵を望むと激勵した

兒玉氏榮轉

運送合同の大立物である內國通運京城支店長兒玉穆紹氏は今回本社詰に榮轉、來月東京へ赴くはずで後任者は元山支店長竹井三郎氏である

辭令

(東京十五日發電)
朝鮮公立高等普通學校教諭兼總督府編修官 岩村俊雄
任朝鮮公立師範學校長兼總督府視學官如故(五等)
道立醫院醫官 松下
依願免本官

會

丁聖鍾氏披露宴 慶韶寶氏辯護士開業披露會は十四日午後七時より本町二丁目料亭で開催同氏の友人をはじめ司法記者團の出席あつて十時盛會裡に閉會した

人

◇渡邊仁川稅關長(十五日夜入城不知火旅館)◇下村平南內務部長 十六日朝入城(同上)

茶話

醫專學校の野球リーグ戰はいよいよけふ午後から京城グラウンドではじまる▲半島に夏が來つて滿山の綠いよいよこき時、このスポーツ界の花形の競技こそ盛しファンをうならせずにはおかぬであらう▲そして試球式に誰が投球するかが半島スポーツ界の興味を動かしてゐたものだ▲ところが喜ぶべきことにはこの晴れの試球式に池上總監は老軀を提げてファストボールを投げてリーグ戰に光彩を添ることになつた▲體育獎勵といへば、これ程熱意ある獎勵があらうか▲齡七十二、しかも娛樂として壯者をしのぐ老總監が靑年と伍してボールをなげるのだ▲けふの試球式こそ本年のスポーツ界をいろどる最大のものであらうとどこでも大評判

經濟

皮革製品狀況

京城府內における皮革製品類に就き狀況につき調査するに洋靴製作數も多く內地人製作數三萬五千四百四十八足、鮮人三萬四千六十九足、支那人七百七十足にしてこれが金額內地人三十三萬二千百七十四圓、鮮人三十一萬五千百三十六圓、支那人七千百九十五圓等にして次ぎは鞄類の二萬二千六百足金額二萬四千九百圓その他靴、牛馬具等にである。」

生糸市價 一千三百圓 この邊適當か

本年度生糸出廻り期となつたので、內地の生糸市況は最も注目されてゐるが、昨今の市況は稍堅調(十六日)前場止當限、一千二百三十圓、先限一千二百九十圓、現物最優物一千二百四十圓と前日とかはらず安値より二十圓方恢復したので當業者では先づこれ以上の低落はないであらうと觀測してゐる。なほ本年度の生糸價格豫想は一千三百圓といはれ、これに對して確たる根據はないが三井筋ではその邊が適當な所であらうといつてゐる

電力統制調査會 一萬餘圓で

朝鮮電力統制問題について鐵道局では過般早く元遞信局電氣局長たる吉原氏を囑託として遞信電化研究は電力統制に關する準備調査をなしつゝあつたが、いよいよ來年度では遞信局を主體とする鮮內電力統制調査會を設置することゝなりこれに要する經費二萬余圓を來年度豫算に計上することに決した、この調査會の調査範圍は既設電氣會社の送電線統一、資本の統一、未開發の水力發電、鐵道電化などいやしくも電力問題は總て包含せしむるものであると。」

鐵道用炭契約 需要三千萬噸

鐵道局に於ける石炭の需要は新線の延長と共に逐年增加の經路を辿りつゝあるが之れが昭和三年度の所要量は三十萬噸にして前年に對比して約一割の增加である、同局では既に大體に於ての購入契約を締結したがこれによると撫順炭の十萬噸を筆頭に左の通りで鮮內炭は機關車の改造等によりて年々需要は增加してゐる
▲鳳山炭六〇、〇〇〇▲安州炭三五、〇〇〇▲成興炭二〇、〇〇〇▲鶴林三、五〇〇▲吉州炭五、〇〇〇▲院坪三、〇〇〇▲熊本炭一〇、〇〇〇▲通川五〇〇▲鳳泉炭八、〇〇〇▲會寧炭七、〇〇〇▲生氣嶺炭二〇、〇〇〇▲開平炭二五、〇〇〇▲三井撫炭五、〇〇〇▲雷興炭三、〇〇〇▲官營撫炭五、〇〇〇

◎期米◎

古川一七〇外小口三店▲松山六五〇田邊四六〇古川一八〇有田一七〇外小口四店
大新 賣方白井八〇〇金禮六七〇 正時四六〇成滑一九〇大林一三〇古川一〇〇▲買方新田六八〇田宮六一〇松山四八〇田友六二〇洪數一四〇外小口四店
▲東新 賣白井三九〇京證三〇〇金潤二七〇金融一五〇外小口三店▲買方新田七二〇古川二一〇田邊二〇〇市川一七〇外小口四店
▲鐘新 双方小口
▲安取 賣方小口一店▲買方松山一七〇外小口一店

大阪期米市況(後場)

福井敗れ中興補尾、林傳賣り新井大野林尾岡米上補買ひしも七十一錢とト放れて寄付き双方の見送りに市場至極閑散相場も動かず六十九錢あり七十錢と大引せり

各地期米後場止

▲先限下關三一〇二▲桑名夕場十一番二九八九十二番九〇▲名古屋三一〇八▲金澤二九五九▲熊本三〇〇二
▲大阪最終氣配六十九錢(一錢安)

仁川穀物出入(十五日)

著	穀(貨)	(俵)	一、五八〇
	同(船)	(俵)	三九七
	玄米	(叺)	二、九八五
	白米	(叺)	
	大豆	(叺)	一、九三五
移出	白米	(叺)	一、五七九
	同二斗入	(袋)	一、五五〇
	玄米	(叺)	七、二七一
	大豆	(叺)	二、七九八

仁川各店俵合(單位百石)

▲當限賣方 ⑦四⑨二⑦三二
同 買方 ⑥一⑦四九②八
▲中限賣方 ⑦一八⑥三⑨二七⑨
同 買方 一六⑦二六
▲先限賣方 ⑦三五⑨四九⑥六
同 買方 ⑥八⑨一〇五⑦一四
同 一⑦六四
同 買方 ⑦一六四⑨七三⑥三
二⑨三九⑥一〇

大阪市中在米

大阪市中在米十五日現在高は百三十六萬九千百二十三俵と前日の在米高に比較して三千百六十四俵の減少である

東京深川在米

東京深川在米十五日現在高は三十三萬六千八百三十四俵と前日の在米高に比較して四千六十六俵の減少である

鮮內延べ(十五日後場)

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
納會				
六中	三七五	三七五		三七五
六末	三七七	三七〇		三七七
七中	三七四	三七三		三七〇
七末				

出來高 一八〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
納會				
六中				
六末	三七六			
七中				
七末	三七〇	三七六		三七〇

出來高 二八〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
納會				
六中	三二二	三七三		三七三
六末	三七〇	三七三		三七六
七中	三七〇	三七三		三七六
七末	三七〇	三七〇		三七九

出來高 三七〇〇石

仁川大豆本玉表

中限賣方 ⑥一五〇⑦五〇
同 買方 ⑦一〇〇⑥一〇〇
先限賣方 ⑦四〇〇⑦一〇〇
同 買方 ⑦二〇〇⑥二〇〇⑥一〇〇
▲帳入値當限納會中限不申先限不申
▲取組高當限納會中限二〇〇石先限五〇〇石
▲出來高合計不申累計一七二五〇石

◎株式◎

大株短期引跡

大新	九十二圓四	(不變)
鐘新	百卅八圓八	(十錢高)
人原	五十九圓六	(十錢安)
東新	百七十九圓二	(十錢高)

東株短期後場

	寄付	大引	高値	安値
東新	一	一五六二	九五	八五

本玉

十五日前場に於ける百枚以上の建玉左の如し
東取 賣方原證六六〇白井二〇〇

◎市況◎

横濱生糸後止

先限 一二二八
當限 一二九二

總督の西鮮巡視 (五)

七、特徴ある農場二つ

類型圏において、今回總督が視察された農場に特徴を有するもの二つある。一は岩崎農場であり、他は開城の川佐農場である。前者は實業家岩崎俊彌氏の經營にかゝり、後者は新義州驛長前川上同氏他會社の經營にかゝる。私は岩崎農場の今井、前吉氏、川佐農場の山本（勝藏氏）各主任の經營上の說明を聞いて、これ等兩農場の經營に甚だ興味ある點を感じた。卽ち一はあくまでも實際的であり、他は全く理想的である。

◇

岩崎農場の今井主任の語るところによれば、經營主岩崎俊彌氏が常に理想を說むるに、自給自足と、理想的農園の完成を以てするとのことである。但自給自足とは農場で收穫の自給自足よりは更に大きくいへば人生々活、少くとも農場員の生活百般の必需品を總て農場內にて生産せよとのいゝである。ゆゑに一般食料品の外酒類もやれば、織物工業、農業工業の如き農産加工業も設置してゐるやうな大農の企業となる。しかしてこの農場は所有の荒地を沃土化するまでは、斷じて小作人に渡さぬとの條件の下に經營されてゐる。卽ちその農耕は諸同農場より收益をあげんとするよりも、寧ろ農業經營の範を垂れんとするところにある。當然の事業として何とふさはしいことではないか。

◇

然るに川佐農場は經營主と小作人と相協力して、着々實績をあげんとするところに經營の眼目を置いてゐる。故に總ては實際的である。現に農場主任山本勝藏氏の如き、いはゆる公式を說く學校出の技術者でなく、小作人と共に勞苦を分たんとする熱誠なる農業指導者である。彼は農場創設以來十有四年の長きにわたつて在職し、一農人として自らの地位を認くと共に、川佐農場を今日あるに至らしめた功勞者である。私がこの農場において最も感じたことは、十數年間小作人の異動が少しもないとのことであつた。この一事によつて見るも經營に當たる人々と小作人、卽ちひいかへれば勞資の間が如何に圓滿な關係にあるかを想像することが出來るであらう。われ等は親く農夫の兒孫々々として相續るゝさまを見、山本氏の經營の態度に對する嘗へが總て實際的なるに深く感じさせられた。總督もつひに聞けるまゝに鍬をとつて『稲富之碑』と揮毫された。岩崎農場を當經の事業としてふさはしいものとすれば、川佐農場は働く人の嬉せらるゝべき希望ともいへよう。私は更に兩農場各派の發展においてその實を祈らんとするものである。

◇

以上兩農場に關聞たる人に崔蒼明氏がある。彼は道評議員であり又中樞院參議である。總督巡視の日彼は東道役として一行を案內して兩農場に現はれた。そして私は彼の說くところに多大の共鳴を禁じ得なかつた。彼いはく……地方の美俗を頽はんと欲せば郡政の如き行政機關よりも、むしろ實際生活上の關係にある農場を中心とするに如かず……又いはく……一人の識者を求めんよりも、寧ろ多數農民の覺悟なる經營こそ肝腎なれ……朝々と。實にその通りである。

行政機關は主として形を整へるものである。然るに日常生活における社會人相互の關係は、心を整へるものといへよう。美俗も、親睦も、融和も皆こゝに發する。われ等は何までも大衆の幸福を目標として進まねばならぬ。（未公）

治安維持に確信がある

きのふ南桂馨から新井司令官に傳ふ

【天津十四日發電】南桂馨は十四日午前十一時新井司令官を訪問し徐源泉、方振武とも南京政府の命令に依り、天津警備總司令傅作儀の命に服することゝなり何れも他意なき旨を表明したから今後今日の如き事態は由るまじく治安維持も確信あり安心を願ふと述べなほ日本軍の秩序維持に對する努力を感謝して辭去した

支那側拒絶せば日本單獨の聲明

爆彈事件に對する奉天總領事の決意

【奉天特電】奉天總領事館より支那側に對する例の爆破事件の提議に對し支那側にては十四日正式の回答あるはずである、支那側においては日支共同調査を取る事となり或は各國に對し共同聲明を發するはずだが若し支那側において日本の提議を一蹴する場合は奉天總領事館において單獨聲明を發するはずである

共和黨の政綱

現政府の政綱を支持し支那と駐兵問題

【キャンサスシチー十四日發電】共和黨の政綱は本日の同黨全國大會に提出された右政綱は同黨の主要たる國際政策禁酒法勵行政府政治の革正過大な選擧運動費の禁止および外交方針等を含み大體において現クーリッヂ政府の支持して來た政綱を認めたものであるがフイリッピン問題については何等言及する處がないしかして外交方針中特に支那に關する點を摘出すれば左の如くである

米國政府は支那に於いて常に擾亂する不祥事件に深き同情を表しつゝも此の不幸な國家の內政に干渉するを避けて來た尚亞米利加が支那に駐兵するは米國人が支那に於いて正當な業務執行に握り彼等の大多數の者が人道上の理由で在留してゐるに鑑みその生命を保護するに足る丈を駐屯せしめたに過ぎぬ支那が成ることが明かに亞米利加の義務なりと認めらるるとき吾人は常に支那に助力を與ふることを辭せぬものである

英國の海軍病院

マルセーユに

英國海員病院協會は英國皇帝第二王子ヨーク公を總裁に戴き英國人の篤志なる醵金により設立されてゐる純然たる慈善團體で既に國內六ケ所に海員病院を設立し英國海員ばかりでなく各國海員の疾病治療にも應じてゐるが今回更に佛國マルセーユにも同病院を設立、アレキサンダー皇后記念病院と命名既に建設を終り事務開始を爲してゐる同病院は從來、隔離病室その他萬端の諸施設完備し極寡少な費用のみで喜んで日本海員にも解放すると二十八日同協會サー、ゼームス幹事長および英國領事より遞信省に申出があつた、マルセーユに寄港する日本船舶乘組員に取つては一福音である。なほ同協會では將來世界各國の主要港にも同様病院を設立する案をたて目下着々進捗中であると。

火田の話 (二)

多くなつたのは

最近三十數年來のこと

現存する一つの理由

その原因の一つに李朝五百年の悪政が擧げられてゐる。中央政府の威令地方におよばず、また悪官によつて得た地方の官吏は、誅求至らざるなきものがあつた、實田沃野を耕作し苛斂誅求にあふより、山野深くわけ入つて火田を耕作する方が、大分樂であつた、かくて、悪政は火田存續の一理由になつたのである

◇

また大正十五年に總督府で調査した『火田の現狀』中平北熙川郡の報告に左の如き一節あり火田の來歴を知るに好個の參考である

朝鮮に於て火田の史實に上りたるは今より二百七十年前孝宗四年なり、其後山野の利用は民衆と共にすとの趣旨に依り、山野中耕作に適するものあればその開墾を認め山間細民の失業離散を保護したるは當時政府の治民策なりき、其後今より百七十年前英祖に至りて始めて文簿に登錄し、火田に公税（六等田の課税）を課するに至りしものなり斯くして火田は社會の敗亡者、亂民の逃竄者、若くは隱遁者の巣窟となり高山深澤到る所、森林を燒擲して濫耕し折角の原生林を茫々たる原野に變じ國土の重用部分を荒蕪地たらしむるに到らしめたるものなり翻つて本郡の火田に關し其の由來を尋ぬるに、文獻の徵るべきものなきを以て中古の沿革詳かならざるも、盛んとなりたるは極めて最近のことに屬するものゝ如く、古老の言に依るに今を距る數十年前迄は人口極めて稀薄にして住民は殆んど平地の農業を營み、山野は到る處鬱蒼たる密林繁茂したりしが、時、清の光緒二十年に至り日清の役起り、平安南道及平安北道は擧げて其の交戰地となりしを以て、平野地帶の住民は先を競ひて山間に避難し、本郡內にも一千有餘戸の避難民入り來り、之等の失業者は火田開墾を始め遂に火田民の數を増すに到れり

といつてゐる

◇

右に依ると山野の利用は民衆と共にすべきだといふ趣旨から山野の開墾を許した時代がありこれが火田の方法によつて耕作したかどうかは明かでないが、もし火田耕作の方法によつてゐたとすれば一種の殖民的意味から火田を許された時代もあつた譯である、しかし平北熙川郡の場合は日清戰爭に際し平安南北の兩道が戰禍の中心地となり、この戰禍を避けて奧地に入り、火田民と化したものが大部分であるといつてゐる、各道各郡によつて火田民の發生と存續の理由がおのおの相違するであらうが、大部分は古代から變つてゐる、いはゆる先天的のものと、戰禍を避けたり水害等の天災で耕地を失つたり、犯罪者が官憲の目をくらますため、村を追はれた異端者や、亡命者、隱遁者、悪政をさけた者などが山深くわけ入つて火田民と化した後天的のものとの二つにわけることが出來よう（寫眞は火田民の家）

給料の不拂ひから事端を釀しさう

廿二日前後が危險

奉天にて　鳥栖特派員

目下奉天城內外より北陵附近にかけて一萬に余る奉天軍が駐屯して居るがそのうちそこばくの護衛隊を除くとあとの大部分はすべて吳俊陞が黑龍江省で狩集めて臨時に編成した

補充隊で

軍隊としては全くなく不節制なことおびたゞしい。そしてこれ等の軍隊はすべて張作霖を○○○○と誤信して居り早晩張學良には一戰をしなくてはならないなどひとりぎめにして居るといふ物騷千萬な烏合の衆で、すでに吳俊陞の死が傳へられた七日の如き『隊長を失つた以上自分等は早晩解散せねばならぬ。そんなら今のうちに日本街を掠奪して旅費をこしらへたがいゝ』などいひ出すものが出て來てこれに雷同する不良の徒と『それはよくない』となだめ役にまわつた穩和派の間に一大衝突をおこしあわや大事に至らんとしたが湯省長の計らひで現洋

五元づゝ

を與へてやつと取しづめたといふ事實もあるこれ等の軍隊は今や全く不安定な狀態にあつて何時暴行を開始せんとも限らない有樣で從つてこれ等を早く出發地に歸還せしむることが緊要とあつて先般臨式級の命令で歸還命令を出したが一兩日中に引あげを開始するものと見られてゐる。しかし何れを見ても給料不拂の不滿を有し事毎にあたりちらす有樣であり殊に張學良五月五日擔任の節たる本月廿二日までに給料支拂不能のときは如何なる事態を惹起するか判らぬと憂慮されてゐるが打つゞく戰の爲

財政極度

に疲弊してゐる今日到底支拂の望みなく從つてこの二十二日前後は最も危險なる狀態に入るものと一般におそれられてゐる

綿糸布差押へ

日本側いきり立つ

【上海十四日發電】既報聯盟、伊藤忠三社の綿糸布差押へに關し日本側は今後、かゝる事件の再發を防ぐためこの際武力にうつたへてもといきりたつてゐるが領事館では成るべく穩便に解決せんと努力してゐる一方邦人綿糸布同業者は本日午後會合し官憲の強硬なる手段に出でんことを希望してをる

郵務總局廢止

【上海十四日發電】國民政府は十三日付を以つて北京の郵務總局を廢し南京に合併することを發表した右の結果郵政局長以下免職となり總レステラントは南京に呼び寄せられる事となつた、しかして郵務總局は便宜上、上海、バンド附近におき、六月末移轉を行ふ筈

朝鮮博の準備委員會

きのふ本府第二會議室で

第一回委員會開催

明秋開催される總督府主催の大博覽會の準備委員は過般今井殖產局長を委員長に以下十余名それぞれ任命を見たがその第一回委員會は第二會議室で十五日午後一時から開かれた、まづ今村委員長の挨拶があり池上政務總監は左の如き訓示をなし終つて協贊會の名稱に關する件、會場の件、建築設計の件、既設建物利用範圍の件、入場料の件、共進會をして協立してゐる件、でなさしむる事業の件、その他諸工事で協立してゐる件について委員の意見を徵いた

總監訓示

第一回朝鮮博覽會準備委員會を開くに當り茲に一言所懷を述べたいと思ひます。統治各般の成績次第に擧り、經濟の進展に、文化の發達に、朝鮮は正に其の面目を新たにしつゝあるのであります。今や昭和維新に際し、清新の氣一段加はり、積年窒塞不振であつた經濟界も漸く好轉の曙光を見んとして居ります。而して明年は總督府始政二十年に相當致しまするにて、本府は其の秋をトし、朝鮮博覽會を開催し、鮮內の產業、經濟、教育、衛生、土木其の他各般の狀況を展示し、一面に於ては一般民衆をして文化の標準を知悉せしめ施政の圓滑なる運行に資すると共に、廣く中外に對して朝鮮事情の眞相を紹介し他の一面に於ては生產品の優劣、生產施設の長短を比較研究し以て將來の進步發展を圖るの資料に供し、內地其の他の地方より多數の出品を求めて各地の特色を比較考量して採長補短交互紹介に資すると共に、此の機會に於け多數の內地人を招致して朝鮮の實情の觀察を勸め、鮮內に對する投資と企業の誘導とを促すことは朝鮮開發上著しき効果あるものと信ずるのであります

之が爲に本年度豫算に於て博覽會開設準備に要する經費若干を計上し、尚ほ博覽會開設準備に關する事項を審議せしむる爲、朝鮮博覽會開設準備委員會及委員の任命を見、本日茲に第一回の會合を開き之が事務を進むることに成つた次第であります

惟ふに、博覽會は短期間に於て極めて複雜なる事務を遂決遂行するものでありますから、之が準備の周到なると否とは博覽會の成功と不成功とを決するものであると申しても過言ではないのであります。

尚今次計畫の博覽會は御承知の通り本府の主催ではありますが、官と謂はず、民と謂はず、又開設地は固より全鮮を擧げて之が催者の心持を其の心持とし協力一致を以て博覽會をして有終の美を濟さしむるに付協力一致を見んことを切望して已まぬのであります。

土木事業補助申請

昭和四年度の

昭和四年度地方費による土木事業の補助申請は去る十日を以つて締切つたが總數六十四件工費二千七百四十一萬七千圓內國庫補助千二百三十八萬八千圓內初年度三百四十八萬九千圓に達するが目下主務課で査定中で財政の關係を考慮して相當減額削除されることゝなるであらう內譯は左の通りである

港灣＝六件工費八十七萬八千圓 國庫補助五十三萬一千圓 初年度國庫補助二十五萬七千圓

河川＝八件工費五十七萬二千圓 國庫補助四十四萬五千圓 初年度國庫補助二十一萬三千圓

道路＝三十件工費九百九十一萬八千圓 國庫補助四百萬圓 初年度國庫補助百七十三萬五千圓

上水道＝八件工費百五十六萬二千圓 國庫補助五十二萬圓 初年度國庫補助十九萬五千圓

都市計劃＝十二件工費一千四百四十八萬六千圓 國庫補助六百八十九萬圓 初年度百八萬八千圓

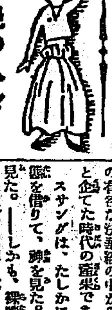
各道視學官會議

七月二日より

各道視學官會議は來たる七月二日より三日まで二日間本府第一會議室にて開催のことに決定

廢邑の人々 (十七)

崔允秀



スサングは、今更、急に、彼女が見たくなつた。そうするのが、この上もない侮辱であることを充分に覺悟しておりながらも、彼女の美しい姿が見たくなつたのだ。

そうかといふと、また急に見たくなくなつた。本音をいへば見るのが恐ろしくなつたわけだ。ボクフワを見、姿を見、そして、可愛いウンテを見る時の苦惱がこはくなつたのだ。生父と養父との葛藤を思ひ起し、死んだ母母の悲しい遺言をおもひ起こす時、そのヂレンマ苦が恐ろしくなつた

つまり、すべてを傷づけまいとするすべての階級の氣に迎合しやうとする功利的な、世間的な人生觀に暗される時、更にそれらの呪ひの胸中が恐ろしくなつたわけだ、かと思ふと、また一方、新しい女を妻にして、人生の舵を握き行く同胞たちの傲言語を見る時の、他を濟る愚かな惱みまでが、人生に落ちまいとして聲を出すのであつた。」

スサングは、自分が今、あるいているか何つているか判らないまゝに夕もやを背にして家に入つたと。

その瞬間であつた。彼が飾かゞりのやうに立ちすくんだのは——ではないか！門の前には、ウンテをおんぶしたボクフワが立つておるではないか！かすかにはにかみながら、ボクフワがながしめで彼の顔をなめるではないか！

『あー神よーやつがれは、彼女の姿に翳を見出せり！』——暫くの間立ちすくんだ彼は、かく、無聲の叫びを彼の神になげかけたのであつた。

瞬を下る髮の艶なたばねを腕にまわして、ウンテを背負つている其の姿—

清らかな氣持ちをにほはすそのかすかなあやしい唄の聲—

紅のしめやかなくちびるから出る十九乙女のあたゝかい情熱—

彼は、そこに、彼の神を見た。

赧々した黑髮をドげている處女した乙女が天眞を輝やかしてゐる姿は、それは、若い男らの神であるはずだ。それは、たしかに、すべての荒くれ男をも淨化し、醜態し、趣向せしめる女神かとも思はれた。

あんな勿體ない神の賜物に接しては、傀の人間としての男なら。

そこに『女又玄』な、しかも、懷かしい溫い或るイデーを見るはずだ。

スサングは、實年年をイデー的に愛戀したプラトンが、どうして美處女をもイデー的に見得なかつたかを、甚みたくもなつた。

美を感ずるものは美を感じうるものであるはずだ。美を美らしく見るものは、眞だ。眞美境眼見識やがて、無視中の信者となるはずだ。」

——かういふ認識は、スサングがその以前、シェリングやハルトマン等の理想哲學派の美學と、アウグスティンやシュライエル、マッヘル等の宗教論との合體を、あの有名な法華經の中から見出そうと企てた時代の產業であつた。

スサングは、たしかに彼女の姿を借りて、神を見た。イデーを見た。——しかも、神性確のいみじき盛装の合流を感じた。

その時の彼は、實に平靜な別世界の飄律者であつた。——そこには形のあるものは何もなかつた。すべてといふものがあつた。そこには、憐みの王國も喜びの王國もなかつた。たゞ、あるものは、あるといふものだけであつた。殘はなかつた。大さもなかつた。ただ、一つの存在のみが眠いておつたのだ。

『ウンちやんか、は、ウンちやん、えらいそ。』こら、ウンちやんはゝ』

スサングは、ごく晦避な戲囁な腕で、ウンテをあやした。」

ところが。

ウンテをあやすのは……？

やがて。

彼の神であるところのボクフワに自分の唇を近づける仕事であつたのだ。

价川鐵道株式會社

列車時刻表

昭和二年十一月一日改正

上り

列車番號	8	6	20	10	4	2
泉洞發	後 5.09	後 1.54		前 11.39	前 8.39	
栗興里發	5.24	2.09		11.54	8.54	
价川着	5.33	2.18		後 12.03	9.03	
价川發	6.25	3.20	後 1.00		9.20	前 8.00
鳳興里發	6.53	3.50	1.28		9.49	8.28
龍興里發	7.16	4.12	1.51		10.12	8.51
北松里發	7.33	4.30	2.08		10.29	9.09
安州着	7.48	4.45	2.23		10.44	9.24
安州發	7.49	4.47	2.25		10.46	9.25
新安州着	8.08	5.06	2.44		11.05	9.44
接續	定州行混 9.20 / 釜山行急 10.17	奉天行急 5.47 / 平壤行混 6.47	平壤行混 2.55 / 定州行混 3.56		釜山行急 12.25	安東行混 10.46 11.08

下り

列車番號	7	21	5	3	1	11
接續	釜山ヨリ急 5.44	安東ヨリ混 2.34 / 新義ヨリ混 3.46	奉天ヨリ急 12.22	平壤ヨリ混 10.00 10.36	釜山ヨリ急 7.58 / 定州ヨリ混 8.24	
新安州發	後 6.15	後 3.50	後 12.50	前 11.15	前 8.30	
安州着	6.34	4.09	1.09	11.34	8.49	
安州發	6.35	4.12	1.11	11.35	8.51	
北松里發	6.51	4.29	1.27	11.51	9.08	
龍興里發	7.12	4.50	1.48	後 12.12	9.31	
鳳興里發	7.30	5.08	2.07	12.30	9.50	
价川着	7.57	5.35	2.34	12.57	10.17	
价川發			4.30	1.15	11.00	前 8.05
栗興里發			4.40	1.25	11.10	8.15
泉洞着			4.59	1.39	11.24	8.29

レートフードの大懸賞

どなたにもお出來になる　やさしい問題

この下の六字（假名）は何でせう

問題

レートフードの瓶の片側に浮き出した假名六字は何んと書いてありますか？

本品は、レート化粧料本舖平尾贊平商店の獨創になる「ほんのり色白くなる滋潤美容液」で

お父樣のヒゲソリ後に、お母樣のカクシ化粧に

お姉樣の化粧下地に、お妹樣の通學整容に

一瓶で一家の皆樣を美しく健かにする獨特の作用を持つてゐるもので、瓶の兩側に歐文と片假名とで品名を浮文字で現はし、その品質を保證し他の模倣を許さぬ事にしてあります。お手許の瓶を御覽の上その假名六文字を書いてお送り下さい。

當選一萬餘人

一等	金貳拾圓勸業債券	一枚宛	貳拾名
二等	金拾圓勸業債券	一枚宛	參拾名
三等	金五圓復興債券	一枚宛	壹百名
四等	レート頰白粉	一ケ宛（定價一圓）	五百名
五等	レート石鹼	一ケ宛（定價廿錢）	壹萬名

答案の出し方

◇答案用紙は…レートフード御愛用のしるしとして特大瓶（五十錢）は包裝函をそのまゝ開いて裏の白地全面に、又大瓶（三十錢）は瓶を卷いてあるダンボール紙の表面に答案をお書き下さい

◇答案の書き方…答案は左記の順序でお書き下さい

イ、問題の答へ

ロ、レートフードをお買ひ求めになる店名と所

ハ、この廣告を御覽になつた新聞の名

ニ、貴下の明細な御住所と御姓名（其の他一切記入不要）

◇答案の送り方…同じ封にして二錢切手をお貼り下さい（三十匁まで二錢で送れます）

◇答案の送り先　東京市日本橋區蠣殼町二丁目 平尾贊平商店 懸賞係　大阪市東區南久寶寺町四丁目 平尾贊平商店 懸賞係

◇答案〆切　昭和三年七月末日

◇當選發表　昭和三年八月下旬

新茶　品揃へ（遠近に不拘御用命を乞ふ）　仁川港　青島茶舖　電話七〇九番　振替京城六〇〇番

入院隨意　內科 小兒科　上野醫院　院主 上野和夫　電話本局三五五番　京城黃金町一丁目

ノーシン！ノーシン！　頭痛に「ノーシン」

本社 和歌山縣那賀郡下神野村　紀伊棕櫚莢株式會社製品　京釜線大田　棕櫚製品各種　鮮滿一手發賣元　畑孝三郎商店　（特約店一道一ケ所設置 御希望の方は照會乞ふ）　電話長距京城一四一、私一四六　振替京城七六九號

贅澤で經濟な

◎三十番香水

三種類ございますが、何れも純粹の芳香料を基礎としたもので、それ〴〵高貴贅澤な芳香で手巾等に塗けると全く人を魅する力がございますのに、其上長く保つ特徴がありますから、誠に經濟で而も經濟な、優良香水でございます。

種類	
ヴアイオレット	（すみれ）
ロ—ズ	（ばら）
ブーケ	（花たば）

定價（各種共）　小壜 金八拾錢　中壜 金壹圓　大壜 金參圓五拾錢

◎ミツワ石鹼本舖　東京 丸見屋商店　下谷區二長町賣藥所（振替東京七一〇）

賣捌　化粧品店・藥店・雜貨店

咸北の旅から（七）

總監の巡視に隨行して

和島生

間島に名ごりを惜んで感慨深き國境を越え、鍾城所在地の鍾城に着いたのは午後一時であつた、これから次ぎの目的地たる鏡城までは十一里の山越えである。しかも標高二千三百尺の忠信の嶺を突破せねばならぬ、自動車は三十五マイルのスピードを出して矢の如くはしる、山の路傍には可憐なる鈴蘭の花が咲いてゐる、遙に圖們江は白布を延べたやうに光つてゐる實に壯快な自動車行である、ところが余り痛快がつてゐるために、天候急變を豫想したか北倉附近かゝると一天俄かに曇り大粒の雨が霰せんのやうに車窓を打つ、スワコソとホロをかける騒ぎ、そのうちに小指大の雹が絶え間なく降つて來る、天地晦冥として雷鳴とゞろき肚は壯なりといへども魂は雹の氣に打たれるのであつた、やがて雨カラリとやみ、かへつて爽けの氣持ちよい山越えが出來たのであつた。

山を降る途中、石水といふ驛村を過ぎた、こゝからはかつて田中大將を狙撃し又義田大將に爆彈を投じた二人の犯人を出したので、その方面では有名な村である。この邊一帶は、多年露領におよべば古來からロシア領と往復が出來るので、古來からロシアの影響感化を受け、路傍に遊べる子供達の服裝にも、ロシア更紗などを見るのである、その後勞農ロシアの赤い色がこゝに流れて來ないと、誰が斷言しうるであらうか、誠に困つたことである、かくて鏡城についたのは午後四時、鏡城は西興洞の廳舍に着いた、こゝは間島を前に控へた豆滿江岸であるが、出水のたび毎に氾濫があつて最近二ヶ年の間に耕地約六十尺階段流失してゐるさうである、しかもそれがこゝを中心に上流下流にわたつて約二里の間の江岸が河中に崩れ流されると聞いては、さらでだに土地の狹きを痛感してゐるわが當局に取つては、この版圖の滅失は最大の痛事でなければならぬ、縱へ尺寸の土地といへども、これを失ふといふことはそれだけ帝國の損害である、この江岸の流失は些小なりといへども國々に見脱すことの出來ない問題である鏡城は特にこの江岸に對つて對岸支那領を望見しながらわが版圖の年々歳々自然の暴力のために流失しつゝある實狀を凝視したのは、今後の對策上時宜に適したことであつて、下僚當局も總監の眞意のあるところを體してよく適切なる施設を講じ、以て帝國版圖の滅失を防止しなければなるまいと思ふ

鏡城附近は石炭層々として會寧から鍾城、訓戎、古乾原、阿吾地、會寧鍾城にもんでゐるが、交通不便のため未だこの至寶が採掘されてゐないが、雄基から北鮮地に延びる圖們鐵道線の開通は、驚しその默望を衝に余りあるであらう、鏡城は斯く咸北の都會で、いはゆる國境の第一線にある地だ。江を隔てゝ間島の在滿鮮人と接してゐるので將來いろいろな意味から重要視されることになるであらう、次は鏡城郡である、こゝも同線の開通によつて、石炭鑛に砂金鑛二千八百三十六萬六千坪が發されるであらう、これ鏡城の發展でなければならぬ、又同郡では鏡城のやうに水利組合を作つて豆滿江岸鏡城に三千町歩の水田を開かんとしてゐる、鏡城といひ鏡城といひ、近時水田熱のさかんになつて來たのは喜ぶべきことである、たゞ勞力これに伴はぬ憾みがある、土地廣くして人が少い、どうしても廣く人を移し入れねばならぬ、しかしこれは、余談者へないと飛んでもない問題を起すことになる、南から勞働者を呼び寄せた結果、純朴な北鮮人の氣風を害したなどいふ例は往々ある。地方の識者と當局者とは、思想問題など甚だ注意を要すべき重要な問題であらう。しかも支那並にロシアと接する國境地方にあつては、國境は警察されたが人心は惡化したなどといふことになつては、余談者へなければならぬことであらうと思ふ

鏡城において、記者は端なくも鏡城として奮闘してゐる蛭川鏡城士の噂を聞くことを得たのは最も愉快とするところであつた、鏡城守備隊長の蛭島中佐は、直に國境を守る軍人である、普通の人々の有し得ざる一見識を持つてゐた、記者は中佐から蛭川先生の噂を聞いたのである、二人は國境警備の問題について大いに語つた、中佐と記者との會見は、大體に於いて一致を見たのは快心の至りである、過激思想が鐵山を越り、若林中尉を拉去殺害するに至つた事件なる行動も、若へ來れば國境警備の問題に觸れて來はせぬか、聞くところによれば、寺內總督時代は、鐵道前後であつたが余り國境の事件もなかつたし、又不逞鮮人の越境騒擾も余りなかつたさうである、その後鐵道の支部と、內地地位に朝鮮における文化主義の弱點以來、露京事件を生じ、濟南事件を惹き、どうやら日本人が馬賊監督や不逞漢から甘く見られて來はせぬか、これはひとり國境の警備に關するのみではないが、特に今回の國境視察で痛感したのであつた（七日夜鏡城にて）

咸鏡南道

捨てられた父戀し

少年利雄の哀れな旅

父戀しの一念から僅か十三の少年が柿と無賃旅行同樣で東京から北鮮の端まで哀れな旅を續けて來たこの少年は原籍咸鏡南道咸興郡小名洞町崔永利雄（一七）といひ母は利雄が物心ついた頃死別となり母の顔も知らぬ利雄はあたゝかい母の愛も知らず惠まれぬ家庭に昨年八月まで實父と共に東京に居住してゐたが土工を職業とする父親がどことも知らぬ土地に出かせぎに行く時手足纏ひになるので利雄は哀れ上野驛で捨てられたのである

天涯の孤獨少年利雄は日比谷署に引取られ幼年保護所に收容されて昨年十一月まで父母戀しの幾日かを送つてゐたが同年十二月父を尋ねて京都まで出て八阪通大阪の雜居商人の小僧に住み込み貰ひ蓄めた十二圓七十錢を旅費に神戸に行き此處で現在着てゐる學生帽と服とを買ひ下關まで出たもの尋ねる父はさがし得ず一錢の金も無くなつたので驛長にすがり本年四月二十四日連絡船で釜山に上陸こゝでも驛長の情により京城へ送られて本町署の保護を受けてゐる內本町某酒店の小店員に傭はれて働くこととなつた

◇　◇

こうした哀れな旅を續ける內利雄の心はいつとなく荒んで行きこの時はもう可成の不良性を帶びてゐた、そして父戀しの一念は遂に彼に盜みを働かせたそれは五月の中頃のこと前記酒店の主人が不在中金八圓入りの蟇口を盜み出しそれを旅費にして人の噂に聞いた咸興に賴み少い『お父しや』を賴りに來たがこゝでもこの哀れな少年に惠みまでして慰藉づねる父が神は捜して與れなかつた少年は巳むなく咸興署に泣きついて同署から三圓五十錢を惠まれたのを旅費に又北へ旅を續け城津で鏡鏡官舍の小林某方の情で同家に一週間置いて貰ひ父を探し當てぬので又々惡心を起し錦紗の帶と世界地圖を盜んで群仙まで逃げここから徒歩で再び京城に歸らうとした處を文川で車掌に發見され元山署に引渡され目下保護中であるが惠まれぬ家庭に育つた彼少年は一文字も知らず學校に行つたことのない彼れは大阪で買つて初めて着た學生帽とカーキ色の學生服に小さな誇りを感じてゐるのもいたましく、どこ迄も汽車のある所までは父を尋ねて行くと云つてゐるのも哀れである（元山）

製繭一九五號陳肥大五九心號は陳二片眼二その他鑑察を要するもの二で品格から見た場合何れも良好の價格充分（元山）

片倉製糸乾繭開始

咸興片倉製糸は今秋九月から愈々開始の豫定で目下五百五十餘坪に相當する區域に鐵筋式乾燥百八十餘坪を收容する製糸工場建設を急いで居るがその乾燥所はすでに去る十二日竣工した一基九千三百貫を消化する蛭川三光式繭蒸乾燥機で二十日から乾燥作業を開始するはずで本年には咸興產繭の三分の一を同製糸工場に買入れる豫定で本年の業績で明年は更に百釜（鐵式鑑三百釜に相當する）增設の計畫も持つて居る（咸興）

咸興各方面では聯合救濟會を組織して募集中の義捐金も纏まつたので粟四十三叭を購入し十二日午後罹災地に代表者及關係區長參集、被害者を甲乙丙の三等に分け▲甲種十三人には一叭宛▲乙種三十三名には三斗宛▲丙種四十九名には一斗五升宛分配した

◇德源郡豐下面伊元商路の改修工事はこの程から面內夫役を使役して工事に着手してゐるが該道路中の難工事個所は道土木課において入札に附し工事をなす模樣である

◇大門力西の海宮城山一行の咸興々行、故佐川與次郎氏追善を兼ねて咸興好角會が勸進元となり來る廿八九兩日（雨天順延）陳列館前廣場に擧行

◇咸興郡內に於ける八十才以上の高齡者は男二百二十五名女三四七名、合計五百八十二名內九十才以上十名、最高齡者は豐田面上水里韓○女九十八才である

◇十六日から慶州高師で開かる全國初等教員講習會に咸南からは高原公普校長萩原通夫、咸興第一公普訓導徐尙鉉の兩氏を出席

咸南雜俎

◇元山港を去る十二日元山里魚須商從から永興學校感化院を經て稚里を終點とする沿岸航路は從來朝郵永興丸が補助を受けて就航してゐたが咸鏡線開通と同時に廢航され沿岸民は復活を渇望してゐたが今回元山旭町二丁目橫山愛二氏新造の發動機船諸島丸（五十噸）が近く就航することになつた

◇道內各畜業組合は聯合主催の下に今秋咸鏡全線開通に當り農林水工業品の出陳をも網羅め道物產陳列館で繪築展開催の內議を進めて居る

◇元山府では十一日から十三日まで印紙稅特別檢査を行つたが檢査三萬餘件の內違則者は僅かに二十六人であつた十五日よりは引續き戶別臨檢をなす

◇先月二十日咸興府山里の大火は罹災者が殆んど全部戶別割七等程度の貧民部落だけに早速衣食に窮する慘狀を呈して居たので

生徒の發育状況

大體好成績

元山公立高等普通學校在生徒一千二百六十二人の發育狀況は甲に屬する分百十三人乙が三百八十七人丙が百三十一人（男子）にして男子は概して發育營養共に不良で女子は發育營養共に良好、更に病別にこれを見ると近視眼男四〇女三三トラホーム男三三女五六耳疾病男一七女八扁桃腺男四二女三九三扁桃肥大男五九女四七皮膚病女二獨傷同一發生同一元山女學校の方は身長、體重、胸圍共に概して良好、營養甲に屬するものが二五五乙が一〇七丙が五〇一九一近視が一七一眼疾病は共になくトラホームは一二

輕便な消火器

消防署長の發案ある油布式從來使用されてゐる幾多の輕便消火器を比較研究して長をとり短を補ひ「是なら」と自信のある油布式鮮島消火器が出來た、婦子供でも自由に運搬使用に堪へ、卅尺のホースを通して約放水廿尺、一分間に一斗三升を放水する、京城鮮平商匠の試作にかゝり價格十八圓以下で出來る（寫眞は其の放水試驗で、左端が考案者の油布署長）

橋本博士の火田民調査

白頭山麓の火田民の調査中であつた京城帝大橋本博士一行は十日茂山營林署に到着十一日朱乙に向つた寫眞は營林署における一行（×印橋本博士）

慶尚北道

三百年前の珍しい煙管

專賣支局で買上げる

大邱專賣支局では釜山の古物商中野健造氏より朝鮮古代煙管二個を參考品として買取つたが形狀吸口管の加工法はさきに江原道旌善郡で發見した遺品と殆と類似しステッキ兼用のもので煙管皿は既につけてあり直徑が八分五厘長さ六寸に達する鳥銃態のもので土突の先端に鐵をはめてある吸口も約六分五厘長さ二寸三百余年前のものと今一つは形態は近年使用されて居るものと大差はないが百年以前の遺物らしく吸口の直徑が六分位だが煙管皿は一寸二分もあるといふ大型で白銅製のもので共に大邱專賣支局に備へ付て置くことになつた（大邱）

鯖の盛漁期

蔚陵島賑ふ

鬱陵島沿岸では五月下旬以來鯖の盛漁期に向ひ殊に六月に入りてより每日の漁獲高五萬尾を算し鬱島の海岸は今や鯖の山を築き島民は何れも大ホク／＼の有樣であるとなほこれら澤山な鯖は主として鹽鯖、鹽鯖として昨今內地各方面に仕向けられて居る（大邱）

優良耕作者表彰

大邱

大邱專賣支局においてはさきに管內だけ耕作優良者を表彰したことは既報の通りであるが更に出張所管內の優良耕作者に賞金を交附することとなり十三日永川朝陽面において新田支局長臨場百三十五人を表彰し十六日には安東に出張長出張して同地に五十一名十八日英陽で百九十三人に對しそれぞれ表彰状と賞金を下付するはず（大邱）

辭令

道立大邱醫院醫員　李貞興

道立安東醫院勤務を命ず

同安東醫院醫員　元容道

京城醫院へ出向を命ず

全羅南道

怠け者の惡智恵

官印を偽造

光陽郡光陽面古背里無職鄭鎭奎（二〇）同郡同面木城里無職金錫敎（二三）光陽郡玉谷面大明里無職朴相源（二五）光陽郡光陽面東州里無職金永祚（二〇）の五名は無責任者の惡に遊び暮して居たが糊口に窮乏したので何か一儲けせんと種々奸策を巡らして居たが本年三月二十三日登記所を利用して一儲けせんと光州地方法院光陽出張所の官印を偽造して自分所有の土地の如く裝ひ二千九百三十一坪および六十二町歩を抵當に麗水の青木某および李某に五萬圓の借用方を申込みて果さずその後も同一手段で全南の資產家に借用方を申込んで果さず到頭光州のある婦人の家へ赴きて金四萬圓を借用せんとして發送中を光州署に探知せられて檢擧された（光州）

道是買收の繭價

特等六圓七十一錢

全羅南道の繭價協定の際協定繭價一千二百四十五圓の時最高五十五掛と決定したが繭價と甚はちがひ掛は糸價に應じて變動するのでその上下する都合を道において決定した時ち糸價の變動十六圓に對して一掛宛合で上下さすことになつてゐるこの決定の五十五掛で道是製糸の繭內で買收してゐるが十二日の各等繭價は左の如し（光州）

▲特等六圓七十一錢▲一等六圓十一錢▲二等五圓五十六錢▲三等五圓▲四等四圓五十錢▲等外四圓〇五錢

公文書偽造事件

和順郡綾州面松石里具在珍（二四）は昨年度松石面書記に任命され會計係事務中昭和三年度戶別割賦課查定表および國稅賦課人員表の原案を作成しこれに基き昭和三年三月十九日松石面協議會の諮問を終つて原案通り決定したところが具在珍は面書記に任用されて未だ日淺きためその原案を作成しながらも自分から不安に感じてゐた矢先とて これが決定するや若しこれによつて賦課徵收するときは誰民怨恨の恐れありと密かにこれが變更を企てたが思ふ樣に出來ぬので同樣の面書記閔甲植（二七）江東里區長梁鎭歡（四七）に協力を求めて助力を願ひその承諾を得て三月にて同年三月三十一日夜閔甲植方房舍に於て勝手に面長がその職務上作成すべき查定表および人員表を新に作成し情を知らざる面書記朱在恩をして和順郡守に提出せしめた公文書偽造事件は發覺し十三日公判に附せられた（光州）

松汀里驛擴張

借地人に立退を命ず

近頃松汀里の發展は素晴らしいもの所では市區改正新道新設等で多忙である鐵道局では松汀里の發展並に全南線乘客不便のため驛擴張の必要を認め驛前地借地人門脇武助氏外五名の借地人に對し七月限り立のきを命じたので借地人は一名も異議なく承認し移轉先を建築中であるが今回の立のき戶數は十二戶で外大倉組の建物もあるも全部七月末までに立のく事に決し鐵道局は豐立工事に着手したが松汀里は全羅線の分岐點で地形の關係上學驛前も近く松汀里に置くとの說あり有望の土地として盛んな人氣である（松汀里）

光州から

◇道內の春繭販賣の各製絲家仲買人の買收決定高は左の如し▲七千四百二十石道是製絲▲九百二十石片倉製絲▲四百三十石鐘紡製絲物產▲六百石鐘紡製絲▲五百石三共製絲▲千百十石朝鮮生絲▲二千七十石日本蠶糸▲千八十石全南蠶絲協會

◇道の麥作豫想は大麥一、五〇〇、七三六石小麥一五五、八九五石裸麥一五一、〇一一石で一割見當增收の見込

◇光州郡は二十五日郡面長會議を開く豫定

◇道教育會主催で七月廿七日より五日間光小學校で夏季大學及教員講習會を開催する

◇道內各農學校の新設されるもの麗南農業學校外六校增築さるゝもの右水農業補習學校外三十一校

◇光州農學校は十四日の農民デーに早朝から職員生徒が出かけて實習の田植を行ひ正午よりは知事を迎へて祭場の上棟祝をなした

◇全羅南道に於ける肥料改良試驗補助金は五萬五千五百六十四圓と決定

◇光州面は十一日臨時面協議會開催助興氏留光寶與成會加入に就

平安南道

て龍川水組郡守以下職員その他路修繕の件公職者大會出席の件を附議した

◇十四日の田畢に全南の春蠶狀況は突破は夏秋蠶を合して二萬に付き訂正する春蠶は二萬四千石を突破する見込である

逝ける柴田氏

朝鮮事業界の爲めに惜しい人であつた

朝鮮事業界の巨人逝く、朝鮮電氣興業會社取締役柴田虎太郎氏は豫て病氣療養の爲め大阪市芝區白金三光町三目自宅で療養中藥石効なく十三日午後零時十分永眠した、行年六十三歳雄に接した流郷を訪へば永末鹿一部次長は一同が愛父のやうに敬慕し賴みにしてゐた事の餘にゆかれ全くボーッとしてゐる有樣です會社もお陰でこれからといふところになつてこの訃報は實に痛恨でたまりませんと語つて雙眼をおさへた

柴田氏は慶應三年岡山縣邑庭郡勝山町に生れ岡山醫學校に學んだが中途感ずるところあつて實業界に投じ大倉組に在勤すること十餘年、大に爲す處あり其後大連の引所原役に擧げられ同社の整理を完ふして退き南洋にゴム栽培を營むこと數年、平壤電興會社々長賀田金三郎氏に認められて大正九年十月同社專務に就任、賀田氏逝いて後は同社を雙肩に擔つて惡戰苦闘その功空しからず遂に今日に及んだものである

大正九年十一月鎭南浦の一部が成り漸次擴張されて送電先は平壤府、鎭南浦、同郡外、同水道、鎭南浦電氣、同燈、專賣局、小野田セメント、寺洞海軍鑛業部、三菱大寶炭坑、朝鮮無煙炭坑、安州、松本の大成炭坑、同和水利、朝鮮無煙炭會社三神洞炭坑、美林水利等におよんでゐる氏の當時の酷使にしてゐなかつた動力は現在三千五百キロ、然時試掘中であつた石炭は漸次本採掘に入り販路もまた朝鮮、大正十三年十二月以來は內地移出も開始後は內地に販路を擴張におよび運用の三萬五千屯、鎭炭販賣の二萬屯、鮮內移出の二萬五千屯を合し實に十五萬屯の出炭に達したのは氏の手腕による所を見てゐる運送にして溫厚篤實の人であり對人關係においては斷に獨特の手腕をなしてゐた、趣味の人としては長與をよくし總く人をして恍惚たらしむるものがあつた氏を喪つた實業界の損失、氏の後任者を得んことは容易であるまいと見られてゐる＝寫眞は柴田氏の近影（平壤）

府尹郡守會議

十六日終了

府尹、郡守會議は十四日午前九時から道廳會議室にいて各府尹郡守出席、藤木知事、各部長以下關係課長の臨場の上諸會知事の訓示あり指示事項の附議に入つた指示事項は十五日午前中を以つて終了、午後より府尹、郡守の意見陳述あり十六日は懇談の打合せを行ひ閉會するはず（平壤）

合財袋

◇…平壤府常備消防手三浦守、入谷龜三郎兩名は去る十四日午後三時半分頃大同江に於て水泳中溺れを起し溺死せんとしてゐた府內酒町六番木乃美濃藏一（二六）を救助蘇生せしめたが兩名は之れを人にも語らず外部に漏れないでゐたが此際平壤署の耳に入り近く知事から表彰の筈

◇…御大禮記念京都博覽會に名古屋博覽會へ平安南道からも夫れ／＼名產品特產を出品する爲め手配中

◇…道は實業教育による兒童の生產品展及び兒童手藝品展を今秋開催の計畫

◇…道營林業係では來月中旬頃私營造林苗業者及び林業組合當局實習者に對する養苗講習會を開催する

◇…道府郡內務、庶務主任會議は十六七兩日道廳で開會

◇…平壤幼稚園は來る廿四日創立十五週年記念式を擧行しお伽噺會などを催す

平安北道

陸稻に害蟲發生

被害甚大

この一ヶ月といふもの雨らしい雨を見ない平北地方では水利のある地方では大體挿秧も終り順調に發育しつゝあるも乾畓地帶ではヤツト二三寸にたつしてゐるこの大切な時期にまた／＼稻年に增し害蟲發生し殆どくひつくされんとしてゐる所が廣漠なる陸稻の事とて到底人力にて撲殺も出來ず今後雨するにもその苗の供給が出來ないこれ等の害蟲は降雨によつての自然死滅を待つ外方法なきため一般非常に憂慮してゐる（定州）

居候を殺す

夫婦共謀で

熙川郡西面金允典（三〇）とその女房李氏（二〇）は自宅においてゐる食客の金某が何もせずにあそんでゐるので常に邪魔もの扱ひにしてゐたが去る三月下旬夫婦共謀して斧で頭を叩き殺し死體を附近の畑中に埋めたことこの程發覺し所轄熙川署の手に逮捕さ目下取調べ中（新義州）

京畿道

水原の農民デー

長くも聖上陛下の思召である農民デーの趣旨を發揚して十四日午前九時より古索里の水原觀試作畓において森川水原郡守以下職員その他有志多數參集して本年の五穀豐穰を祈り嚴肅なる田植式を擧行したが當日は雨上がりの天候も好く附近一帶の畓も田植に忙しく此處觀の晉燈面白き田植歌も聞こへ一る盛況を極めた一方小學校では有坂校長より生徒に對して農民デーにつき訓話をなし興味深い勸の祝について講ずる所があつた。（水原）

水原庭球大會

來る二十四日開催

水原農事試驗場庭球部は本社支局後援で來る二十四日の日曜日午前九時より城內農事試驗場コートにおいて第八回優勝旗爭奪戰を開催する事に成つたが附近各地各所共大擧を期しつゝ鐵道熱が大いにあがり近時の庭球界は一層の活況を呈し當日の白熱戰を想像させる、因に出場選手は二十三日午後八時までに一組金五十錢を添へて水原農事試驗場庭球部あてに申込まれたい。（水原）

篤農家銘々傳（一）

慶南昌原郡上南面南山里

梅田治朗氏

始終閑聞もない頃に擁里山口驛から渡鮮して今では昌原郡南面地方の中心人物となつてゐるといふだけでも梅田氏の人と爲りがしのばれやう。

郷里にある頃から篤農な性行が人々に立つて、渡鮮の前年、明治四十三年の十二月には同縣佐波郡戊申常年會長から表彰され、客時物淋しとなく鼠かでない牧島に渡る時には、近隣から惜まれた。四十四年の暮、昌原郡に遷ると直に大邱府中昌原郡に入つて七ケ月の農事の研究をへ初秋、昌原郡上南面に耕地を買ひ入れて移り住み明から米作の改良に意を注ぎ附近一般の內鮮人を說いて作物の栽培方法の改善と品種の改良に力を用ゐた結果地方の農事が異常な發達を見るに至り、一般の期待と信用の中心となり、その後上南、倡南の二ケ面とが聯合農會を組織するに際たつて會長に推された。

◇大正十四年には朝鮮を代表して新嘗祭に獻上すべき粟米の耕作の恩命に接し感激して日夜耕作の事に當たり無事獻納をへ光榮な重責を果した。昨年、大日本農會總裁から功績顯著と認められ農事改良功勞者として表彰された

◇翌十五年には昌原郡農會主催肥料講習會の講師を囑託され昭和二年に開かれた時には篤農家として選拔された。氏は目下その所有地の中から稻作一町四反歩、麥田一反歩、桑一反歩を自作し家人共々地方人の模範の下に先達となつて農事方面ばかりでなくその他の地方事業にも盡瘁してゐる（寫眞は梅田氏）

慶尚南道

釜山貿易二千萬圓

對支貿易は却つて增加

客月中における釜山港移入貿易は總額一千九百八十二萬千六百二十二圓に達しこの內譯は移出八百一萬五千三百三十八圓、移入千七十萬三千三十圓、輸出十二萬四千六百三十五圓、輸入九十七萬八千六百十九圓であるが移出においては米穀三百廿九萬六千余圓を筆頭にとして生糸百十五萬三千五百五十余圓、柞蠶生糸百三萬四千圓等を主要移出品として何れもこれを昨年同期の千五十一萬六千余圓の總移出額と比較すれば總額においては減少を示してゐるが生糸、作蠶糸等は三割乃至二割の增加である移入は昨年同期の八百五十四萬余圓と比較して二百二十萬圓の激增で移入總額四十五萬圓、綿糸五十六萬圓、肥料三十八萬七千圓等にて各項とも昨年より殆ど倍額の增加にて著しき激增數字を示して居るのは鮮內の生活日に向上しつゝあるを物語るものである輸出は對支貿易不振を傳へられてゐるに拘らず十二萬四千六百餘圓にて昨年同期よりも四萬三千圓を增加し輸入又九十七萬八千圓強にて約十八萬圓を增加し輸入品目中の顯著なる增加は支那麻布、米穀にて殊に米および粟は昨年同期僅々千圓なりしものが五月輸入數字は三十二萬四千圓に達しこれは關稅改正によるのであるが今後益々增大する傾向あり客月中の貿易狀態は鮮鮮の輸移入增と生糸、柞蠶、米穀等の輸移出增加とは朝鮮產業の健實なる進步を立證してゐる（釜山）

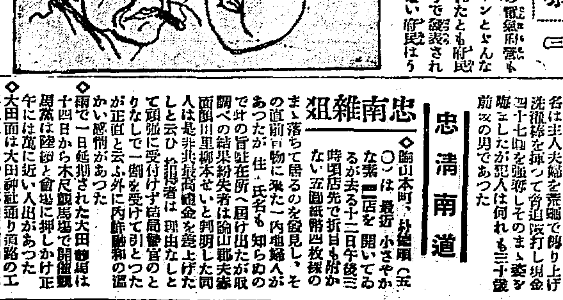
慰問袋募集

愛國婦人會釜山支部で

愛國婦人會釜山支部では支那時局の勃發によつて滿洲その他へ出動して居る朝鮮派遣部隊將卒へ慰問袋を寄つて送ることに決定し本月廿六、七日頃までに取纏めて三十日發送する豫定であるが慰問袋は長さ八寸、幅六寸の限度にて價格一圓見當にし內容も成るべく軍隊生活に必要な日用品を選び新聞によつては現金にて慰問袋に替てもよいと（釜山）

一滴涼（三）

行き惱みといふ釜山の電氣府營も今度はこそだろうがトンとよんな經過がうんだとも潰れたとも府民にはその時期にあらずで發表されない。そこで口さがない府民はうたつた



『府尹さん香椎さんにらみ合としませふ笑つたらまけョ』何といつても千萬圓から六百萬圓程度の取引だからヒマもかゝらうがまじめな話題で笑ひ出した方がまけ戰さ暑い時季になつたから汗をかゝぬ內に取引をすましたらどうですか（漫畫は桑原府尹と香椎社長）

視察團出發

釜山商議所の北鮮視察團一行は十五日朝鐵

南鮮片々

路濟州へ向け出發したが選手は十二名にて二班に分ち

第一班▲山根太吉▲倉田定造▲緒國一郎▲藤田勝三郎▲金瑞泉▲開城秀陽

第二班▲西脇篤作▲山村正夫▲山內壯一▲松岡甚太▲富原研二▲森醫師

◇釜山府立病院に入院中であつた赤痢患者相原務（二〇）は九日入院以來加療中であつたが十三日午後五時半頃脫走して行方不明となつたので傳染病患者のこととて釜山署では目下搜查中である

◇釜山府が中心となつて行つた「時」の宣傳は頗る成功で府民への印象は深いものがあつたが時の宣傳を誤解して時計屋の廣告と解した府民があつたのは滑稽のやうな實話

◇釜山鎭普通學校の二階々段の手スリに十四日朝一名の內地人青年が兵兒帶にて縊首して居るのを宿直員が發見し檢視の結果山口縣豐浦郡神田村小田村太郎（二二）と判明し懷中には兩親に宛た遺書があるが原因不明

◇東萊郡西面藪茶里朴東善方へ十三日午前二時半頃三人組强盜が押入り一名は戶外にて見張りをし二名は主人夫婦を荒繩で縛り上げ洗濯棒を揮つて脅迫毆打し現金四十七圓を强奪しそのまゝ姿を晦ましたが犯人は何れも三十歳前後の男であつた

忠淸南道

忠南雜俎

◇論山本町、朴德順（五〇）は最近小さやかな菓子店を開いてゐるが去る十二日午後三時頃店先で折目も附かない五圓紙幣四枚程のまゝ落ちて居るのを發見し、その直前同物に來た一內地婦人があつたが住、氏名も知らぬので其の旨駐在所へ屆け出たが取調べの結果紛失者は論山郡夫齋面酌川里柳本せいと判明した同人は是非共最高禮金を差上げたしと云ひ拾得者は理由なしとて頑强に受付けず當局警官のとりなしで一割を受けて引とつたが正直と云ふ外に內鮮融和の溫かい感情があつた

◇雨で一日延期された大田競馬は十四日から木尺競馬場で開催觀衆は陸續と會場に押しかけ正午には萬に近い人出があつた

◇大田面は大田神社通り道路の工事入札を行つたが豫算超過の爲め指低入札須々木權次郎氏も三千九百圓で隨意契約の交渉成立近く工事に着手する

◇大田神社は既報の通り大田富士山麓に須々木權次郎氏の手で新築工事に着手九月二十日神社の秋季大祭には上棟式を擧行し十一月の御大典には工を了へ御遷宮式行はれる豫定であるが現在の神社々殿は儒城有志の懇望に依り同地へ讓與する事に決し大田神社竣功遷宮式終了後儒城に移宮の豫定である

◇大田學校組合は十六日午後一時から組合會議員を召集し昭和二年度決算承認の件、昭和三年追加豫算、組合費、異議申請の件を附議する

◇大田郵便局長茂野文亮氏は十二日着任十三日局員に對し訓示をなし市內各方面を歷訪挨拶をなした

◇十三日朝迄に大田地方は六十六粍の降雨のあつたので農作物の蘇生は勿論蘇生など終了の見込である

地方人事

▲大和田稻穗氏（鐵道局副參事）釜山運輸事務所勤務挨拶の爲め十四日府內各方面歷訪

▲上田長吉氏（新任慶南地方課囑託）十四日新任挨拶のため各所歷訪

▲高橋克麿氏（名古屋實業家）十四日朝來釜ホテルへ

▲宮崎釜山稅關長　十三日夕內地より歸來

▲矢野桃郞氏（慶南財務部長）同上

▲松山源氏（大田遞信事務所庶務主任）十四日釜山より着任

▲渡邊岩治氏（元仁上）十五日發館山へ赴任

▲寺島仁川府尹　十四日京城着在

▲吉田仁川商議會頭▲安座上通運仁川支店長　十四日京城往復

▲石本平南警察部長　十四日晉州へ

飛行機上より撮影した 大阪内本町七階建洋館 有田ドラッグ本店

大阪每日新聞社飛行機撮影

肺病ロクマク全快の近道

有田ドラッグ商會主　有田音松

大家や博士の診察を受けても、どんな注射を何十本しても、熱も下らず、咳もとまらず、食慾も進まないといふ樣なことでは、病勢はよくなるどころか惡化しつゝあるのである。これは自明の理であつて、こゝが生死の關門であるから、油斷をしてはならぬ。

然るに、商會の藥を服めば、病の輕重によつて多少の差はあるが、熱も下り、咳も漸次にとまり、食慾が早きは一兩日、遲きも五六日内に增進し、顏を綻め、安眠が出來る樣になる。これが何より顯著な全快への近道である。

食慾が進むから氣力も出來、體力も旺盛になつて病魔に打ち勝ち、病院や博士の診察を受けても治らなかつた肺病肋膜炎が、商會の藥で全快せられて、それが全快證となつて天下に公表せられる次第である。

これをしも信ぜざれば、天下何を信ずべきものなし。

迷ふことなく、全快の近道を辿り、一日も早く健康へ……

ろくまく炎と肺尖加答兒が 有田音松樣鑑製藥で全快

昔から四百四病 より貧ほどつらいものはないと申しますが、貧乏は身體が壯健で働きさへすれば、また金儲けも出來ますが、私は世の中で肺病程つらいものはないと思ひます。なぜならば何處のお醫者にかゝつても全快を保證されるお方はなく、其の日送りの藥で唯死期を待つばかりの樣な氣持がするのであります。私には兄弟姉妹もなく、父母にとつては一粒種の身でありましたから、我儘に育てられてゐましたが、その慈しみの父母が先年此の世を去られましたので、私は心淋しい日を過して居りましたが、その後

世話する人が ありまして、夫を迎へ、其の夫を父母なき後の杖とも柱とも頼り、圓滿に暮して居りました。ところがいつとはなしに身體が弱り、何となく疲うて一寸した事にも息切れがする樣になり、食事もうまくなく肩がよくこり、夜はおちおちして眠れず、寢汗が出て、時折胸が痛む樣になつて來ましたので、心配のあまりお醫者さんに診て戴きました處、これはろくまく炎でまだ初期だから

少し養生すれば すぐよくなるとの事でありましたので三日にあげずお醫者さん通ひをして醫藥養生いたしましたが、更によくなる樣子もなく、益々咳は激しく熱も高くなり、夜は寢汗をびつしよりかいて日一日と衰弱するのでありました。その後二、三のお醫者さんを替へて診ていただきましたら、今度は肋膜炎と肺尖加答兒の併發だとの事で、私の驚きは譬より夫も大變心配して呉れました。これまでは肋膜炎とのことでありましたので、私もさうたいして心配もいたしませんで、その内によくなるものとのみ思つて居りましたが

今度は肺が惡い との事、私は最早これまでの運命なのかしらと思はれて、同じ死ぬなら人のいやがる肺病でなく、もつと他の病氣で死にたいものと明け暮れ歎き悲しむのでありました。さうして私にもしもの事があつたなら、祖先傳來の家屋敷や山林田畑が皆他人の物となるのは必定、先祖代々續いた我が家の血脈が斷えねばならぬ、運命とは云ひながら何としても祖先精靈に申譯がない、あゝこの世に自分程不幸なものはあるまいと思ふと神經は昂ぶり心を痛める事一通りでないので、病勢は募る一方でありました。夫も

私の心中を察し て居りますので、色々慰めて呉れますけれども何の效も見えません。其の內或る人の話に有田ドラッグ藥が、肺病ろくまく炎に大變有効で全快者が澤山あるとの事を聞き、大分縣三重町有田ドラッグ販賣所に行き、是れまでの經過をお話し申上げました處、主任の御方は養生法に就て詳細に教へて下さいまして、何時も特に注意を與へられたのは次の樣な事でした。兎に角この病氣に罹ると色情を催して來るものであつて、夫婦生活者等に於て、どちらか一方がこの病氣にかゝると、病者の方が

健康者よりも はるかにその目的を達せんと要求する傾向があるのみか、健康者が病人の身を察して避けようとすると、病人はその相手方が他に戀人をつくつて自分を避けるのだとか、又自分が肺病なるが故に避けるのだとか僻み猜疑したり邪推したりするので、やむなくその要求に應じてやるといふ樣な事を隨分耳にするが、斯う云ふ患者に限つて結果が思はしくないのである。肺病に色情程大禁物なものはない。それは一滴の

精○は四十滴の 血液に價するのであるから、さなきだに衰弱してゐる肺病患者が、精○を多く費して血液を消耗させるのだから、病氣のよくなりさうな道理がないのみか、性行爲による精神過勞や肉體の過勞を與へるのであるから、かうした行爲をあへてするのは病氣を治さうとするのでなく、寧ろ死を急いで居るのである。現に多くの肺病患者が、この性行爲を愼み得なかつた爲に不歸の人となり、幸ひに養生がよくて回復期に向つた時に、熱がないので

氣分がよいから 安心して、性行爲を行つた場合は又もや再發して重態となる事は大變多いのである。

だから眞に肺病を治すには、夫婦生活に充分理解しあつて、別居の生活をするか、それとも性行爲は斷然やめて、健康の人は病者の良い慰安者となつて、看病につとめてやらねばならぬ。如何によい藥を服用しても、一方に於て大害あることを敢て行つてはなんにもならぬから、特にこの肺病に惱む者の戒しむべきは色情であると、親身も及ばぬ程懇切にお話し下さいました。さうして有田音松樣鑑製の有田肺病藥と有田血液素とを買求め、歸宅後早速教へられた注意を夫にも語らひ、互に充分の理解をし合つて養生法を守り服藥を始めました處、熱は下り氣分はよくなり、食慾は進んで來て何を喰べても美味しくなり、咳も段々減少して夜はすやすやと安眠も出來る樣になつたので、この調子で引續き服用したならば私の病氣はきつとよくなるに相違ないと思ひ、夫に勸められつゝ引續き服藥を繼續してゐた私の病氣がスツカリ全快いたしました。然し

大病後の事とて その後出來る丈け用心して居りましたが、風邪一つ引かず、今日では夫婦共稼ぎで田畑一町三段歩を耕し、養蠶や麻苧を植付け、又春蠶も春蠶秋蠶種紙三兩位を飼育する程に肥滿になりましたので、初めの心配は消えて肺病は最早不治の病でない。現に立派に全快して一家繁榮に暮して居ります。之れ全く有田藥のお蔭と朝に夕に東を拜み有田音松樣を拜して居りますので、みつともない私の體驗を恥も忘れて世の中の同病に惱む方々にお知らせする次第であります。

大分　縣大野郡牧乃村大字白尾　全快者　新藤イヨ

新藤イヨ樣

輕い内なら譯なく全快
肺尖カタルやロクマクに惱む人に 私の全快體驗記を

徴兵檢査 に合格して愈々帝國軍人となる事が出來るのも、やつぱり平素から健康であつた爲だと心竊かに誇りを感じ、入營の日を待ちに待つ內に、愈々入營する事も出來たので、この上は名譽を得て滿期除隊したいものと、一生懸命に軍務に勉勵して一期訓練も過ぎ、二期訓練も過ぎんとする頃、風邪に罹りましたが軍人ともあらうものがこれしきの風邪でと、我慢していつもの通り勤務して居りました處、いつまで經つても病氣は去らず、何となく身體の具合が惡く日增に疲勞を覺えるので

軍醫殿の 診察を受けました處、肋膜炎（肺尖加答兒）と申され、その後衛戍病院の手當を受けて居りましたが、經過が思はしくないので、遂に病氣除隊となりました。嗚呼私はなんといふいたずらな運命の神にもてあそばれる事であらうか。多くの人々と共に徴兵檢査を受けた時、選ばれて甲種合格となり、健康の模範を誇る身が今日からして除隊病兵となり、何の面目あつておめおめと歸郷する事が出來やうか、いつその事このまゝ

鐵路を枕 にと考へた事もありましたが、迎へに來て呉れた父母に勸められて、兎も角も我が家に歸り、その後大館の或る病院で診斷を受け加療いたしましたが、捗々しくありませんので、色々の療法も試みましたが、日に日に惡くなるので落膽してゐる所へ、親友より有田ドラッグの有田音松樣鑑製藥を服用する樣すゝめられましたので、秋田縣大館町有田ドラッグ專賣所に參り、今迄の容態を申しました處、主任樣は色々とこの病氣の病理や養生法を說いて下され、特に左の樣な注意を受けました。

肺病や ロクマクといふ病氣は藥も必要だが藥よりも養生が大切である。その養生の內でも精神と肉體の安靜が第一であつて、この安靜をかいては如何によく効く藥でも、充分效果を顯はし難いものである。然るに多くの患者の中にはこの大切な安靜を知つてか知らないでか熱のあるのに遠い大病院のある所へ汽車にゆられ乍ら大家博士を訪ね診察を受けに行つたり、又隣家へ毎日通つて診察を受けるものがある。こんな風では如何によく効く藥を買つて來たからとて、一方では

安靜を破 つて身體に與へる疲勞によつて、益々病勢を惡化せしめ、全快どころか死期を早めるのである。だからこの病氣になつたら、少し位の藥は服まなくとも、熱のある間は安靜してゐる方が却つて治癒を早める事になるのである。とて、安靜の如何に必要なるかを說いて聞かせ、其の他養生法も敎へて下さいました。なる程自分の過去の經驗から考へて見ても、安靜の必要な事を痛感いたしました。

これまで誤つた療法を採つてゐたのも、やつぱり自分の

衛生知識 のなかつた爲だと今更のごとく悔いましたがそれにしても早く有田專賣所に伺つて有益なお話を聞かして戴いて嬉しく感じました。そこで有田肺病藥と有田血液素とを買求め、服用いたしました處、二三日の服藥で食事も進み氣分もよくなり自分ながら驚いた程でした。引續き五週間の服藥にてすつかり全快いたし、全快後は益々健康となり、至極家內圓滿に家業たる農業に從事して精勤してをります。これも偏に有田ドラッグ有田音松樣鑑製藥の御蔭です。肺病ろくまく炎肺尖加答兒でお惱みの方は、私の體驗上有田音松樣鑑製藥が一番よいと信じますから、速かに服藥せられん事を御勸めいたします。

秋田　縣北秋田郡…村　全快者　蛇川富三

蛇川富三樣

肺病ろくまく請合藥
治肺劑 特製（十六日分 十九圓／八日分 十圓）並製 八日分 八圓・五圓

本劑の服用により咳を鎭め食慾を進め熱を去り、盜汗を防ぎ腦を鎭めて安眠せしむ。

消化新劑 有田ランゲス 定價八日分 三圓

本劑は肺病患者の理想的消化藥なり。

有田血液素 定價三週間分四圓

肺病肋膜炎患者の不可缺補血強壯劑である。

警告
紛はしき 一七藥 を賣る者あり

御買取の際左の如く藥箱に

本舖 大阪內本町二／發賣元 大阪心齋橋南詰・東京日本橋通四／「有田ドラッグ」「有田音松鑑製」

の文字あるものを必ず御買取あれ

有田ドラッグ商會主　有田音松

肺病全快虎の巻

一、肺病を正しく理解し、肺病は必ず治るとの確い信念を持つて、正確な療養方針を樹てること。

一、何病によらず初期の手當は肝要だが、殊に肺病は初期即ち肺尖加答兒や肋膜炎の間に、一日も早く正しい療養法を採つたならば必ず治る病氣である。療養が一日遲るれば治癒は數ケ月遲れ、療養を誤るならば病は益々惡化するのである。

一、醫藥にのみ信賴し過ぎてはならぬ。醫藥にのみ賴り過ぎて自然を忘れては、治るべき病も却つて治らなくするので、內務省でも「國民と結核」と題する小冊子を發行して「醫藥にのみ賴るな」と誡めて居る位で、「一に養生、二に藥」は肺病の鐵則である。

一、「病は氣から」であるから氣を落さず、努めて病氣を忘れるやうに而も自分の力で必ず治して見せるといふ確乎たる信念を持つて、家事の心配事などを避け、氣樂に呑氣に氣永く養生せねばならぬ。（泣いて暮すな笑うて暮せ）

一、神佛信仰に依り無念無想となり、精神の安定を圖ること。常に樂天的生活に入り、熱の高下にも病氣の惡化にも一喜一憂しないやうに努めねばならぬ。

一、新鮮な空氣を呼吸すること。

一、無風溫暖の日には病室の窓、障子を開放し、新鮮な空氣、日光を取り入れ、室外と室內との空氣に變りのないやうにすること。

一、無熱患者はなるべく屋外の大氣中で休養し、時には疲勞を感じない程度に散歩したり、花卉をいじつたりするもよい。

一、有熱患者は絕對安靜にし、無害の便服をした室に（冬分は身體を溫く包み）橫臥して居ること。

一、日光浴すること。喀血のおそれのない無熱の患者はつとめて日光浴をするがよいが、それもあまり長くはいけない。又夏の日光浴は避けること。

一、痰の處置を嚴重にし、食器は熱湯で消毒して、夜具、寢衣、その他患者の使用品は常に日光消毒と洗濯とを怠つてはならぬ。

一、無理をしないこと。少し位病氣がよくなつたからとて油斷したり調子に乘つて療養精神を放棄してはならぬ。どこまでも忍耐を強固に、愼重深く、沈勇を以て闘病せねばならぬ。勿論適度の運動などとして疲勞してはならぬ。

一、食餌は病人の好むもので消化し易い滋養物を攝ること。

一、高價なものゝみが滋養物ではない、安價な食品中にも滋養分がいくらもあるから、それらの中から常に新鮮な食物を選ぶこと。

一、いくら滋養物だからとて、同じものを偏食してはならぬ。肉、魚、野菜等を必ず混食すること。

一、食物は口中で粥のやうになるまでよく咀嚼して食べること。

一、藥餌は胃腸作用を促進する有力な補助者であるから、服藥すべき藥の服用は必要である。

一、一滴の精○は四十滴の血液に價するといはれる位だから、さなきだに貧血して居る肺病患者の性慾行爲は大禁物である。故にこれを絕對に禁止せねばならぬ。

一、酒類や煙草を害するやうなものは一切用ひてはならぬ。酒類は血や咽喉を荒して大切な食慾を減ずるから嚴禁せねばならぬ。

一、早寢、早起を勵行し、常に精を節し、夜中の安眠を圖ること。

一、不規則な生活から起り易い肺病の療養は、何よりも其の生活を規律的に改めねばならぬ。

百匁服めば四百匁の血が出來る
有田血液素　一名オーソール　定價四圓

有田血液素を服めば左の如き著しき効力を顯はすのである。

（一）現在蒼白の人は直に顏色特に血色を顯はす事

（二）紅血球增加する事

（三）血液增加するを以て體力を增す事

（四）冷性の人は身體に溫味を增す事

その他病後産後の一般衰弱者、虛弱者、天性の不足、神經衰弱、腦病、心臟病等の衰弱者には缺く可からざるものである。

凡そ身體の虛弱者、衰弱者が普通滋養物として第一に攝取するものは牛乳、鷄卵、玉子、ソップ等である。

是等の品は無論滋養物には違ひないが何れも胃腸の消化作用に依らざれば滋養とはならないのである。所で衰弱者や虛弱者の胃腸は消化作用が弱くなつてゐるから是等の滋養物を攝取すれば、反對に胃腸を疲勞させる結果となるのである。故に大學病院に於ても、入院患者に對して流動性の滋養物を攝取せしめ、若くは食後消化藥を服用せしむるのである。併しこれとても滋養攝取法としては、まだ完全とはいひ難いので有田商會は之を憂へ有田血液素を創製したのである。

本品の特色は如何なる胃腸の弱い人でも、胃腸の消化作用を受けずに服めば直に胃中に於て消化吸收しそれが血となり全身の營養となる補血強壯の血液素である。本品有田血液素は造血の主成分 Haemoglobin として有効なる主成分 Haemoglobin が如何に多量に含んでゐるかに就ては內務省衛生試驗所分析表に依りて知らるべし。

尚ニセ物を賣るものがありますから有田音松鑑製の文字に御注意下さい。

報告

大阪市西區京町堀通三丁目五番地　依賴者　有田音松

鑑定品　一オーソール　壹種

右ノ…ヘモグロビンノ含量…[illegible]

（ヘモグロビン（燐化ヘモグロビン）トシテ）九五・八

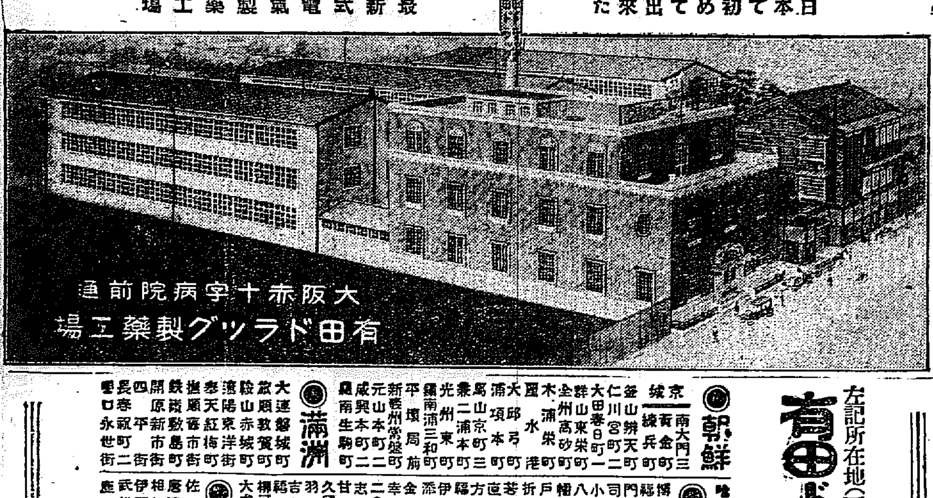
大正二年四月二十九日

內務省大阪衛生試驗所

所長衛生試驗所技師　平山松治

主任衛生試驗所技師　森…[illegible]

日本で初めて出來た　最新式電氣製藥工場



大阪赤十字病院前通　有田ドラッグ製藥工場

左記所在地（西部）の有田ドラッグ專賣所にて御買取あれ

朝鮮　京城 南大門三・黄金町・錬兵町　釜山 辨天町　仁川 宮町二　大田 春日町一　群山 東栄町　全州 高砂町　木浦 栄町　麗水 港　大邱 弓町　浦項 本町　馬山 京町三　兼二浦 本町　光州 東町　平壤 局前　鎭南浦 三和町　新義州 常盤町　元山 本町二　咸興 本町二　羅南 生駒町

滿洲　大連 磐城町　旅順 敦賀町　鞍山 赤城町　遼陽 京洋街　奉天 紅梅町　撫順 西市街　鐵嶺 敷島町　開原 新市街　四平街　長春 祝町　營口 永世街

福岡　博多 呉服町　福岡 天神町　門司 櫻町一　大里町　小倉 大阪町　八幡 春の町　枝光 新町　戸畑 堀町一　折尾 日吉町　若松 中川通　直方 殿町　大正町　福岡 驛前　伊田 栄町　添田 大正町　金田 新町　幸袋 穗波　二日市 八幡町　志免 町　甘木 八日町　久留米 庄島町　羽犬塚 町　吉井 蛭子町　福島 宮町　柳河 城內本町　大牟田 有明町

佐賀　佐賀 驛通　唐津 材木町　相知 役場下　伊万里 驛通　武雄 松原町　鹿島 新町

長崎　長崎 浜町銭座　西浜町　浦五島町　佐世保 本島町　諫早 驛通　大村 本町　早岐 中町　島原 大手町　平戸 江町　富江 町　對馬 比田勝町　五島 原町

宮崎　宮崎 橘通四　都城 廣馬場　小林 驛前　妻 町 驛前　高鍋 新町　延岡 柳沢町　飫肥 町　福島 仲町

大分　大分 大分橋通　生石町　別府 流川通　中津 島田　臼杵 本町　佐伯 仲町　三重 驛前　日田 隈町　竹田 町

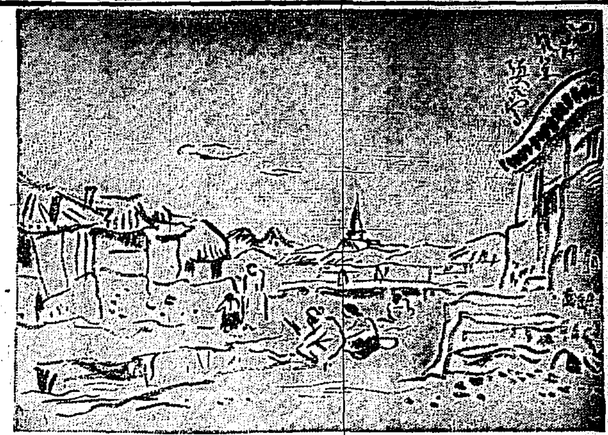
鹿兒島　鹿兒島 東千石町　加治木 蔵田通　伊作 窪田通　加世田 町　枕崎 新道通　指宿 湯之濱通　川內 太平座通　大口 町　鹿屋 向江町　志布志 町　名瀬 町

熊本　熊本 練兵町　本山 町　人吉 上青井　天草 本渡町　北 小國宮原町　高田 水俣町　四日市 町　柳ケ浦 驛前　日田 中町　森 二車町

臺灣　台北 本町二　新起町四　大平町三　基隆 東門町　新竹 栄町　臺中 驛前通　臺南 錦町二　高雄 山下町　宜蘭 街南門

開城より（三）

奥瀬英三



河岸の洗濯場は畫人にとつて又なき畫題を供給してくれる、朝から夕まで內地ならさしづめ牛擬除の感じだ。トン〳〵バタ〳〵猛烈な勢の夜空に反響して何といふほがらかさ明るさだらう。陽が白堊を照る頃の偶感大作をやつて見たい。畫心しきりに動く

短詩の話【七】

河東碧梧桐

例へば禪宗では坐禪をやります坐禪といふものは一つの人間鍛錬の策として和尚さんが問題を與へます、その答へに及第すると人間の一階段が出來たといふので今度は第二段のぼる第二段に及第すると今度は第三段といふ風にのぼつて行きます

まづ第一階には大抵和尚さんは大きな樣な問題を與へます『狗子有佛性乎』と同時に『無』といふ答をくれます狗子有佛性乎……無と答へます百人居ても千人居てもたゞ『無』といふのに三年、五年十年かかつてもまた卒業しない人もをりますさうかと思ふと一年二年座禪して無事に通る人もあります。然らばこの『無』といふ答へにどうして及落があるかといふに答への方法も數へてくれる……『無』といふ時には全身の力を臍にこめて腹の底から『無』といふのである……狗子有佛性乎？『無』といふ……これで及第する、臍に『無』といふ一つの聲音であります、けれどもこれに及第するとしないとには千里の差があります。臍に『無』といふ聲音にも千差萬別あります。これを內容的に調べて行くと唯單にウンと發した聲音の中にわれ〳〵の氣持の動きといふものがあります。たゞ言葉にハクトする、さびしいといふだけぢやない、もつとそこにこめられてゐる細々なこまかいものが存在してゐる譯であります。」

われ〳〵の短詩といふものもその存在價値、存在する根據はさういふ刹那的感情が律動的リズミカルにそれを表現する所に價値根據が存在するのであります。」

私にいはせると萬葉集時代に三十一字といふ形式が出來たといふ事は萬葉集時代の人がその時の感情の律動的內容を表現する一つの形式として三十一字にするのが適當だとしてこれを考へた人が萬葉集なるものを作つたのだと考へて居ります。

萬葉集時代では個人々々の感情の律動的內容といふものが千差萬別であつたのであります……一つでない、けれども、萬葉集を作つた人が自己の感情の律動的內容を表現するのに卅一字といふ內容が適當だとこゝに提唱した結果こうなつたので萬葉集時代に歌を詠んだ人が萬葉集がリズミカルの動きといふものをきめまするのに三十一字ではいかんと或は他に提唱した人があるかも知れません。それと同じく俳句の十七字でも、芭蕉といふ人が自己の感情を盛るに丁度十七字になつたといふ結果芭蕉の提唱に當時の誹氏が同感した譯なのですから芭蕉といふ人の作つたのはそれでもよいとして、芭蕉といふえらい人が十七字を以て自己の感情を表現したものだとすれば悉く立派な作でなければならぬことになる。けれども實際の事實を見ると芭蕉の句の中で芭蕉の感情が律動的に現しておる句といふものはあまりないのであります。」

濡れ行く興

小川さだ子

色づきし苺畑の畫深く
靈亜る河原夏草の刈らるゝよ
宵田道君へば草笛吹きとうて
電長の針仕に疲れ厨ごと
雨盛り雷くは啓蒙の春
夏近き雨の音して家鴨鳴く
お掃除の塵舞ひ上る若葉かな
婚禮の輿揺れて行く夏の雨
霞ふくむ山吹の色に覺めたり
醫隔れて若松の中行く小鳥

佐藤惣之助の貌

内野健兒

上

若葉かほる八日朝、日本詩壇の鬼才惣之助氏は京城の地を訪れて來た。

氏には由來放浪癖がある。風の如く飄々と逍遙ひ、鳥の如く翩翩と翱翔する。しかして樹木のある所、街衢のそびゆる所、花卉鳥獸のある所、人情風俗の異る所、自ら詩情は飜轉する事象に對して、或は五色の焔を吐き、或は七彩の虹をかける。焔は、虹は、自由奔放の華をかつて氏をうたはしめないでは置かない。

氏はかつて琉球から臺灣へかけて帆走した。或は蛇味線に無限の哀愁をしぼり、或はパパイヤの實に熱帶性を味得した。氏は由來南國的である。忽ちにして詩集山を成し、出版したのが詩集『琉球諸島風物詩集』である。これを一瞥する時、如何に氏が短日月の間に琉球語を自己藥籠中のものとしてこれを自由に驅使せるかに驚異せざるを得ない。しかして何人かこれ程琉球語の感味を生かしうるであらう。試に詩壇の鬼才たる氏にして初めて、よくしうる處である。

然るに今回はまた、氏の放浪癖が、氏をして滿洲の地を跋渉せしめるに至つた。去月旅行に出た氏はすでに滿洲の地を縱橫無盡に疾驅しおはつて、今や朝鮮に入る。半島風景の風物人情はまたその詩囊を諷詠する事至大にて幾多の傑作佳什はその詩囊を滿すことであらう。

氏の詩を成す所の自由奔放なる琉球風物詩の如き、すでに琉球に旅立つ以前において成れるものと當つても、東部の文藝雀をして瞞着の時、旅行前すでに成れるに非ずやと喋らしめた程である。氏果して幾百ページの琉球詩集を世に問ふか、刮目して待つべきである。」

白鵝の話

ミユツセ原作　葉山俊一郎譯

十九

『おや、おや』私は彼女にいつた『一體全體これはどうしたのだ？氣分が惡いのかね？』

彼女は非常に驚いた。そして最初は當惑したやうだつた――。だが世なれた偉大な懲戒がすぐ彼女を救つて驚くべき程平靜になつた。この平靜になる事を彼女は常に練習してゐたのであつた。彼女はこの汚點はインキのしみなのですといつた。そして感動してゐる時にはインキのしみをつける事がよくある

或る日、今までに見なれない程の熱心さで著述に從事してゐる彼女が大つぶの汗を流してゐるのを私は認めた、そして、それと同時に彼女の背中に大きな黒い汚點がついてゐるのを發いた。

『妻の色がさめるなんて事がありうるだらうか？』私はさゝやき乍ら自分に訊ねた。この考が私を眠らせなかつた。嬲り物人の觀が心に浮んだ。『おゝ、天帝よ！』と私は叫んだ

『何といふ疑ひなんでせう！この純粹な妻が石灰水の一缶を塗りつけた一介の動物にすぎないのでせうか？私を、だまさうとして塗りたてゝゐるのでせうか？……妻を心靈の塚として、又、私一個のためにつくられた特徴ある人間だと心に深く感じてゐるのに、私は粉と結婚したのに外ならないのでせうか？』

この怖るべき疑惑に惱まされた私はその惱みから自分自身を救ひ出すために計畫を立てた。晴雨計を購ひ求め、晴雨計が雨天を示す日を熱心に待つた。日和の怪しい日曜日を選んで、妻を田舍へつれて行き、彼女をびしよぬれにさせて試驗を試みやうとした。だが當時は七月の中旬だつたので天氣は恐ろしい程上天氣であつた。

地方誌から

落潮（六月號）本號から表紙も斬新になり、體裁も非常に明るくなつて來た、平山、澤島、松山、今西、小池、小倉氏などの活躍は毎號の事だが新進の方にも片岸、西、吐山、氏など多士濟々である頁數の少い事は必ずしもこの雜誌の不利な點ではなからう（釜山府瀛仙町二〇一五落潮社發行）

あかつち（第一卷第二號）俳句あり、短文あり、短歌あり、詩ありだが內容にも體裁にも今一歩の工夫を凝らすべきである、但やつと二號を出したこの雜誌に餘り多くを望む事は失當であるかも知れない兎も角も將來を期待しやう（大邱府三笠町三〇三笠吟社）

會報欄

楚山思楠會（貝砂報）

（孤山氏送別句會）

師者として驟雨咲く寺なつかしく　北浪
風の筏、唄ふもよけれ岩躑躅　翠窓
みはるかす大岩々や岩躑躅　西波
風の輪に江渺々や岩つゝじ　靜月
プロペラ船の風に揺れたる躑躅哉　柳水
行きて見ざるしよ鬼つゝじ　八重女
旅なれた映す岩々つゝじ咲く　孤山
たゝみ帆に觸れてつゝの散る處　同
君乗る船はつゝじに明るくて　貝砂

學藝界

◇亞浪氏嚴父文次郎翁六月四日上諏訪にて死去した其の追悼句會を十六日午後六時より日本橋區人形町相互俱樂部に於いて行はれる

京日文苑課題

短歌　雜詠　一人五首、用紙半紙　尾上柴舟先生選

川柳　雜題　一人五句、用紙半紙　井上劍花坊先生選

俳句　雜題　一人五句、用紙半紙　臼田亞浪先生選

締切　六月卅日

會報　短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと（編輯局選）

注意　雜號、住所姓名明記、封筒に種類明記の事　京城日報社文苑係

プロフィル――11　忙しい五分間

和田天民博士

銀行內で算盤の音の聞こへない所といへばまづ頭取室と便所、小使室に交換室、こゝは府內のメーストリート、黄金町と對立してゐる南大門、鍾路とした廊下二階に反し三階は不思議にも靜かであることは頭取室である、細かい天民氏が堅い和田一郎氏になつてキチンとした容姿を椅子に寄てゐる部屋である

◇

『仕事におはれて最近はチツトも作らない、いや作れないのだ』と詩川柳三昧の同人天民氏がまづこうのべだ

◇

丁度その日は何かの會議の最中である『あまりまつて頂いては纏の譯だから一寸なら』と給仕君にとづけて記者に會ふ、會議を余所に立話天民氏の今日は多忙であつた

◇

『つい先頃まで旅行をしてゐたよ、繁雜な銀行事務をたづさへての旅だよ、句を練る氣分にはなれないね』

◇

朝鮮古來の文獻を漁つて漢詩や川柳をやつてゐるが元來僕はそうまでに趣味はもつてゐない、たゞ氣のむいた時に、もじるだけだよ』とすこぶるあつさり片づける

◇

『こゝ二三ヶ月は何も頭にうかばないよ、うかんでも筆をとる氣はしないよ』……けふは忙しい、話が妙にかたくなつた……

◇

『ロクなものはないよ』と斷り置きして書いたロクな屁のやうな近什を示す

朝鮮統治雜感の一に

爲政猶明耳。宰公在忘私。終南山上月。萬古照妍蚩。」

蚩は醜と同義

旅行中時事に感じて

綠樹紅爲五月天。雄心落々幾山川。無端一笑無端哭。外患內憂千里邇。

川柳の二、三

一本のマッチを包む深い闇
世の末は斯うと自動車ひた走り
山々は蒲團着せたい尖り方
永き日を默つて居る鸚鵡

南山莊にて天山翁寄の詩韻に次せるもの

以文此日仰高風。庭上櫻花一段紅。人似神仙詩似玉。滿堂和氣夕陽中。

（寫眞は天民博士）…今田生

岩谷冷藏器
僅かの氷でよく冷える經濟的な冷藏器

岩谷冷藏器の特長
裝置完全　氷量僅少　冷却強大
体裁優美　構造堅牢　價格低廉
詳細なるカタログ御報次第送呈

岩谷冷藏器　特約代理店
株式會社　横山商店　京城府本町一丁目　電話本局二七二八・一六八番
近江屋商店　大邱府驛前通元町角　電話八六・三五六番
宮內省御用達　製造發賣元　岩谷冷藏株式會社　東京・銀座

湯上りに
シッカロール
アセモ　タダレの　豫防と　治療に
各化粧品店で賣つて居ります
合資會社　和光堂　東京市神田區鍛冶町　大阪市東區久太郎町

カバン　鞄
タカギサ
京城本町一
高木鞄店
電本二二五三・二五四

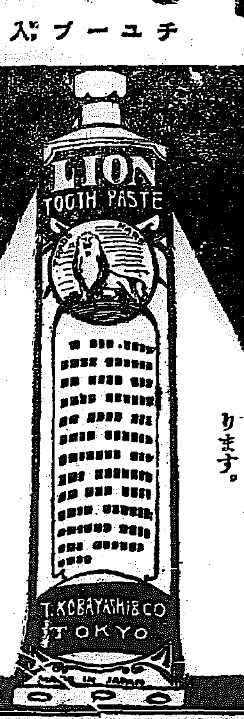
外科
植村病院
院長醫學博士　植村俊二
京城永樂町二丁目
電話本局一二七七九〇二番

何と言ても　づつうには　帽子印荒川ノーシンを措いては他に推奬すべきものを知らず

入院隨意
痔疾專門
京城府明治町二丁目本通り中央
京城肛門病院
電話本局三一七二

豚鷄飼糧
精麥米、飼料
安價肥滿牛豚用
安價多產養鷄用
京城府古市町
澤浦精米所

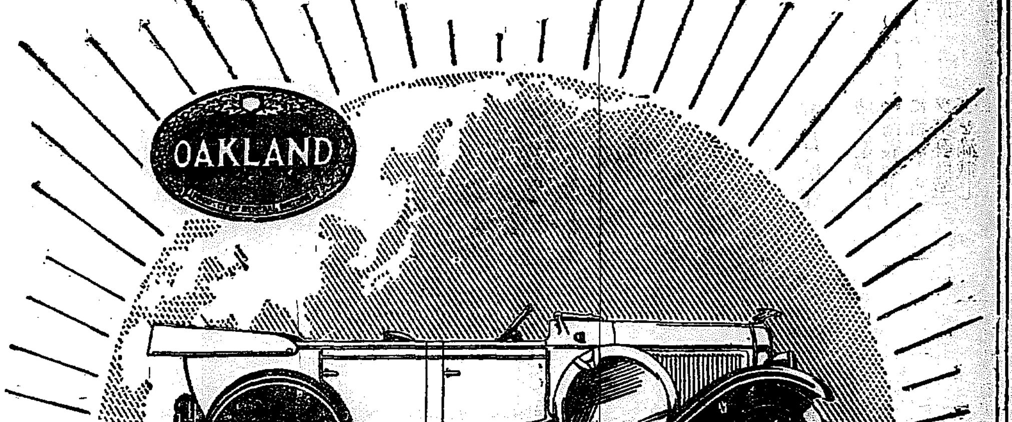
ライオン齒磨
チューブ入



その清掃的效果に於て齒磨の最高標準を示し新時代の方方の此上もなき御愛好を受けてをります。

香がやさしく、味がさわやかで色が純白で心地好く、齒ざはりがなつかしく、あと口が滑らかですから、口中の感觸性に對しては理想的の效果があり、如何に鋭敏な人にも好ましく使はれます。

資本金　一億五千萬圓
株式會社　安田銀行　京城支店
本店　東京市麴町區永樂町二丁目
支店　釜山　仁川　平壤　其他內地百四十二ケ所



信頼すべき價値の自動車
オークランド號

新オークランド號コスモポリタン六氣筒車が、飽まで信頼すべき價値を有するゆゑんは、其の機構全體において完全に均衡が保たれて居るからであります。

本車の速力と動力とは能く平均し、敏速な始動力と持久する牽引力は、兩々相俟つて作動の確實を與へ、有名なる調和平衡器附き曲柄軸は振力率に起因する一切の震動を除去して居ります。

ゼネラル・モーターズは徹頭徹尾「均衡」を主眼として凡ゆる方面から見て、最も信頼の出來る品質價値を、新オークランド號に造り込むことに成功しました。

フエートン型　定價　金四千四拾五圓（大阪渡）
セダン型　定價　金四千四百九拾五圓（大阪渡）

（オークランドはゼネラル・モーターズ金融會社による月賦販賣の便あり）

日本ゼネラル・モーターズ株式會社
シボレー及オークランド特約販賣店
（朝鮮中央及北部九道）
W・W・テーラー商會
京城府太平通二丁目四十番地　電話本局一八三九・二〇二〇・二二八三
支店　元山驛前通
同販賣店（平安南、北道）　平安自動車商會　平壤府旭町十四番地　電話一三七六番

朝鮮は販賣店にて造品…純正部分品は必ず特約販賣店にてお買求め下さい

日本ゼネラル・モーターズ株式會社

オークランド六氣筒車はゼネラル・モーターズの製品なり

夏への商戰……電氣……（2）
簡單な火力發電
大勢は矢張り水力へ移る
京城は相半ばする

朝鮮電氣界の傾向が、火力發電から水力電氣へと轉換して來たことは、朝鮮電氣界の發展として誠に喜しい現象であるが、しかし今は全く水力電氣の世界になつたとはいへない

◇

現在六十四社（昨報五十一社は誤り）中朝鮮水電と金剛山電氣の二社だけが水力發電で、その他の六十二社は今なほ何れも火力發電である。これは朝鮮は內地と趣きをことにし、地方の小都邑は水力發電地より遙に離れ、しかもその需要が一千燭、二千燭と小額の所が多いので勢ひ莫大なる資本を投じて大規模な水力發電をするより、小資本で簡單な火力發電をする方が遙に得策であつたので朝鮮では從來この簡易な、時代遲れの火力發電が歡迎されてゐたのだ。

◇

しかし時代が進むにつれて人智を增す。一度水力發電の有利なことを知つた以上は矢張り水力にたよることゝなつたのは當然である

京城の例でいふならば、京城の電氣は從來京城電氣會社麻浦發電所から供給されてゐた。勿論火力發電である。處が年々需要は增すばかりで、現在では電燈、十燭光に換算して四十四萬七千燈、電力は一萬五百馬力となり、なほ年々增す一方である

◇

こうなると麻浦の火力發電ばかりでは供給し切れない。尤も需要增加にしたがつて發電機を增設すればよいのだが、京城には金剛山電氣が江原道の山奧から百マイルの送電線をひいて京城に侵入して來てゐる。勢ひ京電と金剛山電氣との競爭となればドウも火力は能率のやうに步が惡い。そこに値下げ問題なども手傳つて、遂に京城の電氣は、今では火力の京城電氣と水力電氣の金剛山電氣との電氣が交流して、京城不夜の城を現出したのである

◇

これが朝鮮における火力と水力とはじめての電氣戰で、この時代には局の斡旋もあつて協定なり喧嘩にはならなかつたが、兎に角あの時は双方が競爭すれば水力が勝つたであらうとは一般需要者のみる所であつた。今こそ表面平穩であるが、矢張り電氣のことであるから內面的に觀察すれば、たがひにひそかにデンキを起してゐると思はれる節もありこの協定が果して何時まで續くか（期間はあるが）興味をひいてゐる

我が守備隊員 賊團を追擊
討伐は打切つて 支那側に委せる

【安東縣特電】雞冠山襲擊の馬賊團は安東守備隊、鳳凰山守備隊、安東警官隊等の追擊を受け雞冠山東北方山林地帶に遁走した、我討伐隊は雞冠山東北五里の地點まで追擊したが十四日一まづ討伐を打ち切り今後の討伐を支那側にまかせて引あぐる事となつた

條件附きで 人質を放還
老少年らは斬殺 獰猛なその遣り口

【安東特電】わが討伐隊に追擊され逃走中である馬賊團は十四日午前十一時更に雞冠山より拉致した人質中九名を左の如き要求條件付きで放還した

▲孫宮山（二五）現金二千圓▲關景安（四七）同三萬圓▲關景山（五一）同四萬圓、およびモーゼル拳銃彈丸若干▲賀鵬明（二五）現金五萬圓▲蔡嘉明（二三）同十萬圓、モーゼル拳銃二挺、步兵長銃一挺、同彈丸三千發▲孫天倫（一四）現金一萬圓▲王國瑞（一四）馬景泰（一三）關稻福（一九）の三名は家財全部を賣拂つて得たる全額

右は一週間後に同地に持參せよと命じ更に現在拉致中の關德臣に金五萬圓、彈藥にモーゼル拳銃三挺彈丸二千發に小銃彈丸三千發を要求し、手足まとひの老少年は放還若くは殺害しつゝありその獰猛振は目も當てられぬ狀態であるといふ

大部隊で 馬賊討伐

【安東縣特電】奉天支那軍事當局では今回北京政府より軍隊を奉天に送りそれより各縣下に派遣し賊徒の討伐にあてる事となり同時に目下しかれてゐる當地の戒嚴地域警戒のために約二千名の軍隊は十五、十六兩日にわたつて安東に到着するはずで戒嚴司令官はこれが臨時兵營に充てるため九道溝および後潮溝にある作蠶試驗工場約五千戶を徵發した、派遣軍は張作霖閣下の精鋭で汽車によらず陸路行軍で着するはずであるがこれは近く第廿師團司令部が安東に置かれる計畫でその前提とも見られてゐる

安東で事務をとる 帽兒山分館

【安東縣特電】一時中江鎭に避難してゐた帽兒山日本領事館分館は分館を安東領事館に引あげ分館事務をとる事となり瀧山領事および平田書記生はこの程來安した

鹵簿編成の 豫行を行ふ

【東京電報】宮內省では十五日午前九時から今秋御大典に天皇皇后兩陛下行幸啓の際、名古屋離宮間の鹵簿編成豫行を行つたが十四日特に上京した八瀨童子も參加して假の御羽車を舁興した

小學校訓導 三千名を表彰
御大典を期して 文部大臣の名て

【東京電報】文部省では既報の如く今秋御大典を期して卅ケ年以上勤續の小學校訓導中師範學校教諭および社會事業功勞者を表彰することゝなり豫て調査中のところ總數二千八百名に達すべく表彰方法は價格十圓位の銀盃を文部大臣の表彰狀を添へて送ることゝなつた

倣新でも 益々紛糾
十五日は登校者四十

遊池洞倣新學校盟休事件はその後益々紛糾し、非盟休生徒も盟休に加はり十三日登校した者は僅に十九名で、學校當局は極力生徒の登校を促しているが十五日登校生徒四十名に足りぬ狀態で、學生側は强硬なる態度で依然として盟休をつゞけ教師の排斥運動並に校友會の自治の貫徹に力めてゐる

教師排斥から 養正高普生盟休
父兄へ聲明書を發し 學校側の態度强硬

京城私立養正高等普通學校三、四年生は過日來不穩の行動を見せてゐたが十四日午後二時頃に至り大田代教務主任外三名（內一名朝鮮人）教師の排斥、校友會を學生側に一任すること等の陳情書を學校當局に提出し廿四時間以內にその回答を要求したので同校では直に職員會議を開いて協議した結果三四年全部百七十三名に斷然無期停學處分に附する旨を申渡した、一方これを聞いた一、二、五年生全部は十六日朝二時間の授業を受けた後、二日間の休學を宣し歸宅してしまつたので學校當局では直に父兄に對し聲明書を發し生徒の登校を促すところがあつたが、もし父兄および生徒側において何等回答をなさゞる時は容赦なく退校處分に附するはずである

校長の 排斥運動
宮崎中學の 盟休紛糾

【宮川電報】宮崎縣立宮崎中學校生徒四、五年生三百五十四名は十四日放課後運動場に集合し濱田校長排斥運動をおこし不穩の擧に出でんとしたので當局はその不都合を說諭し要求あれば書面を以て申出よと懇々といひ含めたが生徒側は午後九時に至り校歌を高唱した上散會して歸宅したので、宮崎署では二十名の警官を派し警戒せしめた原因は最近飛澤教諭が生徒を毆打した五年生二名を諭示退學せしめたのでこれに同情したのであるが學校では前記三百五十四名を無期停學處分に附したので益々紛糾する模樣である

守備兵卅名 遭難す
下江中淺瀨 に乘り上げ

【新義州特電】十三日午後八時新義州より守備兵三十名をのせ、下江中の一隻の高瀨船が厚昌郡下流茂昌附近に差かゝつた際、淺瀨に乘上げたのでやむなく同夜は朝鮮側に上陸一夜をあかした、この報により輸船公司中江派出所では遭難兵士救援のため同地停泊中のプロペラ船蟠龍丸を十四日午前五時現場に急派した、右守備兵は鴨綠江警備隊より頭道溝に派遣中のものであつたが、人員には何等の被害はなかつた

けふ!! 晝の部（午後二時から） 夜の部（午後八時から） 於本社來靑閣
ためになつて おもしろい 京日コドモ大會
繪ばなし、琵琶舞踊
童話、おとぎ琵琶

注意
○なるべくタツカ草履のこと
○本紙刷込の入場券持參者は一人五錢で入場出來ます。

巨人のために 盛大な葬儀
ロックフエラーの手で 野口博士を葬る

【ニューヨーク十四日發】南アメリカで高熱病の研究に犧牲となつた野口英世博士の遺骸は十四日當地に到着した葬儀は十五日ロツクフエラー研究所で施行しウッドローン墓地に埋葬のはずである、ロツクフエラー研究所役員は目下葬儀の準備を行ひつゝあり、ニユーヨークパークアベニウ神學校教會牧師フオスディツク博士司會し、ジヨン、デー、ロツクフエラーの令息は追悼演說を行ひロツクフエラー財團理事長フレクスノル博士が弔辭を述べることゝなつてゐる。」

遊興中に 捕はる
京仁荒しの 大泥棒

五月下旬頃から仁川府花町泉樓で連日連夜の豪遊を極める靑年が居るので警戒してより仁川署では同人の行動を監視中十一日に至りいよ〳〵犯行が明かとなつたので、仁川署では一齊に活動を開始し同日午後八時前記泉樓で遊興中の犯人を逮捕取調べたところ同人は本籍岡山縣吉備郡總社町秋山稚（二）といひ五月二十三日仁川府寺町李方において家人の不在中錢箱前を捻り切り五百圓を窃取引續き二十日花町五〇番地崔方に忍び入り衣類三十點價格四百圓を窃取したほか、京城府內において詐欺橫領十數件（二千圓以上）を働いてゐるが盜品はみな仁川花町山本質店外數軒に入質して前記泉樓に登樓し、遊興してゐたものである事が判明したなほ犯人は仁川署の移送を受け東大門署で嚴重取調べ中である

小型機を用ひ 空前の大飛行
千六百哩を往復 きのふ壯擧を決行

【佐世保電報】佐世保海軍航空隊の十四年式水上偵察機三機に依る佐世保、臺灣間千六百マイル往復大飛行はいよ〳〵十五日決行三機各操縱者偵察者の外一名の無電通信員を同乘させ、午前五時十分三機編隊にて一氣に臺灣方面に飛行し午前九時、鹿兒島縣大島郡古仁屋上空を通過したとの報告あり途中沖繩、中城灣に着水午後七時基隆着の豫定である小型十四年式飛行機による大飛行は空前の壯擧で注目されてゐる

水の誘惑 大島氏のダンピング（きのふ鐵道プールにて）

全京城庭球軍 愈よ平壤へ遠征
全平壤軍とともに 十七日對戰に決る

オール京城庭球團發會式は十四日午後五時より鮮銀コートにおいて團長井內鮮銀理事出席の上各代表選手參加し盛會に擧行せられたオール京城庭球團の編成は半島庭球界に一大センセーションを興へ活躍先驅者となつて斯界に勇躍をこゝろみることになつたわがオール京城庭球團は、十六日午後十時發にて平壤に遠征、十七日正午より平壤公設グラウンドにおいてオール平壤軍（平壤第二神社附近の聯合軍）と對抗戰あることに決定したオール京城庭球團はすでに定評ある一流選手を網羅したもの、また全平壤軍には西鮮庭界の雄牧山氏、鈴木、吉武、若泉、金仁洙、李宗用、高、林の諸星あり、當日の對抗戰こそ實に趣味ある試合であらう オール京城軍陣容は本社主催中央豫選に優勝せし洪、淺野組を加へて一層その陣容をたて必勝を期してゐるオール京城軍メンバー左の如し

團長 井內鮮銀理事

主將 村上（三上）　商（京商）　鄭（鮮銀）　殖（鳥谷）　銀（吉村）
殖（吉成）　鐵（兩角）　殖（秋山）
銀（矢出）　鄭（鐵）　銀（永井）
銀（市川）　銀（中川）

外に補缺世話役として湯山、赤木、諸岡、水六、關、古賀、西本、馬渡、松林、増見、木付

空の『千六百圓』
法螺を眞に受けて 醜い人間葛藤

【釜山特電】全南裡里生れ劉玩（二三）は浮浪賊にて釜山警察署に七日拘留され、去る十日放免されたが、その足にて府內大倉町四の鍵林館に投宿し自分はつまらぬ事で警察に引致され、そのさい千六百圓を預けて來たと稱して大風を吹かし盛にまいたので、主人の金仁際はすつかりまに受けて信用し千六百圓を捲きあげんと慾にかられて期米相場を共同にて試み一石八圓拂込にて千五百石を買ひこんだが、數日前の雨の爲めに米價下落して差引千百圓の損害となり金を出す段になつて全然うそと判明し十四日釜山署に出頭して被害者金仁際は泣きながら訴へたが劉玩は又もとの留置場へ入つた

「京日運動號」 六月十五日號發行

京日運動號六月十五日發行號は、終了した京城實業聯盟野球リーグ戰を中心に諸名士の批評野球講座に一壘手の講義坂井殖銀二壘手が佐武遞信二壘手を佐武氏が坂井氏を相互に批評した野球箴言上杉敏夫氏の「マスゲーム講義」を初めスポーツ文藝隨筆記錄、評論ファン物語等運動家及びファンの必談の文字を滿載してあるが十五日發行以來頗る好評である（一部廿五錢）

下院で否決
【五十八票の差て】 英國のモガ法案

【ロンドン十四日發】夫人の夫に對する服從義務削除の結婚新禮拜式改正案は、さきに英國上院を通過したが下院では二日間の討議の後二〇八票對二六六票で否決された

○南京虫退治に使へ 南京虫用 特製イマヅ蠅取粉

新聞の 豫約無電
七月一日から實施

內鮮間に發着する豫約新聞電報は從來京城と東京大阪相互間に有線によつてのみ取扱はれてゐたが京城無線局の完成と共に無線電報によりても取扱ひ開始を要望さるゝに至つたので朝鮮側と遞信省との間に協定を進め七月一日から實施のことに決した豫約時間は午前午後各一回づゝとしその料金は有線料金と同樣である

貴金屬商組 合表彰式

京城時計貴金屬商組合では十五日午後二時から公會堂で勤續店員の表彰式を擧行したが、京城からは左の諸氏に表彰狀に銅牌を添へておくつた

●十一年間勤續（磯貝時計店員）福島司
▲十年勤續者（山岡時計店）津田幸司

時間勵行會 の理事決る

京城時間勵行會は九日發會しその後〳〵入會があるが同會では會則第四條により左の諸氏を理事に依囑した

▲石原磯次郎▲白完爀▲梁在昶▲渡邊定一郎▲加藤鉄雄▲金顯▲富太▲吉村傳▲田中半四郎▲武安福男▲馬野精一▲松岡正男▲前田昇▲肥塚正太▲古城管堂▲有賀光豐▲佐藤虎次郎▲島崎

オール京城軍の陣容

平壤府で メートル展 今秋開催す

去る大正十五年四月から施行されたメートル法により施行日から十年間の猶豫期間を置いてその後は各官公署はもとより製造業者、取引業者は一齊にこのメートル法を使ふことゝなる從來の何尺何寸とか何升何合とか或は何貫何百匁といふが如き度量衡は何メートル何サンチメートル、何リットル、何デシリットル、何グラムと呼ぶやうになるが小賣商その他においては更にその後五年間は從來の度量衡器を使用しても好い然しその後は全く尺、升、貫といふ度量衡法はなくなるので平壤府ではこれが宣傳に種々苦慮してゐるが今秋道商品陳列所又は公會堂においてメートル展を開催し一般府民にメートルは如何なるものかといふ點に注意を喚起すべく本府および道の後援をうることゝなり府當局、道當局は協議の結果同展覽會には本府その他から新度量衡器を出品して貰ふ外酒一本が一合一勺とすればニデシリットルになる盃一杯のお酒は廿ミリリットル、人間の背だけを五尺三寸とすれば一メートル六十、牛肉一斤（百六十匁）は六百グラムだといふ風に種々の實物と要點を配して大いにこれが宣傳に努めるはずで右について當局は語る「われ〳〵三十才以上の人間こそメートル法が何んなもんかよくわかり兼ね一々そろばんをとつて勘定せねばならぬが小學校に通つてゐる私の子供などは僕は一メートル何糎あるんだぞなんて私共を煙に撒く有樣である今回の展覽會の如きも少年や靑年といふより中年者から老人に見せる必要が多い本當に子供から親爺が教育される譯である（平壤）

第一回の 卓球大會
廿四日來靑閣において

わが社後援森啓運動具店主催、第一回全鮮卓球大會は來る廿四日午後九時からわが社來靑閣に於て擧行することになつたが、卓球界不振の中島に、この大トーナメントが開催される事になつたとは早くも卓球ファンの間にセンセイションをおこしてゐるが參加希望者は男子も女子も關嚴で來る廿二日までに府內本町二丁目森啓運動具店あて申込めばいい事になつてゐるから、整理上可及的至急申込まれたいと、尙當日の審判委員は朝鮮卓球協會員でルールは明治神宮卓球ルールによるはずである

資本金五千萬圓 株式會社 山口銀行京城支店 本店大阪市

時計貴金屬 月賦販賣 京城府永樂町二丁目（本願寺前） 合資會社 日章堂時計店 電話本局三四〇六番 振替京城一六九三番

數學 最大速成 法講義 數理專修學院 ●見本付會則無料進呈 ●東京神田錦町三ノ十一

優秀なる成績を永久に持續する
タケムラポンプ

◎タケムラ型ポンプは左記各地ノ信用アル機械店ニ於テ販賣ス
京城、仁川、釜山、大邱、大田、晋州、元山
群山、裡里、木浦、江陵、平壤、鎭南浦、馬山
發賣元 竹村機械製作所 大阪市港區八幡屋元町一ノ二七

新フオード其他各種車を有す東洋第一の理想設備と實習場を完備せよ 學生募集 公認 日本自動車學校 東京、蒲田驛前 ハガキにて申込次第規則書無代進呈

京城旭町二丁目八番地 外科皮膚科 瀨戶醫院 瀨戶潔 電話本局一四九八番

無代進呈 新聞名記入御申込次第 英習字熟達法無代送呈 英習字 大日本英習字研究會 東京目白高田町 三六〇〇

謹告 本紙五月二十九日發行沿線版安東通信の表題「食ひ逃げ」記事中に於ける云々は同氏の名譽と信用に關し誤傳に付き取消し同社の爲めに陳謝致候 六月一日 大連新聞社

地圖と軍需品 龍山練兵町 電話五二〇 振京城五〇〇 小林又七朝鮮出張所

新發明機 京日案內

御泊は 京城府明治町一丁目 長野旅館 電話本局二七六八番

裁縫 見習年期生募集 希望者は本人來談ありたし 京城府本町二丁目 丸一呉服店裁縫部

給仕募集 內地人男十七歲以下高小卒自筆履歷書、學業成績表持參あれ（十八日午前中） 朝鮮商業銀行本店庶務課

融通 配達 恩給 公債 熊本 恩給 ほね 恩給 恩給 募集 店員

小説 明石將軍 (70)

白石實三作　多田毅三畫

累卵の日本

明石夫人ではあるが、日夜憂ひの夫人は、東京赤坂の宅に病んでゐる。」

「けれど幾千里を遠く離れて、ひたすらに國事に奔走してゐる明石は、そんなことゝは夢にも知らない。母をはじめ、妻も子も、以前のやうに恙なく無事で、つゝましやかではあるが、平和に團欒にその日〳〵を送つてゐると思つたのは、仕方がない。」

ドイツ國境を離れる頃は、彼の心は早くも自分の任務にもどつてゐた。胸の上にふかく腕を組んで、やがて開始されようとする奉天決戰の計畫に思へ入つてゐた。

「一體旅順はいつ落ちるのか」

それを想ふと、彼は眼の前が眩むやうにも感じた。

「今や、世界の視線の中にあつて、祖國の乃木軍は、既に屍の山をきづいて、旅順の攻略に從つてゐる。世界の興味は、一に、旅順がいつ落ちるかにかゝつてゐる。旅順の落ちないのは仕方ない、だが、その間に、クロパトキン軍が大規模の攻勢に出たら、どうしよう？現在シベリア鐵道の輸送力でも、一日に三千の兵が送られてゐる。やがて、シベリアの氷雪が解けて、春風バイカル湖上をわたるとき、兒玉閣下は一體何の策を以てロシアの大軍に對抗しようとなさるのだらうか？すでに、祖國では、後備まで全部驅り出してゐるのに、ロシアでは、まだ全國の師團さへ盡きない。これで旅順が落ちなかつたら！」

猛しいはげしい戰慄が來て、明石の全身を突動かした。眞に恐るべき國難！ロシア軍の豫定の退却に勢ひ天になつて、毎夜のやうに提燈行列をしてゐる、いゝ氣になつて醉ひしれてゐる東京市民の眼から

げた頭が、眼に見えるやうに感ぜられた。」

「とはいへ、僕は猶りやきもきしてゐるばかりで、まだ眼立つた手柄も立てゝゐない……」

さう呟くと、明石は、おのづと頭がさがるやうにも感じたが、また自分で自分を勵ますやうに、

「だが、活動はこれからだ！見よ、見よ、やがて破天荒の大勳蹟をして、ロシア全土を震撼してやるぞ！」

彼明石の胸中には、今、三つの策が醸されてゐた。

その一は、ロシアの社會黨を糾合して、その大合同を行ひ、騷擾で動亂を起すこと。二は、シベリア鐵道の破壊、輸送力の減殺。

しかして第三は、直接出征軍に、離間を送つて、クロパトキン將軍の作戰を亂すことであつた。出征の農民兵を煽動することであつた。そして、三つの策の中、第一と第三とに、彼セルゲイが活躍する豫定であつた。

すでに、前の失敗から、シベリア鐵道の破壊は、頗る困難のため、容易に望みのないことになつてゐた。で、直接手取り早い手段としては、第一の露都の騷擾煽動が、最も望みがあり、可能性があるらしい。本國の露都が不安に陷れば、總選兵を煽動することにもなるし、出征軍も、志氣が衰へて來る。」

しかも、第一の計畫に最も肝要なことは、社會黨の統一である。ロシア社會黨に各派はあるが、大體分れて、國內派と國外派とに分れてゐる。もしもこの國內國外の二派が合同して手を握つた時、こそ、その勢力は、十分に政府の鋼鐵となるに足りる。」

そして、今、その二派の大會がポーランドの首都ワルソオで開かれようとするのだ。明石にとつても、その重大の合議に就く幾中なのであつた。」

考へると、日本にとつても重大な彼が瞬。その瞬を明ねらうやうに、またしても一人の怪漢が、ベルリンから彼の後を追つて來た。

木浦 柴田旅館

京城明治町二丁目 中央婦人科院 院主 衣笠茂 電本三三四〇番

電本726

新らしい出版物

◇各國の政黨組織 外務省歐米局編纂。ソヴエート露西亞及び波蘭利兩國の政黨を說いてある（東京市麴町區八重洲町一ノ一國際聯盟協會非賣品）

◇叛逆者の牢獄手記 大正の末から昭和の初めにおけて獄舍に投ぜられた無政府主義者十二人の牢獄手記を集めたもの（東京市外杉並町阿佐ヶ谷六一一行動者出版部三十錢）

▲庭苑 六月號。綜合史學の提唱（野々村戒三）支那性學史的考察（渡邊秀方）國家の本質（中野登美雄）其他（東京市京橋區桶町八梅田ビル三階其社五十錢）

▼歷史と趣味 六號。文學博士中村孝也氏主幹（東京市本郷區駒込西片町一〇五の六國民文化研究會二十錢）

▲同仁 六號 臨時、雜集雜誌（東京市神田區仲猿樂町一五同仁會二十五錢）

▲時事評論 六月號（京城府西大門町三の七其社三十錢）

▲進め 六月號 無產階級戰鬪雜誌（東京市麴町區內幸町一ノ五進め社本部十錢）

▲マカロニ 六月號 文藝雜誌第二號である。（東京府下和田堀町和泉三一スマイル社二十錢）

▼亜夢 創刊號。眉と運命夢判斷、相場豫測、易斷、好色女の性相、其他運勢に記事を滿載（東京市牛込區天神町三五双人社二十錢）

▼ダイヤモンド 十七號（東京市麴町區內幸町二の三其社三十五錢）

▲赤い鳥 七月號。鈴木三重吉氏主宰の幼年雜誌十周年記念號（東京市四谷區須賀町四〇其社四十錢）

▼コドモノクニ 七月號。トチモヤレイナエガタクサンノッテル。（東京市京橋區築町一東京社五十錢）

▼資生堂月報 四十五節（東京市京橋區出雲町一資生堂非賣品）

出版物納本（十四日）

（警務局圖書課調べ）

▲邦文ノ部 ▲京畿財務報（第四號）京畿道財務部▲仁取商報（第一四二號）仁友會▲株式商報（第六一號）京取市場仲買人組合▲朝鮮畜報（第一一八六號）商業興信所京城支所▲京城有價證券現物相場表（第四九號）京城證券株式會社▲法輪（第六號）天晴地明會▲群山商報（第一一七九號）群山商業會議所▲昭友（第五號）全羅南道警察部▲咸鏡北道報（八〇二號）咸鏡北道廳▲新城津（第九號）木村宇太郎▲亡き親子の霊に 中村健太郎

▲諺文の部 ▲家庭衞生（第四二號）家庭衞生社▲家庭時報（第五號）家庭時報社

讀者らん

▲二人の子供と自活して行かねばならないのです。どなたか市內でお使ひ下さる方はありませんでせうか、なるべく通勤を希望致します。又、子供も一緒にでしたらお留守居又は家政をお預かりしても、いゝと思ひます子供はいづれも小學校に通つて居ます（三十の女）▲大へんな歐近首お添り下さつたお方この暑いのに讀むのに骨が折れましたあまりおいたはやめて下さい折角の御趣好がふいになります（藥局の小僧）▲自轉車は內地よりすべて高價すぎる商人が儲けすぎるぼるも程がある（內地商人）

よこねは切らずに こうしてなをす

横根やカンソはイクラ患部計りの手當をしても中々急に治らぬものであるする例へ一時的に治つても再發する事が甚だ多い之は其原因の病毒を殘して置く爲めです…
家傳藥 結毒內掃丸
一週分一円七十錢 二週分三円二十錢 三週分四円八十錢 四週分六円二十錢 十円十五錢
京都市五條通河原町停留所西 振替大阪一五〇六八一番 山本治兵衞

喜樂館
十四日（木曜日）より 超特作大興行
日活現代劇部第一回超特作映畫 陸軍省、海軍省、陸軍航空本部、教育總監部後援
原作 村田實 指揮 池永浩久 監督 阿部豐（前篇）田坂具隆（後篇）
◇電話映畫 地球は廻る 三部曲 全卅卷
主演 島耕二、小杉勇、見明凡太郎、夏川靜江、入江たか子 新劇部オールスターキャスト

大正館
十四日特別大興行 映畫の闘士！見よ
不滅の愛 十卷
岩田祐吉、川田芳子、田中絹代、久米譲、三田英子 ……

中央館
マキノ社 十六日より四日間 特別大興行
黑白流轉 九卷
仇討殉情錄 六卷
帝國ホテル 九卷

浪花館
六月十六日より 諸藝演藝會
落語舞踊（桂文枝）竹東劇、落語手踊（柳亭燕路）外數名出演

東亞倶樂部
東亞キネマ本年度超特作 大岡政談 第三篇 八卷
大阪每日新聞連載
天下一品の珍傑圖說闇の丹下左膳 …

京龍館
六月十五日より上映
日活特作時代劇部特作品 原作 田村西男 監督 吉本清壽 主演 葛木香一、櫻木梅子 時代映畫 恩讐の血煙
內務省 原作 南百合子 監督 田坂具隆 主演 谷幹一、佐久間妙子 現代映畫 更生
そも人生とは車を曳いて急坂を登るにも似たり輝しき時の日は只頭上にのみ輝くものであります
原作 松本常久 監督 若山治 主演 尾上多見太郎、伊藤野雪子 時代映畫 無宿の大名

二萬圓の首飾 七卷
現代劇 …

お化粧の順序 美人

眞の化粧美に目醒た歡……此の徹底した化粧美を與ふる
クラブ白粉
「クラブ白粉の清新な化粧美こそ現代の華であり光であります」
クラブつぽみ
本店 [illegible]

木材防腐劑 クームヒン
南京虫退治 Aクームヒン
花柳病藥 ハイジン
京城 クームヒン株式會社

親切丁寧主義
〔客室全部改修設備〕
竹屋旅館 電話四五八番
平壤府旭町

寫眞は ワタナベーヱ 本町一・電本三九二一

特製サクラビール

☎28-288
株式會社 祭原商店 大阪市東區安土町四丁目
ヒシミルク
子を思ふ親の心はみな一つほめるミルクはヒシ一つ…最良の乳母

於第拾回釜山新清酒品評會 優等賞受領

マンカンイチ
釀造元 丸金酒造株式會社 釜山富平町一丁目・電話長五二〇番

資本金 參千萬圓
株式會社 朝鮮殖產銀行
京城府南大門通二丁目
支店及出張所
殖產積金

定期航路

仁川汽船出帆
海州線 隔日出帆
仙掌線 隔日出帆
延安線 隔日出帆
舊島線 毎月十回直行
瓮津線 毎月八回寄港
德積線 毎月八回
信島線 毎月八回
靈興線 毎月八回

仁川汽船株式會社

朝鮮郵船 定期航路開始 金剛山探勝 咸北丸

仁川出帆

嶋谷汽船仁川出帆
大連天津直行

嶋谷汽船株式會社 仁川出張所

森信汽船仁川出帆

大阪商船株式會社
內地各港出帆主要航路
大阪商船株式會社仁川支店

協同海運株式會社

朝鮮郵船株式會社 京城南大門通リ